

平成２９年度第１回府中市立図書館サービス検討会議

平成２９年７月５日（水）午後２時～
府中市立中央図書館会議室

１ 資料確認

２ 委員自己紹介

３ 事務局紹介

４ 議 題

（１） 府中市立図書館の事業概要説明

５ その他

（１） 第４期子ども読書活動推進計画の策定について

（２） 市政情報センターでの取次業務開始について

（３） 府中市図書館だより 第４２号について

閉 会

<配布資料>

資料１ 平成２９年度府中市立図書館サービス検討会議委員名簿

資料２ 平成２８年度府中市立図書館事業概要

資料３ 第４期子ども読書活動推進計画策定について

資料４ 第３期子ども読書活動推進計画

資料５ 市政情報センターでの取次業務開始について

資料６ 府中市図書館だより 第４２号

平成29年度第1回府中市立図書館サービス検討会議議事録

日 時 平成29年7月5日（水） 午後2時から4時まで
会 場 ルミエール府中5階会議室
出席者 夏目雅裕委員、栗原浩英委員、吉川佐和子委員、三宅昭委員、
山本有佳子委員、加藤恵子委員、須山優子委員
事務局 酒井図書館長、青木図書館長補佐、田邊サービス係長
金崎、菅沼、田代（記録）

1 配布資料確認

2 委員自己紹介

酒井館長：図書館長の酒井でございます。昨年度に引き続きまして府中市立図書館サービス検討会議の担当課長として事務局を務めさせていただきます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。瀧田委員より少し遅れるとの連絡受けておりますので、このまま始めさせていただきます。

ここで、府中市立図書館サービス検討会議の委員さんに異動がございましたので、ご報告いたします。府中市立府中第一小学校の小島校長先生が異動され、新たに、府中市立府中第六小学校の吉川校長先生が委員をお引き受けいただきました。また、ハンディキャップボランティアの委員として加藤様が委員をお引き受けいただきました。

それでは今年第1回目の会議であり、また新たな委員の方も加わりましたので、ここで委員の皆様へ、自己紹介をお願いしたいと思います。初めに、議長の夏目先生からお願いいたします。

夏目委員：東京農工大学農学部の中村と申します。一昨年、農工大の府中図書館の館長になりましてこちらの委員となりました。昨年度末で大学の図書館の館長は退任しましたが、こちらの議長をお引き受けいたしましたので、もう一年続けさせてい

ただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

吉川委員：府中第六小学校の校長の吉川でございます。今年度府中市の学校図書館部の担当ということで今回お引き受けいたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

加藤委員：ハンディキャップボランティアの担当で、目の不自由な方に対面朗読やパソコンによる録音を行っております。前委員の高橋さんの後任です。よろしくお願いいたします。

須山委員：公募市民の須山です。30年近くおはなし会を全国でやっております。地元の図書館の現状を勉強させていただこうと思い、まいりました。よろしくお願いいたします。

山本委員：府中第十小学校の読み聞かせボランティア「きいちごの会」の元代表で、現在は地域のメンバーとして活動しております。よろしくお願いいたします。

三宅委員：昨年に引き続きまして生涯学習審議会から参りました三宅と申します。よろしくお願いいたします。

栗原委員：東京外国語大学の栗原と申します。2012年から13年にかけて大学の図書館長をしていました。昨年から委員をお引き受けしております。よろしくお願いいたします。

3 事務局紹介

副議長に小島委員の後任の吉川委員を選出

4 議題

(1) 府中市立図書館の事業概要説明

夏目議長：それでは、これより平成29年度第1回のサービス検討会議を始めさせていただきます。それでは、議題に沿って進めさせていただきます。まず、議題(1)の府中市立図書館事業概要について、事務局より説明をお願いします。

青木補佐：それでは平成28年度府中市立図書館事業概要についてご説明申しあげます。

図書館事業概要の２ページの組織・事務分掌から説明します。府中市立中央図書館および各地区図書館は、館長以下３９名の職員で業務実施しております。そのうち中央図書館は、ＰＦＩ事業(*1)として、業務の一部をＰＦＩ事業者へ委託しております。

市職員の業務としては、利用者登録、レファレンス、児童サービス、ハンディキャップサービス、地域行政資料サービスなどがあり、資料の充実という点では選書なども市職員が行っております。中央図書館は２８名、地区図書館には１１名の職員がおり、各館の業務にあたっております。地区図書館は、直営というかたちで市の職員と臨時職員で運営しています。係としては、予算などを担当する管理係、主に皆さまに向けたサービスを行うサービス係の２係になっています。

３ページには所在地と開設時期などの一覧がありますが、いずれも複合施設として設置されています。この一覧で見ていただくと、中央図書館はルミエール府中の３階～５階に、白糸台図書館から片町図書館までは文化センターに、宮町図書館は旧中央図書館の場所にあるふるさと府中歴史館に、生涯学習センター図書館は生涯学習センターに入っております。

４ページに各館の蔵書数などの一覧がございますが、地区図書館の蔵書数は４万から５万冊で、規模の小さな押立図書館や四谷図書館では約２万冊から３万冊というところもあります。図書資料の蔵書数は、年々増えております。

また、中央図書館では昔の新聞などを縮小し専用の読取り機で閲覧するマイクロフィルムや視聴覚資料を所蔵しております。新聞や雑誌はそれぞれの館で所蔵しております。

５ページには図書館の利用状況が掲載されておりますが、貸出総合計をご覧くださいますと、平成２７年度が２３１万８千７６３点に対し昨年度は２２１万５千９５３点と減少しております。これは、ここ数年毎年減少傾向にあります。が、図書資料及び視聴覚資料ともに貸出数が大きく減少しており、全体の貸出数に影響を与えております。視聴覚資料とは、カセット・ＣＤ・ＤＶＤ・ビデ

オなどで、ほかにもLD（レーザーディスク）を所蔵していますが、こちらは館内閲覧のみとなっております。視聴覚資料の貸出は昭和62年頃から開始しているため古い資料もそろっておりますが、貸出数減少の理由としては、最新のものが貸出可能となるまで時間がかかることで、借りたいと思う資料が少ないこと等が考えられます。

同じページにある学級貸出ですが、こちらは市内の各学校の学級ごとに行っているもので、1学級につき50冊までを6週間の貸出期間で貸出しています。

25ページ右下の5を見ていただきますと、これまでの推移が掲載されておりますが、前年度に比べ減少しております。こちらは、学校や学級により利用される頻度がまちまちで、先生の交代などによっても増減が出てくるようです。学校との連携、図書館の利用を増やすためにどのようなことができるのか、PRをどのようにしていくのがよいのか、皆さまからのご意見を頂戴したいと思っております。

次に戻りまして、6ページでは他市との相互利用状況についてまとめております。八王子・調布・町田・日野・多摩・稲城の京王線沿線6市に加え、国分寺・国立・小金井との相互利用も行っております。府中を含め京王線沿線7市の図書館で相互利用登録をしている新規登録者数のうち、府中市の図書館に登録した他市の方は724名、反対に府中市民による他市の図書館への登録者は759名となっております。

7ページ左上の7レファレンス窓口受付件数についてですが、レファレンスとは調べものに使える資料のご案内などを指しており、こちらの表にはその受付件数が載っています。年間4千300件近いご相談があり、1日平均件数は13.3件となっております。

同ページの9リクエストサービスについてですが、リクエストは図書館ホームページや館内の利用者端末機からの受付が多い状況です。特にホームページからのリクエストは、全体の約8割を占めております。また、府中市の図書館で未所蔵の図書については、紙でのリクエストカードで受付けております。

ページ飛びまして、10ページ・11ページの児童サービスについてですが、定例のおはなし会やブックトークが主な事業となっています。現在、中央図書館では毎週木曜日と第1土曜日、地区図書館では月1回実施しております。「定例おはなし会」は3歳以上、「ちいさい子のためのおはなし会」は1・2歳児とその保護者の方を対象にしております。

12ページには子どもに関連する講演会や講座、おはなし会の実施結果を掲載しております。子ども読書の日(毎年4月23日)(*2)に合わせたおはなし会や、ボランティアの方やご自宅での読み聞かせをする方に向けた、技術向上のための読み聞かせ講習会も行っております。

13ページには学校との連携というところで、職場体験の受入れについて掲載しております。地区図書館と合せると市内の中学校(府中第六中以外)はほとんど受入れをしているほか、市外の私立中学からも数校受入れております。体験内容としましては、貸出・返却などのカウンター業務のほか、配架や棚の整理などさまざまな体験をしていただいております。

15ページではハンディキャップサービスについて掲載しております。来館が難しい方を対象にして行われるサービスですが、障害を持った方に限らず、ご高齢の方に対しても広く行っています。これらのサービスによって、さまざまな資料をご利用いただいております。

16ページ・17ページには、除籍資料等の有効活用ということで、図書館で不用となった資料を、リサイクル図書として、市の施設や市民へ提供いたしました状況を掲載しております。

次に19ページをご覧ください。ここでは主な年間事業を載せております。昨年度、市で企画運営した事業としては、「隊長、南極について教えてください！～観測隊長にきく！南極のあれこれ～」というレファレンス講座をはじめ、対象者の年代別に4回の講演会を開催いたしました。

さらに、20ページになりますが、PFI事業者主催の事業でも、図書館の裏側(バックヤード)をご覧ください「図書館ガイドツアー」をはじめとする多くの

事業を実施いたしました。

21 ページが市民・登録者 1 人当たりの比率ということで、平成 28 年度、市民 1 人あたりの年間貸出数は 7.7 冊となっております。

最後に、22 ページからは参考資料となっておりますのでご参照いただきたいと思います。

以上で平成 28 年度府中市立図書館事業概要の説明を終わらせていただきます。

夏目議長：ありがとうございました。それでは事業概要について、ご意見ご質問を伺っていききたいと思います。4～5 ページの所蔵数・利用状況あたりが重要かと思いますが、何かご意見ありますか。

三宅委員：お尋ねしたいのですが、府中市が作成した DVD なども蔵書として掲載されているのでしょうか。

青木補佐：市で作成した DVD 等も含まれております。

夏目議長：数は結構あるんですか。

三宅委員：内容まではわかりませんが、結構あると思います。

山本委員：学級貸出の学級数が減ったということでしたが、市外から来られた先生は学級貸出という制度をご存じないことも多いようですので、図書館から周知していただけるとよいと思います。

夏目議長：25 ページにございますが、割と貸出冊数に増減があるようですので、先生の異動や交代が影響しているのでしょうか。図書館としては学校に何かアプローチはしているのでしょうか。

田邊係長：毎年、校長会に出向いて学級貸出の説明をしております。また、府中市教育研究会（以下、府教研）の学校図書の先生の集まりでも案内しております。

吉川委員：校長会でのご案内は図書担当に校長からも話します。府教研のほうは学校図書館部に一人も先生が所属していない学校というのもあるので、研究会だけだと伝わらない場合もあるかと思います。定例の校長会でお話がありますので学校には伝わっています。異動などがあると周知徹底が難しい場合もあります。本校では学校図書の担当が学級貸出制度があると周知しています。調べ学習ではたくさん

の資料をご用意いただけるので大変有効に活用させていただいております。学級文庫としての利用は管理が難しい部分もあり、躊躇してしまう教員がいるのではないかと思います。

山本委員：十小では保護者が先生からのリクエストや子どもからのリクエストを聞いて代わりに借りるようになっていきます。本の運搬を保護者がせねばならず、車を出せる保護者がいないと中央図書館までいけません。地区図書館では借りられるのは2学年までという約束になっています。これは400冊（1クラス50冊×4クラス×2学年）が一度なくなると棚が空いてしまうということのようです。そのため地区図書館の利用は中央図書館に行けないという2学年を優先しています。行ける学年はできるだけ中央図書館を利用する約束なのですが、良い配送のシステムなどがあると助かります。

田邊係長：即日ではありませんが、中央図書館の本を配送便で地区図書館にお送りすることはできます。

夏目議長：配送便にうまく乗るといいですね。配送便は基本的には毎日運航しているんですか。

田邊係長：はい。

夏目議長：もう少しうまく活用できるようなシステムがあるといいですね。

山本委員：地区図書館はスペースの問題などで本を増やすというのは難しいんですよね。

青木補佐：蔵書数についてはやはり各地区図書館の規模があるので、大幅に増やすというのは難しいです。

加藤委員：今のお話は学級貸出の本を中央図書館まで受け取るために、車を出す保護者が大変ということでしょうか。

山本委員：そうですね。学年によります。

加藤委員：私の夫は高齢などで図書館に通えない方の代わりに老人ホームやお宅に本を届けるというボランティアサービスを行っていました。しかしボランティアの数に比べて利用者が少なく、なかなかその機会に恵まれません。今のお話を伺って、高齢の方だけでなく、学校現場でも活用できればいいなと思いました。

夏目議長：図書館でボランティアの方とニーズとをマッチングさせられる場を設けることはできるのでしょうか。

酒井館長：学級貸出の依頼があればその本をお届けいたします。それが3千クラス、1万5千冊という数字になっていると考えております。そういった形で活用していただければ学校そのものにお運びできると思います。

山本委員：FAX等で依頼されるより、直接来館して選んでいる方の方が多いですか。

菅沼事務：FAXでのご依頼の方が多い気がします。リクエスト申込用紙と同時に配送便も申し込んでいただいて、本を準備して配送便に乗せるというシステムです。配送便は1週間前までの申し込みが必要になります。

山本委員：ハケ岳セットや日光セットといったものもありますよね。ほかの学校は学級文庫的な活用はされていないのでしょうか。

菅沼事務：されています。リクエストとして申込用紙にタイトルコード、配送便などを記入いただいて申し込んでいただいています。また、来館で資料を選ぶ場合も配送便を指定の上、ご利用いただいております、FAXも来館利用も両方あります。

夏目議長：そういった情報が共有できれば利用の拡大につながりそうですが、小学校間では共有できるような場というのはありますか。

吉川委員：校長間でそういった話題があがったことはありません。この3千クラスですが、中学校の利用は少ないと思うので、小学校22校で割ると年間の利用が1校あたり100クラス以上になりますよね。各校20学級くらいが平均とすると、回数としてそんなに少ないとは思えません。それぞれの学校で読書習慣の推進をおこなっていると思いますので、劇的に増やす必要はないのではないのでしょうか。今の学校図書館はデータベース化されていないので、全部手作業です。データベース化できて、学校図書館と中央図書館がつながると利用は各段に増えると思います。

夏目議長：中央図書館と学校図書館は担当が違うのですか。

酒井館長：同じ教育の予算ですが、学校には教育部の担当課があり、社会教育として文化スポーツ部内に図書館があります。担当は違いますが、利用の減少をなんとか止

めたいということで教育部の担当課とも調整をしているところです。また利用状況について、八ヶ岳などのセカンドスクールは半年間かけて各校行きます。毎年、八ヶ岳に関係ある本が事前学習として利用されるということがあり、そういった積み重ねがこれだけの数字になっているのではないのでしょうか。また、修学旅行として日光に行きますので、その関係の本もよく借りていただきます。中学生も多くはないかもしれませんが、修学旅行の前には京都・奈良の本を借りて勉強しているということもございますので、行事に関する定例的な貸出しがございます。こういった定例的な貸出し以外を増やしていくと、さらに利用数が増えるのではないかと考えています。そのため、夏休みの前にはおすすめ本というのを選定しております。校長会でご案内し、学校にもリストを配布して子どもたちに少しでも読んでもらえるよう活動をしているところです

夏目議長：ほかにご質問よろしいでしょうか。それでは続いて6～7ページですが、レファレンスの受付件数が意外と多いという印象を受けました。これはこういった内容が主なんでしょうか。

田邊係長：本のお場所のご案内などの簡易なものはカウンター業務の一環としてPFIの委託業者に任せております。件数は年間5万件以上となっております。事業概要に掲載されている4,200件は市が受付けているもので、簡易ではないレファレンスの件数になります。

夏目議長：そうすると調べものなどの専門的なものですね。それがこの件数であればかなり有効活用されていると評価していいのではないのでしょうか。

田邊係長：メールでもレファレンスを受け付けております。また、来館はできないが、市外の方で府中市のことを調べたいという方のレファレンスもあります。

酒井館長：リクエスト件数のところがWEBと携帯に分かれておりますが、携帯とはいわゆるガラケーのことで、このサイトについては11月のシステム更新でスマートフォンに対応したサイトを構築する予定です。そのため来年は携帯からのリクエストは増えるのではないのでしょうか。

夏目議長：リクエストサービスの件数に関しては昨年とほとんど変わらないですね。そう

いった意味ではタイトルからの検索のように、目的をもって本を探すという利用の仕方が多いようですね。図書館に来館し、棚を見て本を探すということが少なくなっているようです。時代を反映しているのでは仕方ないかもしれません。

加藤委員：私もリクエストサービスを利用させていただいていますが、話題の本や賞を受賞した本だと届くまで非常に時間がかかります。予算の関係で一度にたくさんの本は買えないと思うのですが、図書館の本は定価での購入と決まっているのでしょうか。

田邊係長：データの作成からバーコードの貼付、ブックカー等の装備を含めて納品してもらうため、多少割引があったとしても定価と変わらない金額になります。

加藤委員：そこまでして納入してもらうのですね。インターネットで古本を買う機会があったのですが、とても安くてきれいだったので、図書館で長く待つよりも安く購入の方が早く利用できます。図書館でも古い本が安く買えると所蔵数が増えて、早く提供できると思うのですが、難しいということですね。

田邊係長：契約上、データからすべて作成し、貸出せる状態で納品してもらうので、基本的には契約先からしか購入できない状態です。

須山委員：それは本屋や出版社とは別の商社のような会社なのでしょうか。

田邊係長：すべて PFI の運営の中で行っています。

吉川委員：学校も同様に図書館サービスの会社からしか購入できません。市は提携しているところにしか支払いができないので、インターネットで安く販売していても購入できないのではないのでしょうか。

須山委員：図書館の希望の本を購入できますか。

酒井館長：どこの出版社でもどんな本でも購入できます。

須山委員：探している本が府中に所蔵がないことがあったので、今のお話伺って、取次の会社によって資料の購入に影響があるのかと心配しました。

酒井館長：選書基準に基づいて職員が購入しております。未所蔵でしたらリクエストしていただければ購入や他図書館からの借用でご用意いたします。

須山委員：すぐ使いたい場合、インターネットを利用してしまうことがあります。

酒井館長：話題になった本は何百件も予約がつくため、本もある程度ご用意しております。

ただそれを、早く提供するために追加で何十冊も購入するべきなのかという、
今だけのためにたくさん購入するというのは、ほかの本がそれだけたくさん買え
ないということになります。そういうことも鑑みて購入しております。

須山委員：例えば自分が購入して読み終わった本を図書館に寄付したいときは受け入れて
いただけるのでしょうか。

酒井館長：お受けしております。

夏目議長：４ページに寄贈数と有りますが、この数字でしょうか。これも広報してもいい
のかもしれませんが。

酒井館長：あらゆる本の寄贈がありますので、対応に追われております。

三宅委員：私もお祭り等で不要本を集めてリサイクルとして販売したりしますが、余って
しまうと、お金を出して処分せねばならず苦勞しました。

夏目議長：今のお話は１６・１７ページの不用図書のリサイクルでしょうか。続いて１０
ページからの児童サービスですが定例のおはなし会が３歳以上、小さい子のため
のおはなし会が１、２歳児が対象となっています。定例のおはなし会に関しては
昨年と比べると１割ほど増えているようです。中央館の方はあまり変わっていま
せんが、地区館が去年と比べ増えているようです。小さい子のためのおはなし会
の方は全体的に１割ほど減っているようです。赤ちゃん絵本文庫は３、４か月健
診時に本を貸出している数です。企画については例年やっているものと、YA ル
ームの夏休みキャンペーンは昨年からのようです。いろいろ企画をしていますが、
やはり小さい子とその保護者が本に親しむというのが図書館利用者の底上げに
つながってくるのではないのでしょうか。

菅沼事務：赤ちゃん絵本文庫について、今議長がおっしゃられたように３、４か月健診の
場にお邪魔いたしまして待合の時間を利用して赤ちゃん絵本を紹介したり、読み
聞かせをしたりしています。また、いらしている赤ちゃんのお名前の図書館利用
カードをその場で作成しています。そこに用意してある本をその場でお貸しする
ということも行っており、それが登録者数として掲載してあります。

夏目議長：それはなかなかいい企画ではないでしょうか。ほかにももう少し大きくなった頃などにそういう機会はないのでしょうか。

菅沼事務：1歳半健診の時には図書館のボランティアの方が待合の間を利用して読み聞かせとわらべ歌などを行っております。

須山委員：私が地方におはなし会で行ったところでは、図書館と連携して母子手帳の交付時におなかの赤ちゃん用に本を渡しているところがありました。そういった取り組みで徐々に図書館の利用にも繋がっていったというのを聞きました。府中市でも行えばいいなと思いました。生まれた時に本を送る自治体は多いようですが、お腹にいるときから、というのは珍しいと思います。

酒井館長：赤ちゃんの時や小学校入学で本をプレゼントするというのは聞いたことがあります。

須山委員：地方の方がそういった取り組みは熱心にやられているようです。

酒井館長：人口が減少しているところはそういったことも含めて取り組まれているのかもしれない。以前府中では記念樹というのを行っていましたが、その一環で本を贈るのも良いかもしれません。

須山委員：もしいただけたら、大きくなっても記念にとっておくのではないのでしょうか。

夏目議長：続いて12ページですが、このおはなしボランティアのステップアップ講座というのはボランティアをしてくださる方の技能向上のための講座でしょうか。受講者数が登録者数なのでしょうか。

田邊係長：全回の延べ人数になります。

夏目議長：毎回企画は違うのですか。

田邊係長：講習の内容が毎回違います。

山本委員：これは図書館ボランティアとして活動している人向けということですか。学校等で行っている人たちは参加できないのでしょうか。

田邊係長：読み聞かせ講習会の方にはご参加いただけます。

山本委員：それは講師の方は違いますが、毎年同じような内容でしたよね。ステップアップ講座にも参加できるようになると良いのではないかと思います。

須山委員：一般公募みたいにしていただけたら、図書館の講習会に出ていない方もきっと喜ぶのではないのでしょうか。これは図書館の読み聞かせ講習会を受講した方のみが対象なんですか。

酒井館長：おはなしボランティアに登録されている方が対象です。

須山委員：おはなしボランティアに登録する場合、必要な資格などありますか。講習会を受講していることが条件なののでしょうか。

田邊係長：はい。読み聞かせの講習会を全部受講していただいた方です。

須山委員：読み聞かせ講習会の受講者のステップアップ講座という意味なのですね。できれば同じボランティアのステップアップとして、区別なく、学校ボランティアや市民団体も参加できることを希望いたします。

加藤委員：15ページの宅配貸出の宅配人数が20人となっていますが、これは利用者さんの数ですか、ボランティアの数ですか。

田邊係長：利用者数です。

加藤委員：やはり少ないですね。以前夫が宅配ボランティアをしていた頃は寝たきりの方に配達していたので、サービスの対象者は障害をお持ちの方や寝たきりの方だと思っていたのですが、これは一般のごく普通の高齢者の方でも利用できるんですか。

田邊係長：ハンディキャップサービスとして図書館に来館できない方を対象にしています。

加藤委員：来館が困難では対象外なのですね。

田邊係長：図書館側で面接などさせていただいた結果、利用に障害があるという判断させていただいた方になります。

加藤委員：ボランティアでやっているお茶会にいらっしゃる方を見ると、歩いては来られるんですが車を押して来たり、杖をつきながらゆっくりいらっしゃる方が多いです。バスに乗って図書館まで行ったり、帰りに図書館の本を持って帰るのは大変だと思います。障害はなくても、来館が困難という方たちにもすそ野を広げていただけたら、また本を楽しむことができるのではないのでしょうか。月に1回の集まりの時に図書館側から来ていただいて、そこでサービスの説明をしていた

だくことはできますか。

田邊係長：サービスの利用を希望される方からご連絡をいただいて、こちらからご自宅に伺っております。そこで登録をしていただき、その後、貸出し期間の2週間ごとにお宅を訪問するという形で行っています。

加藤委員：きっかけとしてそういう会合の場に来ていただき、こういったサービスの説明や認定なども、そこでしていただくことは可能でしょうか。

田邊係長：ご説明にはお伺いできると思いますのでご相談していただければと思います。

夏目議長：それでは続いて16～17ページです。4ページに全体の図書の資料数があります。除籍数を処分した数とし、購入数と寄贈数を入ってきた数として、除籍数を蔵書数で割ると1.6%くらいになります。年間に1.6%程度の蔵書が少しずつ入れ替わっているようです。そこで除籍になったものはリサイクルとして有効活用されているということでしょうか。続いて19ページに図書館の主な年間事業が載っています。図書館の講演会の参加者はだいたい40人程度ですが、席の埋まり具合としてはどうでしょうか。

田邊係長：3人掛けの席を2人で利用するため、40名以上いらっしゃると後ろの方まで埋まります。

夏目議長：こういった周知はホームページなどに掲載するのですか。

田邊係長：はい、広報ふちゅうなどにも掲載します。

栗原委員：費用は無料ですか。

田邊係長：無料です。

三宅委員：講演内容は良いのですが、予定が合わないでなかなか参加できません。惜しいです。

夏目議長：広報に力を入れていただいて、補助いすまで使用するぐらいになってほしいですね。21ページは登録者一人当たりの状況です。これも前年度と比べるとそこまで減少していないようでした。ただ、市民で登録している方が少し減っているようです。全体通して事業概要について何かありますか。それでは事業概要についてはこれで終了といたします。

5 その他

(1) 第4期子ども読書活動推進計画の策定について

夏目議長：続いて議題2その他についてです。それでは(1)第4期子ども読書活動推進計画の策定について、事務局から説明をお願いします。

田邊係長：それでは、「資料3 第4期府中市子ども読書活動推進計画」策定についてご説明させていただきます。現在、第3期府中市子ども読書活動推進計画に基づき読書推進をすすめております。この3期計画が平成29年度で終了することに伴い、平成30年度からの第4期計画案の策定をすすめているところです。

進捗状況ですが、6月に入り、保育園3園、幼稚園3園、小学校4校、中学校3校、都立高校1校にてアンケートを実施させていただいており、今週回収をし、アンケート結果の集計及び分析を行います。アンケート結果を参考に、目標の設定や取組内容等を見直してまいります。今後の予定ですが、9月に素案を完成させ、その後、12月にパブリックコメントを実施し、広くご意見をいただき、教育委員会、議会等で報告し、来年3月には策定後冊子として配布できるよう進めてまいります。以上です。

夏目議長：これに関しては資料4の36ページをご覧くださいと前回の計画の委員名が載っております。15ページに取り組み項目と所感があります。これをみると新規は少なく継続拡充の項目が多いですが、施策として少しずつでも着実に伸ばしているなという印象を受けました。それから27ページに認知度調査というのがあります。幼少期の認知度向上が図書館利用の底上げにつながるのではないのでしょうか。ほかにご意見ご質問ありましたらお願いします。よろしいでしょうか。

(2) 市政情報センターでの取次業務開始について

夏目議長：それではその他(2)市政情報センターでの取次業務開始について説明をお願いします。

田邊係長：「資料5 市政情報センターでの取次業務開始について」ご説明させていただきます。すでに、7月1日の広報に掲載されておりますが、7月14日にオープンする府中駅南口再開発ビル「ル・シーニュ」5階に開設される市政情報センターにおいて、図書の返却と予約した図書の受取りを開始します。取次サービス開始日時は、平成29年8月1日（火）午前9時からです。取次の窓口開設時間は平日は午前8時30分から午後7時30分、土日祝は午前8時30分から午後6時までです。取次窓口終了後はブックポストが設置され、午後10時まで返却できます。休館日は年末年始及びル・シーニュの休館日となります。業務内容としましては府中市立図書館所蔵資料の返却及び予約した資料の取次のみとし、視聴覚資料や他市からの借用資料など、通常各図書館の窓口で確認をしながらお渡しするような資料については取り扱いできません。また、サービス開始の案内を資料6の6月30日発行の「図書館だより」にも、掲載しております。今後も、各図書館内でポスターの掲示や利用案内を配布するなど、広く周知してまいります。

夏目議長：ここは図書館の方が常駐するのではなくて市の方が業務をされるわけですか。

田邊係長：はいそうです。

夏目議長：現在の駅構内にある市政情報センターよりも広くなるのですか。

酒井館長：現在は中に入れるようになっていますが、ルシーニュ内の市政情報センターはカウンターだけになりますので若干狭くなります。

田邊係長：法律相談等を行う個室等が新設されるため、狭くなっています。

酒井館長：ただ、その前面に市民の憩いのための場として、非常に広い空間がありますので狭さは感じません。

夏目議長：駅で本の受け取りや返却ができるとすごく便利になりますね。

酒井館長：駅にブックポストを設置してほしいという要望があったのですが、再開発ビルの中となりましたので少し改札からは離れてしまいます。

夏目議長：でも雨にぬれずに行けますね。ご用意した議題は以上ですが、皆様から何かありますか。

田邊係長：それでは図書館だより第42号についてご説明差し上げます。図書館だよりは

年に4回発行しております。図書館での行事案内や休館日・図書館からのお知らせなど皆様に周知したいこと等を記載して配布しております。今回号につきましては夏休みの行事案内を中心に掲載し、図書館からの新たなサービスのお知らせや今回シリーズ1回目として府中市民が相互利用できる近隣の図書館の案内などを掲載し発行しております。以上です。

夏目議長：どこで配布していますか。

田邊係長：各図書館と近隣の図書館、都内の図書館など関連施設には送付しております。

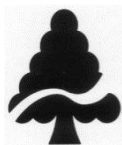
夏目議長：それでは他に特になければ本日の会議はこれで閉会とさせていただきます。

平成29年度府中市立図書館サービス検討会議委員名簿

	分野	姓 名	備考
1	有識者	ナツメ 夏目 マサヒロ 雅裕	東京農工大学大学院農学研究院教授
2	有識者	クリハラ 栗原 ヒロヒデ 浩英	東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所教授
3	学校教育関係者	ヨシカワ 吉川 サワコ 佐和子	府中市立府中第六小学校長
4	社会教育関係者	ミヤケ 三宅 アキラ 昭	生涯学習審議会副会長
5	家庭教育の向上に資する活動を行う者	ヤマモト 山本 ユカコ 有佳子	学校ボランティア「木いちごの会」代表
6	家庭教育の向上に資する活動を行う者	カノウ 加藤 ケイコ 恵子	府中市立図書館ハンディキャップボランティア
7	公募市民	タキタ 瀧田 ナオコ 直子	
8	公募市民	スヤマ 須山 ユウコ 優子	

(任期:2年)

平成28年度 府中市立図書館事業概要



① ほつとするね 緑の府中
府中市立図書館

目 次

<平成28年度事業報告>

1	府中市の概要	1
2	組織・事務分掌	2
3	図書館の所在地・開設時期・面積	3
4	所蔵資料数	4
5	図書館利用状況	5
6	他市との相互利用状況	6
7	レファレンス(相談)窓口受付件数	7
8	中央図書館学習室利用状況	7
9	リクエストサービス	7
10	児童サービス	10
11	ハンディキャップサービス	15
12	除籍資料等の有効活用	16
13	利用者用インターネット端末利用状況	18
14	主な年間事業	19
15	人口・登録者1人あたりの利用状況	21

<参考資料>

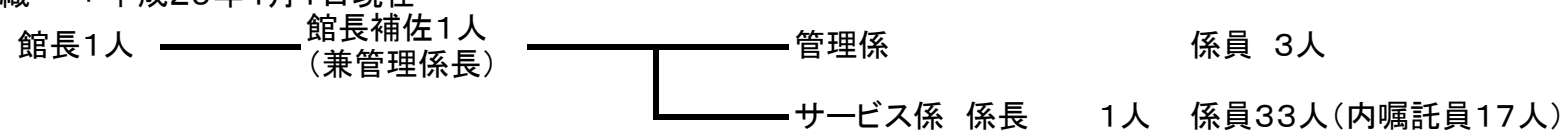
1	所蔵資料数の推移(平成19年度から)	23
2	貸出冊(点)数の推移(平成19年度から)	24
3	貸出登録者数の推移(平成19年度から)	25
4	団体貸出の推移(平成19年度から)	25
5	学級貸出の推移(平成19年度から)	25
6	視聴覚ライブラリー資料・機材貸出の 推移(平成19年度から)	26
7	除籍資料有効活用の推移(平成19年度から)	26
8	府中市立図書館の沿革	27

1 府中市の概要

- (1) 位置 府中市は、東京都のほぼ中央に位置し、新宿から西方約 22kmに位置している。
東は調布市、西は国立市と日野市、南は多摩市と稲城市、北は小金井市と国分寺市に接している。□
- | | | | | |
|-----|----|---------|----|---------|
| 広がり | 東西 | 8. 75km | 南北 | 6. 70km |
| 海拔 | 最高 | 約80m | 最低 | 約 30m |
- (2) 面積 29. 43 km²
- (3) 市制施行 府中町、多磨村、西府村の1町2村が合併し、昭和29年4月1日に現在の府中市が誕生した。
- (4) 世帯と人口
- | | |
|-----|--------------|
| 世帯数 | 122, 768 世帯 |
| 人 口 | 男 130, 004 人 |
| | 女 127, 898 人 |
| 合計 | 257, 902 人 |
- ※平成29年4月1日現在住民基本台帳による(外国人を含む)
- (5) 市の木 「けやき」
- (6) 市の花 「うめ」
- (7) 市の鳥 「ひばり」

2 組織・事務分掌

(1) 組織 * 平成29年4月1日現在



管理係

- ・施設管理
- ・統計資料作成
- ・文書管理
- ・OA機器等管理
- ・予算・決算事務
- ・契約及び予算執行
- ・臨時職員の雇用に関すること
- ・契約事業者との連絡調整

サービス係

- ・児童サービス
- ・ハンディキャップサービス
- ・視聴覚サービス
- ・地域行政資料サービス
- ・図書及び視聴覚資料の選定、発注
- ・蔵書管理
- ・レファレンスサービス・読書相談
- ・リクエストサービス

3 図書館の所在地・開設時期・面積

館 名	所 在 地	電 話	開設時期	面 積
中央図書館	府中市 府中町 2-24	042-362-8647	平成19年12月	6,077 m ²
白糸台図書館	府中市 白糸台 1-60	042-360-3443	昭和46年 6月	207 m ²
西府図書館	府中市 西府町 1-60	042-360-8998	昭和47年 6月	246 m ²
武蔵台図書館	府中市 武蔵台 2-2	042-576-6390	昭和48年 5月	237 m ²
新町図書館	府中市 新 町 1-66	042-360-6336	昭和49年 3月	223 m ²
住吉図書館	府中市 住吉町 1-61	042-360-5775	昭和49年 4月	255 m ²
是政図書館	府中市 是 政 2-20	042-360-2882	昭和49年10月	246 m ²
紅葉丘図書館	府中市 紅葉丘 2-1	042-360-7227	昭和50年 7月	208 m ²
押立図書館	府中市 押立町 5-4	042-483-4122	昭和53年 5月	156 m ²
四谷図書館	府中市 四 谷 2-75	042-360-3663	昭和53年 5月	180 m ²
片町図書館	府中市 片 町 2-17	042-368-7117	昭和62年10月	228 m ²
宮町図書館	府中市 宮 町 3-1	042-364-3613	平成20年 2月	242 m ²
生涯学習センター図書館	府中市 浅間町 1-7	042-336-5702	平成 5年 5月	642 m ²

※平成28年度より生涯学習センター図書館の面積は、事務室及び閉架部分を含む当館占有面積に是正しました。

4 所蔵資料数(平成29年3月31日現在)

(1)図書資料(録音図書を含む)

(単位:冊)

館 名	購 入 数			寄 贈 数			除 籍 数			蔵 書 数		
	一般	児童	計	一般	児童	計	一般	児童	計	一般	児童	計
中央図書館	14,036	3,499	17,535	1,013	183	1,196	1,953	1,405	3,358	802,779	142,508	945,287
(うち、録音図書)	—	—	(4)	—	—	(67)	—	—	(46)	—	—	(934)
白糸台図書館	1,411	622	2,033	59	1	60	1,272	487	1,759	30,973	22,442	53,415
西府図書館	1,346	614	1,960	89	33	122	1,529	416	1,945	28,926	19,791	48,717
武蔵台図書館	1,443	601	2,044	91	22	113	1,765	773	2,538	32,264	17,450	49,714
新町図書館	1,311	564	1,875	69	15	84	1,185	554	1,739	26,416	15,292	41,708
住吉図書館	1,291	876	2,167	69	30	99	2,280	1,009	3,289	29,684	16,995	46,679
是政図書館	1,485	521	2,006	61	17	78	1,501	611	2,112	27,067	18,832	45,899
紅葉丘図書館	1,498	529	2,027	78	20	98	1,737	506	2,243	27,047	17,716	44,763
押立図書館	756	411	1,167	131	22	153	53	16	69	10,999	9,465	20,464
四谷図書館	831	300	1,131	94	19	113	696	232	928	17,210	13,873	31,083
片町図書館	1,273	751	2,024	144	7	151	1,300	675	1,975	20,977	16,385	37,362
宮町図書館	1,324	558	1,882	129	22	151	1,009	400	1,409	20,539	17,146	37,685
生涯学習センター図書館	1,371	549	1,920	78	33	111	334	183	517	40,452	15,602	56,054
計	29,376	10,395	39,771	2,105	424	2,529	16,614	7,267	23,881	1,115,333	343,497	1,458,830

(2)マイクロフィルム(所蔵は中央図書館)

(単位:点)

区 分	購入数	寄贈数	廃棄数	所蔵数
マイクロフィルム	0	0	0	3,998

(3)視聴覚資料(所蔵は中央図書館)

(単位:点)

区 分	購入数	寄贈数	廃棄数	所蔵数
カセットテープ	0	0	18	8,453
コンパクトディスク	396	5	210	42,663
D V D	251	44	364	7,338
ビデオテープ	0	0	56	10,721
レーザーディスク	0	0	0	3,219
計	647	49	648	72,394

(4)雑誌・新聞タイトル数

(単位:タイトル)

館名	雑誌数	新聞数
中央図書館	472	36
白糸台図書館	72	7
西府図書館	70	8
武蔵台図書館	71	7
新町図書館	67	7
住吉図書館	66	7
是政図書館	73	7
紅葉丘図書館	73	7
押立図書館	42	6
四谷図書館	33	6
片町図書館	66	7
宮町図書館	59	8
生涯学習センター図書館	91	9
計	1,255	122

5 図書館利用状況

館 名	図書貸出冊数(冊)				視聴覚資料貸出点数(館内利用を含む)(点)							貸出 総合計 (点)	新規登録者数(人)			貸出 利用者数 (人)	開館 日数 (日)
	一般書	児童書	図書合計	(内数) 録音図書	カセット	CD	DVD	ビデオ	館内 LD	録音 図書	視聴覚 合計		一般	児童	合計		
中央	725,044	253,500	978,544	(61)	609	111,317	78,663	4,251	1,538	—	196,378	1,174,922	4,677	1,780	6,457	412,727	321
白系台	86,776	41,359	128,135	(0)	99	3,955	1,490	38	0	—	5,582	133,717	292	92	384	45,927	319
西府	34,811	30,192	65,003	(0)	3	1,055	433	79	0	—	1,570	66,573	135	80	215	20,239	319
武蔵台	54,858	35,175	90,033	(0)	18	1,535	659	90	0	—	2,302	92,335	196	95	291	28,151	319
新町	39,825	20,727	60,552	(0)	4	737	397	8	0	—	1,146	61,698	87	47	134	21,591	319
住吉	69,133	45,042	114,175	(0)	11	2,192	866	33	0	—	3,102	117,277	183	84	267	38,831	319
是政	48,104	28,426	76,530	(0)	27	805	360	12	0	—	1,204	77,734	128	81	209	23,773	319
紅葉丘	47,270	36,449	83,719	(0)	8	1,081	546	11	0	—	1,646	85,365	125	67	192	26,785	319
押立	28,433	26,963	55,396	(0)	8	828	318	8	0	—	1,162	56,558	119	69	188	18,390	320
四谷	30,675	24,905	55,580	(0)	38	1,048	402	6	0	—	1,494	57,074	110	73	183	18,207	319
片町	51,661	33,546	85,207	(0)	25	1,841	1,106	16	0	—	2,988	88,195	193	69	262	30,421	319
宮町	59,694	28,155	87,849	(0)	32	1,674	823	21	0	—	2,550	90,399	262	61	323	34,950	303
生涯学習センター	67,203	44,851	112,054	(0)	7	1,583	450	12	0	—	2,052	114,106	338	108	446	39,248	322
地区館計	618,443	395,790	1,014,233	(0)	280	18,334	7,850	334	0	—	26,798	1,041,031	2,168	926	3,094	346,513	3,816
28年度累計	1,343,487	649,290	1,992,777	(61)	889	129,651	86,513	4,585	1,538	—	223,176	2,215,953	6,845	2,706	9,551	759,240	4,137
27年度累計	1,407,105	662,537	2,069,642	—	1,064	141,559	98,662	6,037	1,694	105	249,121	2,318,763	7,648	2,823	10,471	796,099	4,152
増減	-63,618	-13,247	-76,865	—	-175	-11,908	-12,149	-1,452	-156	—	-25,945	-102,810	-803	-117	-920	-36,859	-15

※録音図書は、平成27年度まで視聴覚資料貸出点数、平成28年度から図書資料貸出冊数に計上。
※録音図書貸出数61点は、当館所蔵資料のみ。他に、他館所蔵資料を含む宅配貸出327点、郵送貸出309点。(詳細は15ページ)

定例おはなし会		
開催回数(回)	参加者数(人)	平均人数(人)
203	2,466	12.1

ちいさい子のためのおはなし会		
開催回数(回)	参加者数(人)	平均人数(人)
167	2,401	14.4

インターネット席利用者数(人)	10,984
データベース利用者数(人)	407

団体貸出	
団体数(団体)	貸出冊数(冊)
54	7,058

学級貸出	
学級数(延べ)	貸出数(冊)
3,029	15,834

視聴席利用状況(回)					
カセット	CD	DVD	ビデオ	レーザー	合計
13	832	6,725	1,740	1,457	10,767

中央図書館来館者数(人)	824,898
--------------	---------

- 臨時休館
①学習 平成28年6月17日(蔵書点検)、平成28年9月22日・平成29年2月11日(施設保守)
②中央 平成28年10月19日(蔵書点検)、平成29年1月10日(施設保守)
③押立 平成28年11月8日(蔵書点検)
④住吉 平成28年11月8日・9日(蔵書点検)

- ⑤是政・四谷・宮町 平成28年12月6日・7日(蔵書点検)
⑥全館 平成29年2月6日(電気設備点検)
⑦白系台・西府・新町 平成29年2月21日・22日(蔵書点検)
⑧武蔵台・紅葉丘・片町 平成29年3月7日・8日(蔵書点検)

6 他市との相互利用状況

(1) 京王線沿線7市図書館連携利用状況

八王子市、府中市、調布市、町田市、日野市、多摩市、稲城市の7市間の相互利用(平成20年4月1日開始)

	八王子市民		府中市民		調布市民		町田市民		日野市民		多摩市民		稲城市民		合 計	
	新規登録者	貸出冊数	新規登録者	貸出冊数	新規登録者	貸出冊数	新規登録者	貸出冊数	新規登録者	貸出冊数	新規登録者	貸出冊数	新規登録者	貸出冊数	新規登録者	貸出冊数
八王子市	-	-	4	2,026	4	679	114	24,308	57	13,766	26	6,722	3	477	208	47,978
府中市	129	4,556	-	-	222	9,566	32	664	138	7,530	116	7,549	87	5,172	724	35,037
調布市	92	4,455	248	12,550	-	-	19	770	36	1,988	61	3,468	93	6,113	549	29,344
町田市	103	15,588	9	505	8	735	-	-	9	254	34	2,253	8	818	171	20,153
日野市	437	48,419	28	1,100	11	189	11	344	-	-	50	6,384	6	221	543	56,657
多摩市	547	96,528	99	8,880	22	1,454	139	13,571	230	38,742	-	-	90	13,693	1,127	172,868
稲城市	69	7,128	371	63,470	99	6,953	117	18,598	37	4,327	249	40,067	-	-	942	140,543
計	1,377	176,674	759	88,531	366	19,576	432	58,255	507	66,607	536	66,443	287	26,494	4,264	502,580

注 稲城市との相互利用は平成14年6月より開始

(2) 国分寺市との相互利用(平成15年2月開始)

	国分寺市民		府中市民	
	新規登録者	貸出冊数	新規登録者	貸出冊数
国分寺市	-	-	123	9,873
府中市	365	32,444	-	-

(3) 国立市との相互利用(平成21年10月開始)

	国立市民		府中市民	
	新規登録者	貸出冊数	新規登録者	貸出冊数
国立市	-	-	87	5,554
府中市	206	14,291	-	-

(4) 小金井市との相互利用(平成21年10月開始)

	小金井市民		府中市民	
	新規登録者	貸出冊数	新規登録者	貸出冊数
小金井市	-	-	62	5,727
府中市	317	31,713	-	-

(5) 相互利用等登録者数(平成29年3月31日現在)

	相互利用	在勤・在学	合計
八王子市民	1,401	437	1,838
調布市民	2,234	402	2,636
町田市民	233	70	303
日野市民	1,490	276	1,766
多摩市民	1,536	284	1,820
稲城市民	948	149	1,097
国分寺市民	4,600	423	5,023
国立市民	2,402	238	2,640
小金井市民	4,375	349	4,724
他市区町村民	-	3,707	3,707
合 計	19,219	6,335	25,554

7 レファレンス(相談)窓口受付件数(中央図書館／午前9時から午後7時まで受付)

相談受付件数	1日平均件数	開館日数
4,284	13.3	321

8 中央図書館学習室利用状況

	利用人数(人)	1日平均人数(人)	開館日数(日)
一般席	76,618	238.7	321
パソコン席	24,093	75.1	321
計	100,711	313.7	321

9 リクエストサービス

(1) 受付したリクエスト統計

ア 図書・雑誌

(単位:件)

受付窓口		中央	白糸台	西府	武蔵台	新町	住吉	是政	紅葉丘	押立	四谷	片町	宮町	学習	WEB	携帯	全体合計
リクエスト受付件数	一般図書	22,670	6,973	1,811	3,118	1,876	4,681	2,918	3,118	3,013	2,766	2,647	3,600	4,197	292,141	2,502	358,031
	雑誌	2,132	616	156	271	294	413	254	430	379	414	268	405	360	28,485	310	35,187
	児童書	7,596	1,368	737	825	478	1,228	550	1,388	960	819	1,249	622	1,226	57,461	334	76,841
	外国語図書	205	2	0	3	20	9	3	1	2	18	16	15	9	1,380	2	1,685
	計	32,603	8,959	2,704	4,217	2,668	6,331	3,725	4,937	4,354	4,017	4,180	4,642	5,792	379,467	3,148	471,744
	館内OPAC予約件数	一般図書	8,301	902	217	296	186	806	173	329	194	67	180	521	1,083	-	13,255
		雑誌	609	95	10	8	70	27	22	57	11	20	0	81	-	-	1,015
		児童書	1,084	194	82	77	42	225	62	111	88	18	104	45	262	-	2,394
		外国語図書	25	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	-	-	32
		計	10,019	1,192	309	381	298	1,060	257	497	287	96	305	567	1,428	-	16,696
市外図書館からの借用件数		4,075	1,043	192	675	185	639	209	389	262	452	349	460	330	-	-	9,260

イ 視聴覚資料

(単位:件)

受付窓口		中央	白糸台	西府	武蔵台	新町	住吉	是政	紅葉丘	押立	四谷	片町	宮町	学習	WEB	携帯	全体合計
リクエスト受付件数	カセット	14	15	1	5	0	6	2	1	3	35	7	3	2	331	0	425
	C D	1,482	408	73	115	42	368	67	77	351	367	116	293	75	24,952	268	29,054
	ビデオ	7	5	0	8	2	0	1	1	1	2	3	9	3	470	0	512
	D V D	1,651	283	35	80	52	222	48	102	75	131	146	150	98	11,625	63	14,761
	視聴覚資料 計	3,154	711	109	208	96	596	118	181	430	535	272	455	178	37,378	331	44,752
	館内OPAC予約件数	カセット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	0
		C D	468	11	1	6	20	34	20	8	5	8	12	20	-	-	617
		ビデオ	1	0	0	0	1	4	0	1	0	0	2	0	-	-	9
		D V D	758	59	0	1	20	38	10	24	3	8	6	51	-	-	982
		視聴覚資料 計	1,227	70	1	7	41	76	30	33	8	16	20	71	-	-	1,608

ウ リクエスト提供数

(単位:件)

受付窓口	中央	白糸台	西府	武蔵台	新町	住吉	是政	紅葉丘	押立	四谷	片町	宮町	学習	WEB	携帯	全体合計
リクエスト受付総数	35,757	9,670	2,813	4,425	2,764	6,927	3,843	5,118	4,784	4,552	4,452	5,097	5,970	416,845	3,479	516,496
キャンセル総数	5,502	923	241	452	333	643	362	480	452	307	613	469	757	45,841	700	58,075
リクエスト提供総数	30,255	8,747	2,572	3,973	2,431	6,284	3,481	4,638	4,332	4,245	3,839	4,628	5,213	371,004	2,779	458,421

(2)リクエストの多かった資料

ア 図書資料 上位10冊

	平成28年4月1日	予約数	平成28年8月1日	予約数	平成28年12月1日	予約数	平成29年3月1日	予約数
1	火花	758	羊と鋼の森	655	コンビニ人間	576	コンビニ人間	647
	又吉直樹		宮下 奈都		村田 沙耶香		村田 沙耶香	
2	人魚の眠る家	537	火花	601	羊と鋼の森	573	蜜蜂と遠雷	573
	東野 圭吾		又吉 直樹		宮下 奈都		恩田 陸	
3	ラプラスの魔女	481	人魚の眠る家	488	危険なビーナス	526	羊と鋼の森	532
	東野 圭吾		東野 圭吾		東野 圭吾		宮下 奈都	
4	サラバ！ 上	374	希望荘	378	火花	431	危険なビーナス	503
	西 加奈子		宮部 みゆき		又吉 直樹		東野 圭吾	
5	フランス人は10着しか服を持たない パリで学んだ”暮らしの質”を高める秘訣	371	ポイズンドーター・ホーリーマザー	375	人魚の眠る家	417	恋のゴンドラ	424
	ジェニファー・L. スコット		湊 かなえ		東野 圭吾		東野 圭吾	
6	サラバ！ 下	335	ラプラスの魔女	373	希望荘	413	コーヒーが冷めないうちに	416
	西 加奈子		東野 圭吾		宮部 みゆき		川口 俊和	
7	下町ロケット2 ガウディ計画	330	天才	358	陸王	381	希望荘	375
	池井戸 潤		石原 慎太郎		池井戸 潤		宮部 みゆき	
8	流	305	君の膵臓をたべたい	338	恋のゴンドラ	369	陸王	356
	東山 彰良		住野 よる		東野 圭吾		池井戸 潤	
9	坂の途中の家	288	嫌われる勇氣	319	ポイズンドーター・ホーリーマザー	351	人魚の眠る家	355
	角田 光代		岸見 一郎		湊 かなえ		東野 圭吾	
10	あの家に暮らす四人の女	285	フランス人は10着しか服を持たない パリで学んだ”暮らしの質”を高める秘訣	317	海に見える理髪店	349	罪の声	353
	三浦 しをん		ジェニファー・L. スコット		荻原 浩		塩田 武士	

イ 視聴覚資料 上位10点

	平成28年4月1日	予約数	平成28年8月1日	予約数	平成28年12月1日	予約数	平成29年3月1日	予約数
1	アナと雪の女王(DVD)	152	アナと雪の女王(DVD)	153	アナと雪の女王(DVD)	156	アナと雪の女王(DVD)	155
	クリス・バック		クリス・バック		クリス・バック		クリス・バック	
2	いきものばかり メンバーズ BESTセレクション(CD)	141	いきものばかり メンバーズ BESTセレクション(CD)	145	いきものばかり メンバーズ BESTセレクション(CD)	142	いきものばかり メンバーズ BESTセレクション(CD)	136
	いきものがかり		いきものがかり		いきものがかり		いきものがかり	
3	日本の恋と、ユーミンと。松任 谷由実40周年記念ベストアル バム(CD)	119	日本の恋と、ユーミンと。松任 谷由実40周年記念ベストアル バム(CD)	118	ベイマックス(DVD)	112	日本の恋と、ユーミンと。松任 谷由実40周年記念ベストアル バム(CD)	106
	松任谷 由実		松任谷 由実		ドン・ホール		松任谷 由実	
4	レ・ミゼラブル(DVD)	113	レ・ミゼラブル(DVD)	108	日本の恋と、ユーミンと。松任 谷由実40周年記念ベストアル バム(CD)	112	レ・ミゼラブル(DVD)	95
	トム・フーパー		トム・フーパー		松任谷 由実		トム・フーパー	
5	英国王のスピーチ(DVD)	96	ベイマックス(DVD)	93	レ・ミゼラブル(DVD)	99	ベイマックス(DVD)	83
	トム・フーパー		ドン・ホール		トム・フーパー		ドン・ホール	
6	塔の上のラプンツェル(DVD)	83	英国王のスピーチ(DVD)	84	英国王のスピーチ(DVD)	80	インサイド・ヘッド(DVD)	79
	ネイサン・グレノ		トム・フーパー		トム・フーパー		PETE DOCTER	
7	図書館戦争(DVD)	82	Superfly BEST(CD)	78	Superfly BEST(CD)	73	超いきものばかり てんねん記念メンバーズ BESTセレクション(CD)	76
	佐藤 信介		Superfly		Superfly		いきものがかり	
8	Superfly BEST(CD)	75	図書館戦争(DVD)	77	塔の上のラプンツェル(DVD)	71	英国王のスピーチ(DVD)	74
	Superfly		佐藤 信介		ネイサン・グレノ		トム・フーパー	
9	YUZU YOU 2006-2011(CD)	64	塔の上のラプンツェル(DVD)	76	図書館戦争(DVD)	67	Superfly BEST(CD)	72
	ゆず		ネイサン・グレノ		佐藤 信介		Superfly	
10	アナと雪の女王 オリジナル・ サウンドトラック(CD)	57	Best Always (CD)	59	DREAMS COME TRUE THE BEST!私のドリカム(CD)	63	かいけつゾロリ だ・だ・だ・だ いぼうけん!(DVD)	70
	クリステン・ベル		大滝 詠一		DREAMS COME TRUE		岩崎 知子	

10 児童サービス

(1) 定例おはなし会

開催回数 (回)	参加人数(延べ)人
203	2,466

(ア) 中央図書館

	回数(回)	参加人数 (延べ)人	内)子ども (延べ)人
木曜おはなし会	45	660	499
土曜おはなし会	12	228	133
夏のおたのしみおはなし会	1	58	39
冬のおたのしみおはなし会	1	36	26
計	59	982	697

(イ) 地区図書館 ※各館毎月1回、水または木曜日に開催

館 名	回数(回)	参加人数 (延べ)人	内)子ども (延べ)人
白糸台図書館	12	131	92
西府図書館	12	126	92
武蔵台図書館	12	47	28
新町図書館	12	44	32
住吉図書館	12	79	55
是政図書館	12	163	89
紅葉丘図書館	12	196	129
押立図書館	12	98	72
四谷図書館	12	76	55
片町図書館	12	198	150
宮町図書館	12	88	77
生涯学習センター図書館	12	238	146
計	144	1,484	1,017

(2) ちいさい子のおはなし会

開催回数(回)	参加人数(延べ)人
167	2,401

(ア) 中央図書館 ※毎月、第2・4木曜日に開催

開催回数(回)	参加人数 (延べ)人	内)子ども (延べ)人
23	564	291

(イ) 地区図書館 ※各館毎月1回、水または木曜日に開催

館 名	回数(回)	参加人数 (延べ)人	内)子ども (延べ)人
白糸台図書館	12	256	132
西府図書館	12	206	103
武蔵台図書館	12	94	47
新町図書館	12	59	31
住吉図書館	12	191	103
是政図書館	12	78	42
紅葉丘図書館	12	166	90
押立図書館	12	81	44
四谷図書館	12	112	61
片町図書館	12	269	148
宮町図書館	12	191	99
生涯学習センター図書館	12	134	71
計	144	1,837	971

(3)よむよむ探検隊(小学4・5・6年生のためのブックトーク)

テーマ	実施日	参加人数(人)
失われた水をもとめて	7月23日	4
不思議がいっぱい!	10月9日	7
いろいろな石のひみつ	11月19日	7
あんな色、こんな色	12月10日	11
計		29

※中央図書館のみ

(4)赤ちゃん絵本文庫

実施場所	実施回数 (回)	受診者数(延べ 人)	登録者数(延べ 人)	貸出者数(延べ 人)	貸出冊数(延べ 冊)
保健センター	36	2,252	1,147	113	388

(5)企画

名 称	実施期間	実施場所	参加人数(延べ)人	内)子ども(延べ)人
子ども読書キャンペーン 「もぐもぐ世界旅行」	4月8日～5月15日	全館	1,748	1,748
七夕の短冊	6月22日～7月7日	中央図書館	321	321
夏休み読書キャンペーン 「本の木だいすき!」	7月16日～8月31日	中央図書館	1,077	1,077
YALーム夏休みキャンペーン 「My Favorite Things」	7月16日～8月31日	中央図書館	40	40
計			3,186	3,186

(6)講演会・講座・おはなし会

名 称	実施日	実施場所	参加人数 (延べ) (人)	内)子ども (人)
子ども読書の日 おはなしいっぱい	4月24日	中央図書館	40	22
絵本だいすきおはなしキャラバン	4月11日	女性センター	13	7
	4月15日	子ども家庭支援センター「たち」	31	16
	4月19日	美術館	23	11
	4月21日	押立文化センター	8	4
	5月9日	郷土の森総合体育館	18	9
	5月12日	北山保育所	42	31
	10月7日	美術館	33	17
	10月12日	押立文化センター	13	7
	10月18日	女性センター	27	14
	10月24日	子ども家庭支援センター「たち」	29	15
	10月28日	郷土の森総合体育館	20	10
	11月10日	北山保育所	51	35
読み聞かせ講習会	6月14日	市民会館	178	0
	6月24日			
	6月27日			
	7月22日			
	9月2日			
おはなしボランティア ステップアップ講座 (図書館おはなしボランティア対象)	9月12日	市民会館・中央図書館	289	0
	7月19日			
	9月20日			
	10月11日			
	10月21日			
	11月7日			
	11月22日			
	1月7日			
	3月7日			

(7)学校との連携

ア 職場体験及びボランティア

中央図書館 (12 校 35 人)

学 校 名	実 施 日	学 年	人数(人)	内 容
府中市立府中第九中学校	6 月 27、28、29、30日	2学年	4	職場体験
	7 月 1日			
府中市立府中第二中学校	7 月 4、5、6、7、8日	2学年	4	職場体験
大妻多摩中学校	7 月 28日	2学年	2	ボランティア
府中市立府中第四中学校	9 月 5、7、8、9日	2学年	4	職場体験
府中市立府中第十中学校	9 月 12、13、14、15、16日	2学年	3	職場体験
府中市立府中第七中学校	9 月 26、27、28、29、30日	2学年	4	職場体験
府中市立府中第一中学校	10 月 3、5、6、7日	2学年	4	職場体験
府中市立府中第五中学校	10 月 24、25、26、27、28日	2学年	4	職場体験
府中市立浅間中学校	11 月 2、4、7、8日	2学年	2	職場体験
府中市立府中第三中学校	11 月 9、10、11日	2学年	2	職場体験
都立三鷹中等教育学校	8 月 22、23、24日	4学年	1	ボランティア
調布市立第六中学校	8 月 22、23、24日	教諭	1	東京都公立学校教員10年研修

地区図書館 (9校 25人)

学 校 名	実 施 日	学 年	人数(人)	内 容	館 名
府中市立府中第八中学校	6 月 28、30日	2学年	2	職場体験	四谷図書館
府中市立府中第九中学校	6 月 28、30日	2学年	2	職場体験	是政図書館
府中市立府中第八中学校	6 月 29日	2学年	2	職場体験	住吉図書館
府中市立府中第十中学校	9 月 14、15、16日	2学年	2	職場体験	武蔵台図書館
府中市立府中第一中学校	10 月 4、5、6日	2学年	2	職場体験	西府図書館
府中市立府中第五中学校	10 月 24、25日	2学年	3	職場体験	新町図書館
府中市立浅間中学校	11 月 2、7日	2学年	2	職場体験	白糸台図書館
府中市立浅間中学校	11 月 4、7、8日	2学年	2	職場体験	紅葉丘図書館
府中市立府中第三中学校	11 月 9、11日	2学年	4	職場体験	住吉図書館
府中市立府中第一中学校	11 月 9、10日	特別支援学級2学年	1	職場体験	新町図書館
都立西高等学校	8 月 7、16日	1学年	1	職場体験	武蔵台図書館
大東学園高等学校	10 月 28日	1学年	1	職場体験	白糸台図書館
大東学園高等学校	10 月 28日	1学年	1	職場体験	宮町図書館

イ 学校からの要請で行った事業

学 校 名	日 付	場 所	内 容
府中市立府中第三小学校 3学年	6月3日	中央図書館	社会科見学
府中市立武蔵台小学校 3学年	7月4日	中央図書館	社会科見学
府中市立府中第一小学校 2学年	7月14日	中央図書館	町たんけん
府中市立府中第七小学校 2学年	9月27日	武蔵台図書館	町たんけん
府中市立府中第十小学校 3学年	9月30日	中央図書館	社会科見学
府中市立小柳小学校 5、6学年	10月14日	小柳小学校	読み聞かせ講習会
府中市立浅間中学校 1学年	10月28日	中央図書館	職場訪問
府中市立府中第七小学校 5、6学年	1月25日	府中第七小学校	ブックトーク
府中市立新町小学校 5、6学年	2月7日	新町小学校	ブックトーク

ウ 図書館(実習)

学 校 名	実 施 日	学年	人数	内 容
和光大学	8月1日～15日	3	1	図書館実習(司書講習)
専修大学	8月1日～15日	3	1	図書館実習(司書講習)

(8)ふちゅうカレッジ出前講座

日 付	団体名	タイトル	場 所	参加人数(人)		
				大人	子ども	計
11月1日	絵本だいすき	子どもに絵本を	中央図書館	18	0	18

(9)パンフレット等の作成

内 容	タイトル	配布対象
図書館のPRパンフレット	としょかんへおいでよ	小学校新1年生向け
図書館利用案内	本の森 としょかんへようこそ	小学生向け
図書館見学用図書館パンフレット	ようこそ図書館へ	小学生向け
読み聞かせパンフレット	読み聞かせハンドブック	読み聞かせをしている方向け
おすすめ本リスト(夏休み)	それいけ! としょかんたんけんたい	小学生向け
	BOOKS FOR YOU	中学生向け
おすすめ本リスト	読み聞かせに向く絵本のリスト	読み聞かせをしている方向け
	読み聞かせに向く物語のリスト	読み聞かせをしている方向け
	いっしょによもうよ 0～2さいのえほん	乳幼児向け
	いっしょによもうよ 赤ちゃんえほん	乳児向け
	とっておきの本・100冊	小学生向け
	とっておきの本・30冊	中学生向け
子ども用調べ案内	調べもののための本のさがしかた	小学生向け
	調べもののためのインターネット	小学生向け
YAコーナー PRパンフレット	YAコーナー	中学生・高校生向け
子ども読書活動推進計画PR	第三期府中市子ども読書活動推進計画<PR版>	全対象

11 ハンディキャップサービス

(1) 利用状況

ア 宅配貸出

宅配人数(人)	宅配回数(延)(回)
20	216

貸出資料数	図書(点字図書含む) (冊)	カセット・CD (点)	ビデオ・DVD (点)	録音図書 (デージー図書・テープ図書) (点)	計 (点)
	1,394	315	54	327	2,090

イ 郵送貸出

対象人数(人)	16
---------	----

貸出資料数	点字図書 (冊)	カセット・CD (点)	録音図書 (デージー図書・テープ図書) (点)	計 (点)
	47	21	309	377

(2) 所蔵状況

種類	大活字本 (冊)	点字図書 (冊)	録音図書 (点)	布の絵本 (冊)	さわる絵本 (冊)	点字雑誌 (冊)	計 (点)
数量	3,317	629	934	97	46	306	5,329

(3) ボランティア活動

ア 対面朗読	85 回
イ 録音図書作成	25 タイトル (プライベートデージー含む)
ウ 布絵本作成	4 タイトル

(4) 講座・展示

名 称	実 施 日	実 施 場 所	参加人数(延べ)人
布の絵本・さわる絵本の展示	10月1日～28日	心身障害者福祉センター	—
音訳ボランティア養成講座(ステップアップ)	10月31日、11月7、10、15、29日	ルミエール府中	60
デージー図書編集講座 (ステップアップ)	1月13日、2月9、10日	ルミエール府中	20

12 除籍資料等の有効活用

図書館で不用となった資料を有効活用するため、リサイクル本として市の施設と市民に提供した。
また、市民から寄贈された資料も同様の理由から「市民リサイクル」として市民に提供した。

(1) 市の施設へのリサイクル

実施日：平成28年6月21日(火)

場所：中央図書館 4階メディア通り

施設数 (箇所)	提供冊数 (冊)	持帰り冊数 (冊)	持帰り率 (%)
24	8,867	3,122	35.2

[内訳]

	施設数(箇所)	持帰り冊数(冊)
保育所	8	1,016
学童クラブ	0	0
学校	11	1,782
その他	5	324
計	24	3,122

* 持帰り率＝持帰り冊数÷提供冊数×100

* 残った児童書は中央図書館不用図書リサイクルで市民に提供。

* その他は、市の施設以外である市内の少年院、NPOも含む。

(2) 市民へのリサイクル

ア 中央図書館不用雑誌リサイクル

実施回数及び期間：12回(月1回実施)

平成28年	4月20日(水)～23日(土)	平成28年	10月20日(木)～21日(金)
	5月18日(水)～20日(金)		11月23日(水)～26日(土)
	6月22日(水)～26日(日)		12月21日(水)～26日(月)
	7月21日(木)～25日(月)	平成29年	1月18日(水)～21日(土)
	8月17日(水)～18日(木)		2月22日(水)～24日(金)
	9月22日(木)～23日(金)		3月23日(水)～25日(土)

※上記に加え、地区図書館不用雑誌リサイクルの残りを8月19日(金)～27日(土)に中央図書館で提供

場所：ルミエール府中1階リサイクル図書コーナー

館名	提供冊数 (冊)	持帰り冊数 (冊)	持帰り率 (%)	記名持帰者数 (人)	1人平均冊数 (冊)
中央図書館	5,416	5,416	100.0	927	5.84

イ 地区図書館不用雑誌リサイクル

実施期間：平成28年7月3日(日)～17日(日)の開館日

場所：各文化センター、生涯学習センター及び地区図書館

館名	提供冊数 (冊)	持帰り冊数 (冊)	持帰り率 (%)	記名持帰者 (人)	1人平均 冊数(冊)
白系台図書館	916	916	100.0	170	5.4
西府図書館	863	823	95.4	183	4.5
武蔵台図書館	878	869	99.0	191	4.5
新町図書館	848	781	92.1	193	4.0
住吉図書館	995	931	93.6	161	5.8
是政図書館	810	787	97.2	170	4.6
紅葉丘図書館	1,029	760	73.9	150	5.1
押立図書館	152	131	86.2	45	2.9
四谷図書館	542	431	79.5	111	3.9
宮町図書館	681	604	88.7	160	3.8
片町図書館	840	791	94.2	171	4.6
生涯学習センター 図書館	1,329	1,044	78.6	245	4.3
計	9,883	8,868	89.7	1,950	4.5

ウ 中央図書館不用図書リサイクル

実施回数及び期間: 14回実施(不定期)

平成28年5月7日(土)、6月11日(土)～12日(日)、7月9日(土)～12日(火)、7月13日(水)～7月16日(土)、8月28日(日)、
平成28年10月5日(水)、10月12日(水)～13日(木)、11月2日(水)～4日(金)、11月6日(日)～8日(火)、
平成28年11月11日(金)～13日(日)、12月2日(金)～5日(月)、12月7日(水)～10日(土)、12月11日(日)～16日(金)、
平成29年1月5日(木)～8日(日)

場 所: ルミエール府中1階リサイクル図書コーナー

	提供冊数(冊)	持帰り冊数(冊)	持帰り率(%)	記名持帰者数(人)	1人平均冊数(冊)
中央図書館	2,256	2,256	100.0	577	3.9

エ 地区図書館不用図書リサイクル

実施期間: 平成28年10月4日(火)～10月23日(日)の開館日

場 所: 各地区図書館(押立図書館を除く)

館 名	提供冊数(冊)	持帰り冊数(冊)	持帰り率(%)	記名持帰者数(人)	1人平均冊数(冊)
白糸台図書館	1,988	1,876	94.4	441	4.3
西府図書館	1,249	964	77.2	227	4.2
武蔵台図書館	1,601	1,601	100.0	372	4.3
新町図書館	955	906	94.9	247	3.7
住吉図書館	1,970	1,947	98.8	415	4.7
是政図書館	1,913	1,798	94.0	351	5.1
紅葉丘図書館	965	702	72.7	195	3.6
四谷図書館	811	493	60.8	145	3.4
宮町図書館	544	542	99.6	120	4.5
片町図書館	1,705	1,657	97.2	402	4.1
生涯学習センター図書館	824	776	94.2	209	3.7
計	14,525	13,262	91.3	3,124	4.2

オ 地区図書館寄贈本リサイクル

実施期間: 平成29年1月24日(火)～1月29日(日)の開館日

場 所: 白糸台図書館、住吉図書館、是政図書館、片町図書館、生涯学習センター図書館

館 名	提供冊数(冊)	持帰り冊数(冊)	持帰り率(%)	記名持帰者数(人)	1人平均冊数(冊)
白糸台図書館	371	361	97.3	105	3.4
住吉図書館	115	115	100.0	36	3.2
是政図書館	326	326	100.0	55	5.9
片町図書館	180	168	93.3	45	3.7
生涯学習センター図書館	331	316	95.5	82	3.9
計	1,323	1,286	97.2	323	4.0

(3) 市民寄贈本リサイクル(通年)

市民等から寄贈された図書

1,934 冊を図書館リサイクル本コーナーにおいて市民に提供した。

13 利用者用インターネット端末利用状況

(1) 中央図書館インターネット端末利用

10,984人（うちデータベース利用者数407人）

(2) データベース タイトル一覧

- ・日経テレコン21
- ・聞蔵Ⅱ（朝日新聞記事検索）
- ・MAGAZINE PLUS
- ・ヨミダス歴史館
- ・官報情報検索サービス
- ・ジャパンナレッジ
- ・レクシスアズワン
- ・中日新聞・東京新聞記事データベース
- ・毎日Newsパック
- ・ポプラディアネット
- ・Naxos Music Library
- ・ブリタニカオンラインジャパン
- ・理科年表プレミアム

14 主な年間事業

(1) レファレンス講座

事業名	講師	日時／会場	参加者数(人)
図書館レファレンス講座 「隊長、南極について教えてください！！ ～観測隊長にきく！南極のあれこれ～」	本吉 洋一氏 (国立極地研究所 広報室長)	平成28年10月29日(土) ルミエール府中第1・2会議室	31

(2) 図書館講演会

事業名	講師	日時／会場	参加者数
科学遊び 「宇宙ってどんなところ？～月齢早見盤をつくろう～」	坂口 美佳子氏 (科学読物研究会会員)	平成28年8月19日(金) ルミエール府中第1・2会議室	39
図書館講演会 「世界の図書館を巡る旅 & インターネットにだまされない学び方入門」	梅澤 貴典氏 (中央大学職員)	平成28年8月27日(土) ルミエール府中第1・2会議室	44
図書館講演会 「千鳥足の弁証法 ーブラジルの発想に幸せのヒントを探るー」	武田 千香氏 (東京外国語大学大学院教授)	平成28年10月30日(日) ルミエール府中第1・2会議室	27
図書館講演会 「今から始める『明るい終活』」	小谷 みどり氏 (株式会社第一生命経済研究所ライフデザイン研究本部 研究開発室・主席研究員)	平成29年1月31日(火) ルミエール府中第1・2会議室	43

(3)図書館ガイドツアー
計20回 参加者:56人

(4)本探しのパートナー「検索案内」
計59回 参加者:95人

(5)図書館員体験ツアー(小学生対象)
計6回 参加者93人

(6)図書館探検隊(小学生対象)
計4回 参加者:56人

(7)その他(各1回開催)

事業名		日時	参加者数(人)
講習会	本の病院～ご自宅の本を修理します	平成28年5月21日	36
講習会	しかけカードの作りかた教室	平成28年7月24日	42
朗読会	朗読だからおもしろい「真夏の怪談話」	平成28年8月20日	24
ワークショップ	POPを作ろう!	平成28年9月17日～10月31日	135
映画会	第10回映画会バリアフリー上映「春との旅」	平成28年9月24日	27
演奏会	弦楽四重奏クラシックコンサート	平成28年10月30日	111
講習会	「封筒とじの本」を創ろう	平成28年11月5日	19
講演会	JAXAがきた! 2016	平成28年12月17日	39
落語会	第9回新春府中寄席「桂扇生の落語会」	平成29年1月29日	161
講演会	ビジネス支援イベント「株式会社樗沢講演会」	平成29年3月18日	25

企画テーマ展示

①特集e棚

テーマ展示:38

②視聴覚コーナー

テーマ展示:27

15 市民・登録者一人あたりの利用状況 ※人口は平成29年4月1日現在

(1) 人口一人あたりの図書貸出冊数

7.7 冊	$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人口}}$	$\frac{1,992,777}{257,902}$
-------	---------------------------------	-----------------------------

(2) 人口一人あたりの図書・視聴覚資料貸出数

8.6 点	$\frac{\text{貸出総数}}{\text{人口}}$	$\frac{2,215,953}{257,902}$
-------	---------------------------------	-----------------------------

(3) 貸出登録率

62.0 %	$\frac{\text{登録者数}}{\text{人口}}$	$\frac{159,871}{257,902}$
--------	---------------------------------	---------------------------

(4) 登録者一人あたりの図書貸出冊数

12.5 冊	$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}}$	$\frac{1,992,777}{159,871}$
--------	-----------------------------------	-----------------------------

(5) 登録者数一人あたりの図書・視聴覚資料貸出数

13.9 点	$\frac{\text{貸出総数}}{\text{登録者数}}$	$\frac{2,215,953}{159,871}$
--------	-----------------------------------	-----------------------------

(6) 人口一人あたりの蔵書冊数

5.7 冊	$\frac{\text{蔵書冊数}}{\text{人口}}$	$\frac{1,458,830}{257,902}$
-------	---------------------------------	-----------------------------

(7) 人口一人あたりの視聴覚資料所蔵点数

0.3 点	$\frac{\text{所蔵点数}}{\text{人口}}$	$\frac{72,394}{257,902}$
-------	---------------------------------	--------------------------

(8) 人口一人あたりの図書購入費(税込)

290.3 円	$\frac{\text{図書購入費}}{\text{人口}}$	$\frac{74,880,039}{257,902}$
---------	----------------------------------	------------------------------

(9) 人口一人あたりの視聴覚資料購入費(税込)

18.7 円	$\frac{\text{視聴覚購入費}}{\text{人口}}$	$\frac{4,817,838}{257,902}$
--------	-----------------------------------	-----------------------------

参 考 資 料

(1)図書資料

(単位:冊)

		中 央	白糸台	西 府	武蔵台	新 町	住 吉	是 政	紅葉丘	押 立	四 谷	片 町	宮 町 (桜通)	生涯学習 センター	保存庫	合 計
平成19年度	一 般	661,562	30,090	36,185	34,274	31,160	36,359	29,382	25,474	6,141	16,559	22,611	13,418	36,222	0	979,437
	児 童	125,780	22,787	20,742	17,370	16,804	19,107	18,238	16,459	6,154	13,208	15,889	17,190	13,492	0	323,220
	合 計	787,342	52,877	56,927	51,644	47,964	55,466	47,620	41,933	12,295	29,767	38,500	30,608	49,714	0	1,302,657
平成20年度	一 般	660,839	30,002	33,753	33,725	30,382	35,305	29,704	26,364	6,229	16,744	23,302	15,244	36,503	0	978,096
	児 童	126,970	22,708	19,412	17,553	16,797	18,506	18,687	16,881	6,194	13,417	16,293	17,716	13,772	0	324,906
	合 計	787,809	52,710	53,165	51,278	47,179	53,811	48,391	43,245	12,423	30,161	39,595	32,960	50,275	0	1,303,002
平成21年度	一 般	679,558	30,453	31,103	32,685	29,790	34,506	28,827	26,735	6,237	16,638	22,208	14,699	35,592	0	989,031
	児 童	128,450	23,136	19,284	17,288	16,800	16,823	18,647	17,168	6,014	13,658	15,227	14,813	13,485	0	320,793
	合 計	808,008	53,589	50,387	49,973	46,590	51,329	47,474	43,903	12,251	30,296	37,435	29,512	49,077	0	1,309,824
平成22年度	一 般	698,329	30,660	29,916	33,074	29,584	34,152	28,151	27,290	6,403	16,547	21,857	16,545	35,184	0	1,007,692
	児 童	131,716	22,751	19,430	17,176	16,983	16,935	18,792	17,109	6,203	13,295	15,387	15,116	13,677	0	324,570
	合 計	830,045	53,411	49,346	50,250	46,567	51,087	46,943	44,399	12,606	29,842	37,244	31,661	48,861	0	1,332,262
平成23年度	一 般	716,696	30,712	30,357	33,247	26,980	33,976	27,803	27,276	6,703	16,241	21,424	17,705	35,839	0	1,024,959
	児 童	134,339	22,829	19,329	17,372	15,975	17,242	18,706	16,881	6,345	13,123	15,387	15,509	13,799	0	326,836
	合 計	851,035	53,541	49,686	50,619	42,955	51,218	46,509	44,157	13,048	29,364	36,811	33,214	49,638	0	1,351,795
平成24年度	一 般	734,418	30,765	30,100	33,341	27,167	33,944	28,280	27,435	6,494	16,486	21,918	18,685	36,717	0	1,045,750
	児 童	136,287	22,972	19,298	17,561	15,453	17,498	18,388	17,134	6,166	13,298	15,813	15,754	14,100	0	329,722
	合 計	870,705	53,737	49,398	50,902	42,620	51,442	46,668	44,569	12,660	29,784	37,731	34,439	50,817	0	1,375,472
平成25年度	一 般	751,864	31,057	29,931	33,483	26,893	33,423	28,112	27,668	6,581	16,560	22,250	19,388	37,569	0	1,064,779
	児 童	137,441	23,119	19,295	17,775	15,361	17,292	18,694	17,236	6,152	13,375	16,138	16,305	14,442	0	332,625
	合 計	889,305	54,176	49,226	51,258	42,254	50,715	46,806	44,904	12,733	29,935	38,388	35,693	52,011	0	1,397,404
平成26年度	一 般	766,824	30,871	29,930	32,565	26,515	32,797	28,111	27,527	9,637	16,828	21,647	19,999	38,093	0	1,081,344
	児 童	138,259	22,680	19,216	17,337	15,131	17,382	18,748	17,514	8,778	13,496	16,089	16,758	14,638	0	336,026
	合 計	905,083	53,551	49,146	49,902	41,646	50,179	46,859	45,041	18,415	30,324	37,736	36,757	52,731	0	1,417,370
平成27年度	一 般	784,389	30,910	29,526	33,057	26,466	31,095	27,208	27,687	10,174	16,996	21,004	20,323	39,346	0	1,098,181
	児 童	140,606	22,245	19,570	17,545	15,235	17,037	18,881	17,693	8,971	13,747	16,259	16,916	15,124	0	339,829
	合 計	924,995	53,155	49,096	50,602	41,701	48,132	46,089	45,380	19,145	30,743	37,263	37,239	54,470	0	1,438,010
平成28年度 ※録音図書を含む	一 般	802,779	30,973	28,926	32,264	26,416	29,684	27,067	27,047	10,999	17,210	20,977	20,539	40,452	0	1,115,333
	児 童	142,508	22,442	19,791	17,450	15,292	16,995	18,832	17,716	9,465	13,873	16,385	17,146	15,602	0	343,497
	合 計	945,287	53,415	48,717	49,714	41,708	46,679	45,899	44,763	20,464	31,083	37,362	37,685	56,054	0	1,458,830

(2)視聴覚資料(所蔵は中央図書館のみ)

(単位:点)

	カセット テープ	CD	ビデオ テープ	レーザー ディスク	DVD	合 計
平成19年度	8,652	43,875	16,192	3,242	4,697	76,658
平成20年度	8,437	44,135	16,081	3,234	5,014	76,901
平成21年度	8,559	44,118	15,368	3,219	5,306	76,570
平成22年度	8,536	42,025	13,890	3,222	5,734	73,407
平成23年度	8,504	42,189	13,673	3,218	6,158	73,742
平成24年度	8,497	42,588	12,613	3,220	6,827	73,745
平成25年度	8,486	42,486	11,055	3,220	7,006	72,253
平成26年度	8,479	42,339	10,906	3,219	7,064	72,007
平成27年度	8,471	42,416	10,775	3,219	7,305	72,186
平成28年度	8,453	42,663	10,721	3,219	7,338	72,394

(録音図書除く)
(録音図書除く)
(録音図書除く)
(録音図書除く)
(録音図書除く)
(録音図書除く)
(録音図書除く)
(録音図書除く)
(録音図書除く)
(録音図書除く)
(録音図書除く)

(3)マイクロフィルム(所蔵は中央図書館のみ)

平成19年度	3,974
平成20年度	3,988
平成21年度	3,987
平成22年度	3,987
平成23年度	3,987
平成24年度	3,987
平成25年度	3,998
平成26年度	3,998
平成27年度	3,998
平成28年度	3,998

2 貸出冊(点)数の推移

(単位:冊(点))

			中 央	白糸台	西 府	武蔵台	新 町	住 吉	是 政	紅葉丘	押 立	四 谷	片 町	宮 町 (桜通)	生涯学習 センター	合 計	開館 日数	備考 耐震改修工事のための長期臨時休館
平成19年度	図	一般	471,339	89,613	37,358	60,170	46,356	69,743	51,166	27,254	20,463	27,424	56,407	29,985	104,729	1,092,007	3,798	紅葉丘図書館 平成19年 9月 1日～平成20年 2月29日 (ただし、平日午後リクエスト資料の貸出を実施)
		児童	158,276	49,683	29,069	35,294	24,184	46,365	31,981	17,571	16,552	27,665	30,719	31,419	51,733	550,511		
	書	合計	629,615	139,296	66,427	95,464	70,540	116,108	83,147	44,825	37,015	55,089	87,126	61,404	156,462	1,642,518		
		視聴覚	278,023	3,135	1,599	3,855	2,160	2,697	1,014	1,813	1,456	1,560	1,297	953	2,675	302,237		
	総合計		907,638	142,431	68,026	99,319	72,700	118,805	84,161	46,638	38,471	56,649	88,423	62,357	159,137	1,944,755		
平成20年度	図	一般	857,571	88,593	39,987	61,794	39,264	75,516	55,333	54,081	21,708	21,211	51,790	59,022	75,267	1,501,137	4,055	四谷図書館 平成20年11月 1日～平成21年 6月14日 (ただし、平日午後リクエスト資料の貸出を実施)
		児童	310,832	50,991	30,779	35,338	22,767	53,711	32,135	36,589	17,951	19,805	27,875	28,029	41,870	708,672		
	書	合計	1,168,403	139,584	70,766	97,132	62,031	129,227	87,468	90,670	39,659	41,016	79,665	87,051	117,137	2,209,809		
		視聴覚	428,327	4,419	1,607	3,867	2,045	4,319	1,089	2,293	1,776	1,769	2,530	1,950	2,738	458,729		
	総合計		1,596,730	144,003	72,373	100,999	64,076	133,546	88,557	92,963	41,435	42,785	82,195	89,001	119,875	2,668,538		
平成21年度	図	一般	899,440	89,626	39,691	62,703	40,386	75,731	57,753	54,419	22,942	24,708	53,222	46,191	75,210	1,542,022	3,996	宮町図書館 平成21年12月 1日～平成23年 3月31日 (ただし、平日午後リクエスト資料の貸出を実施)
		児童	314,101	51,109	29,753	35,149	25,246	52,188	35,375	37,739	16,999	24,685	30,025	21,183	40,009	713,561		
	書	合計	1,213,541	140,735	69,444	97,852	65,632	127,919	93,128	92,158	39,941	49,393	83,247	67,374	115,219	2,255,583		
		視聴覚	411,555	3,741	1,970	4,732	1,366	3,987	1,456	2,599	1,982	1,978	2,566	1,947	1,768	441,647		
	総合計		1,625,096	144,476	71,414	102,584	66,998	131,906	94,584	94,757	41,923	51,371	85,813	69,321	116,987	2,697,230		
平成22年度	図	一般	924,840	89,963	41,393	61,807	42,465	74,984	58,608	54,355	22,882	29,373	56,661	9,538	75,403	1,542,272	3,774	
		児童	305,795	48,911	30,067	30,833	22,801	51,226	35,658	36,091	14,517	27,885	31,210	1,227	38,773	674,994		
	書	合計	1,230,635	138,874	71,460	92,640	65,266	126,210	94,266	90,446	37,399	57,258	87,871	10,765	114,176	2,217,266		
		視聴覚	366,624	4,266	1,570	2,583	1,194	4,023	1,267	2,087	2,266	1,498	2,420	1,038	1,294	392,130		
	総合計		1,597,259	143,140	73,030	95,223	66,460	130,233	95,533	92,533	39,665	58,756	90,291	11,803	115,470	2,609,396		
平成23年度	図	一般	897,293	91,290	41,379	62,313	43,394	75,333	57,655	54,165	22,663	30,885	52,627	50,233	72,087	1,551,317	3,839	
		児童	283,755	47,611	30,677	31,200	22,295	50,749	35,191	33,080	14,881	25,408	29,107	20,344	37,590	661,888		
	書	合計	1,181,048	138,901	72,056	93,513	65,689	126,082	92,846	87,245	37,544	56,293	81,734	70,577	109,677	2,213,205		
		視聴覚	335,384	4,671	1,596	3,239	1,261	3,360	1,149	2,111	2,038	1,597	3,012	2,288	1,276	362,982		
	総合計		1,516,432	143,572	73,652	96,752	66,950	129,442	93,995	89,356	39,582	57,890	84,746	72,865	110,953	2,576,187		
平成24年度	図	一般	855,354	88,095	40,242	59,629	43,235	72,337	55,735	53,183	21,266	31,082	50,615	49,469	67,452	1,487,694	4,002	
		児童	273,066	45,537	27,425	31,316	23,780	51,660	31,764	32,402	15,420	25,215	29,835	20,251	34,505	642,176		
	書	合計	1,128,420	133,632	67,667	90,945	67,015	123,997	87,499	85,585	36,686	56,297	80,450	69,720	101,957	2,129,870		
		視聴覚	303,604	4,480	1,807	3,258	1,076	3,305	1,462	1,951	1,997	2,080	2,607	1,970	1,424	331,021		
	総合計		1,432,024	138,112	69,474	94,203	68,091	127,302	88,961	87,536	38,683	58,377	83,057	71,690	103,381	2,460,891		
平成25年度	図	一般	829,108	91,749	39,076	59,489	42,668	72,023	56,427	51,713	12,033	29,834	51,721	55,183	71,359	1,462,383	3,958	押立図書館 平成25年 9月 2日～平成27年 2月 (ただし、平日午後リクエスト資料の貸出を実施)
		児童	269,405	46,771	27,819	31,081	20,621	51,291	32,794	33,420	7,224	23,264	30,652	24,145	41,291	639,778		
	書	合計	1,098,513	138,520	66,895	90,570	63,289	123,314	89,221	85,133	19,257	53,098	82,373	79,328	112,650	2,102,161		
		視聴覚	286,117	4,903	1,766	3,426	966	4,024	1,243	1,890	927	2,188	2,268	2,617	1,707	314,042		
	総合計		1,384,630	143,423	68,661	93,996	64,255	127,338	90,464	87,023	20,184	55,286	84,641	81,945	114,357	2,416,203		
平成26年度	図	一般	792,218	95,590	36,646	58,352	41,790	72,537	54,800	51,796	9,446	29,659	53,191	55,311	72,080	1,423,416	3,870	
		児童	259,232	44,534	26,512	31,314	20,680	51,182	32,434	37,598	5,099	23,111	31,144	24,101	43,866	630,807		
	書	合計	1,051,450	140,124	63,158	89,666	62,470	123,719	87,234	89,394	14,545	52,770	84,335	79,412	115,946	2,054,223		
		視聴覚	254,100	4,714	1,522	3,107	962	3,381	1,592	1,760	536	2,687	2,254	2,629	1,947	281,191		
	総合計		1,305,550	144,838	64,680	92,773	63,432	127,100	88,826	91,154	15,081	55,457	86,589	82,041	117,893	2,335,414		
平成27年度	図	一般	766,798	87,483	36,111	56,578	42,119	71,119	51,309	49,387	29,998	29,959	54,181	59,777	72,286	1,407,105	4,152	
		児童	259,686	39,554	30,164	33,693	22,181	49,221	30,845	38,256	27,668	25,003	32,045	27,421	46,800	662,537		
	書	合計	1,026,484	127,037	66,275	90,271	64,300	120,340	82,154	87,643	57,666	54,962	86,226	87,198	119,086	2,069,642		
		視聴覚	223,020	4,743	1,298	2,343	891	3,002	1,206	1,955	1,451	2,366	2,200	3,051	1,595	249,121		
	総合計		1,249,504	131,780	67,573	92,614	65,191	123,342	83,360	89,598	59,117	57,328	88,426	90,249	120,681	2,318,763		
平成28年度	図	一般	725,044	86,776	34,811	54,858	39,825	69,133	48,104	47,270	28,433	30,675	51,661	59,694	67,203	1,343,487	4,137	※録音図書は平成27年度までは視聴覚資料貸出数、平成28年度からは図書資料貸出数に計上
		児童	253,500	41,359	30,192	35,175	20,727	45,042	28,426	36,449	26,963	24,905	33,546	28,155	44,851	649,290		
	書	合計	978,544	128,135	65,003	90,033	60,552	114,175	76,530	83,719	55,396	55,580	85,207	87,849	112,054	1,992,777		
		視聴覚	196,378	5,582	1,570	2,302	1,146	3,102	1,204	1,646	1,162	1,494	2,988	2,550	2,052	223,176		
	総合計		1,174,922	133,717	66,573	92,335	61,698	117,277	77,734	85,365	56,558	57,074	88,195	90,399	114,106	2,215,953		

3 貸出登録者数の推移

(単位:人)

		中 央	白糸台	西 府	武蔵台	新 町	住 吉	是 政	紅葉丘	押 立	四 谷	片 町	宮 町 (桜通)	生涯学習 センター	合 計
平成19年度	一般	66,427	6,534	2,739	4,182	3,142	4,920	3,435	3,772	1,302	2,826	3,711	2,852	10,479	116,321
	児童	7,290	1,327	752	862	659	1,037	888	774	421	820	781	1,074	1,710	18,395
	合計	73,717	7,861	3,491	5,044	3,801	5,957	4,323	4,546	1,723	3,646	4,492	3,926	12,189	134,716
平成20年度	一般	71,123	6,645	2,858	4,197	3,113	5,001	3,544	3,768	1,366	2,787	3,757	3,778	10,216	122,153
	児童	8,489	1,255	728	791	601	1,000	833	759	404	775	713	982	1,555	18,885
	合計	79,612	7,900	3,586	4,988	3,714	6,001	4,377	4,527	1,770	3,562	4,470	4,760	11,771	141,038
平成21年度	一般	77,833	6,970	3,109	4,488	3,263	5,286	3,696	3,947	1,471	2,870	3,955	4,430	10,649	131,967
	児童	10,388	1,374	808	895	695	1,181	919	868	443	868	774	1,032	1,676	21,921
	合計	88,221	8,344	3,917	5,383	3,958	6,467	4,615	4,815	1,914	3,738	4,729	5,462	12,325	153,888
平成22年度	一般	81,461	6,879	3,128	4,478	3,185	5,280	3,695	3,902	2,828	1,478	4,241	3,946	10,335	134,836
	児童	12,116	1,433	885	987	744	1,311	1,005	948	950	482	978	841	1,708	24,388
	合計	93,577	8,312	4,013	5,465	3,929	6,591	4,700	4,850	3,778	1,960	5,219	4,787	12,043	159,224
平成23年度	一般	83,845	7,111	3,338	4,741	3,272	5,468	3,839	4,051	1,566	3,007	4,101	4,781	10,373	139,493
	児童	12,436	1,170	765	822	603	1,118	886	794	402	766	695	724	1,315	22,496
	合計	96,281	8,281	4,103	5,563	3,875	6,586	4,725	4,845	1,968	3,773	4,796	5,505	11,688	161,989
平成24年度	一般	83,222	6,940	3,379	4,870	3,168	5,416	3,766	3,960	1,584	2,942	4,088	4,998	9,988	138,321
	児童	12,535	894	598	671	454	888	706	623	312	597	519	516	951	20,264
	合計	95,757	7,834	3,977	5,541	3,622	6,304	4,472	4,583	1,896	3,539	4,607	5,514	10,939	158,585
平成25年度	一般	84,066	6,748	3,396	4,734	3,209	5,251	3,676	3,881	1,538	2,895	4,024	5,117	9,577	138,112
	児童	13,142	787	545	627	411	861	673	591	275	554	517	427	839	20,249
	合計	97,208	7,535	3,941	5,361	3,620	6,112	4,349	4,472	1,813	3,449	4,541	5,544	10,416	158,361
平成26年度	一般	84,796	6,707	3,432	4,719	3,169	5,296	3,620	3,827	1,546	2,843	4,007	5,208	9,274	138,444
	児童	13,614	693	515	584	393	789	631	560	242	481	473	388	772	20,135
	合計	98,410	7,400	3,947	5,303	3,562	6,085	4,251	4,387	1,788	3,324	4,480	5,596	10,046	158,579
平成27年度	一般	86,153	6,633	3,480	4,682	3,151	5,318	3,658	3,868	1,644	2,879	4,032	5,372	9,057	139,927
	児童	14,026	622	475	534	349	740	588	529	281	438	474	375	745	20,176
	合計	100,179	7,255	3,955	5,216	3,500	6,058	4,246	4,397	1,925	3,317	4,506	5,747	9,802	160,103
平成28年度	一般	86,387	6,549	3,489	4,601	3,071	5,213	3,653	3,891	1,707	2,849	4,087	5,403	8,777	139,677
	児童	14,330	570	472	517	332	685	531	497	317	415	434	373	721	20,194
	合計	100,717	7,119	3,961	5,118	3,403	5,898	4,184	4,388	2,024	3,264	4,521	5,776	9,498	159,871

4 団体貸出の推移(公立保育所、幼稚園、福祉団体は除く)

年 度	登録団体数	貸出冊数(冊)
平成19年度	58	3,098
平成20年度	40	6,104
平成21年度	36	4,832
平成22年度	42	5,278
平成23年度	44	5,177
平成24年度	45	5,453
平成25年度	47	5,889
平成26年度	48	5,097
平成27年度	55	6,084
平成28年度	54	7,058

5 学級貸出の推移

年 度	利用学級数(延べ)	貸出冊数(冊)
平成19年度	1,154	8,389
平成20年度	3,235	18,675
平成21年度	3,495	18,827
平成22年度	3,071	14,100
平成23年度	3,130	15,433
平成24年度	3,186	15,437
平成25年度	3,731	19,471
平成26年度	3,674	18,353
平成27年度	3,288	16,640
平成28年度	3,029	15,834

6 視聴覚ライブラリー資料・機材貸出の推移(平成25年度末に終了)

年度	資料・機材貸出数(点)							貸出利用件数(件)			登録数	
	16ミリ資料	ビデオ資料	16ミリ映写機	ビデオデッキ	プロジェクター	編集機	計	団体	個人	計	団体	個人
平成19年度	153	321	47	32	198	290	1,041	557	241	798	登録制廃止	393
平成20年度	95	145	25	19	179	294	757	460	257	717	—	
平成21年度	96	57	17	24	147	239	580	378	219	597	—	—
平成22年度	54	21	13	14	181	139	422	375	120	495	—	—
平成23年度	45	31	17	2	177	85	357	339	92	431	—	—
平成24年度	56	18	21	0	155	36	286	293	44	337	—	—
平成25年度	51	9	17	1	129	30	237	257	40	297	—	—

7 除籍資料有効活用の推移

図書館の除籍資料を有効活用するために、保存年限の過ぎた雑誌と利用されなくなった図書のうち、再利用が可能な資料を除籍し市民に提供した。冊数は図書・雑誌の合計。

	提供冊数	持帰り冊数	持帰り率(%)	来場者数 (延べ)	1人平均 冊数	実施日数
平成19年度	24,830	24,785	99.8	5,996	4.1	雑誌:中央61日、各地区館11日／ 図書:旧中央16日、新中央随時、各地区館22日
平成20年度	26,444	26,050	98.5	6,586	4.0	雑誌:中央102日、各地区館10日／ 図書:中央85日、各地区館19日
平成21年度	29,985	26,987	90.0	6,042	4.7	雑誌:中央101日、各地区館25日／ 図書:中央60日、各地区館10日
平成22年度	33,253	30,162	92.3	6,855	4.4	雑誌:中央87日、各地区館16日／ 図書:中央56日、各地区館27日
平成23年度	32,730	30,663	93.7	6,736	4.6	雑誌:中央87日、各地区館16日／ 図書:中央68日、各地区館26日
平成24年度	33,445	29,954	89.6	5,983	5.0	雑誌:中央76日、各地区館14日／ 図書:中央65日、各地区館26日
平成25年度	39,206	32,898	83.9	7,082	4.6	雑誌:中央67日、各地区館14日／ 図書:中央74日、各地区館24日
平成26年度	39,081	34,101	87.3	7,228	4.7	雑誌:中央51日、各地区館14日／ 図書:中央118日、各地区館18日
平成27年度	39,386	33,987	86.3	7,020	4.8	雑誌:中央53日、各地区館14日／ 図書:中央76日、各地区館18日
平成28年度	40,947	32,924	80.4	6,578	5.0	雑誌:中央52日、各地区館14日／ 図書:中央43日、各地区館18日

8 府中市立図書館の沿革

年 月 日	概 要	備 考
昭和36年 4月 6日	市立図書館(旧館)開館	旧府中町役場庁舎(木造2階建)
昭和37年 7月 1日	児童図書室 開設	
昭和42年 3月 2日	中央図書館(新館)開館	鉄筋コンクリート3階建
昭和43年 8月22日	移動図書館「青い鳥」号 運行開始	2,000冊積載
昭和46年 6月 9日	白糸台図書館 開館	白糸台文化センター 3階
昭和47年 6月21日	西府図書館 開館	西府文化センター 3階
昭和48年 5月30日	武蔵台図書館 開館	武蔵台文化センター 3階
昭和48年 6月28日	中央図書館複写サービス開始	昭和63年度開始 白糸台、紅葉丘、武蔵台、 新町、住吉、是政、西府 平成元年度開始 四谷、片町
昭和48年 6月29日	図書館巡回車配置	
昭和49年 3月10日	新町図書館 開館	新町文化センター 3階
昭和49年 4月10日	住吉図書館 開館	住吉文化センター 3階
昭和49年10月12日	是政図書館 開館	是政文化センター 3階
昭和50年 7月 2日	紅葉丘図書館 開館	紅葉丘文化センター 3階
昭和53年 1月 5日	中央図書館増築	
昭和53年 5月27日	押立図書室 開室 四谷図書室 開室	押立文化センター 2階 四谷文化センター 2階
昭和57年11月 1日	中央文化センター図書室 開室	中央文化センター 3階
昭和60年 1月 9日	カセットテープ貸出開始 盲人用録音テープ貸出し開始	
昭和61年 4月 1日	名称変更 押立図書室→押立図書館 四谷図書室→四谷図書館	
昭和62年 4月 1日	電算システム導入 中央図書館及び移動図書館	
昭和62年10月 1日	CD貸出開始	
昭和62年10月 5日	片町図書館 開館	片町文化センター 4階
昭和63年 3月31日	中央図書館全館改装工事 西玄関車椅子用スロープ設置	
昭和63年 4月 1日	中央図書館併設の郷土館を図書館保存庫として転用 全館オンライン開始 中央図書館3階視聴覚コーナー設置	郷土の森博物館開館
平成 元年 4月 1日	ビデオテープ貸出開始 レーザーディスク館内鑑賞利用開始	
平成 2年 4月 1日	中央図書館エレベーター設置	

年 月 日	概 要	備 考
平成 3年 6月24日	都立図書館情報ネットワーク検索用機器導入	
平成 4年 4月 1日	通年夜間開館及び休館日変更 国立国会図書館J-BISC利用開始	
平成 4年 6月11日	府中市関係雑誌・新聞記事索引検索システム開始	
平成 5年 4月 1日	重度視覚障害者に対する盲人用録音物の郵送貸出開始	郵便規則第34条の2第1項
平成 5年 5月 1日	生涯学習センター図書室 開室	生涯学習センター 2階 地階に書庫(保存庫)
平成 5年 6月 1日	中央文化センター図書室改修	
平成 6年11月 1日	中央図書館 視聴覚室に資料防失装置を設置 市民古本リサイクルコーナー設置	
平成 6年12月26日	中央図書館に身障者トイレ設置	
平成 8年 3月	コンピュータ機能アップ	
平成 8年 5月 2日	ウィーン市ヘルナルス図書館と友好協定を締結	
平成 8年 7月21日	図書館学習室開設(暫定)	府中駅北第2庁舎1階(75席)
平成 8年10月 1日	中央図書館利用者検索用端末設置	8台
平成 9年 4月 1日	中央図書館ウィーンコーナー設置	
平成 9年10月 1日	地区図書館利用者検索用端末設置	各館1台(白糸台を除く)
平成10年 4月 6日	白糸台文化センター耐震工事完了 白糸台図書館新装開館 利用者検索用端末設置	1台
平成10年11月 6日	移動図書館「青い鳥」号廃止	
平成10年12月23日	図書館の廃棄図書リサイクル開始	
平成13年 4月 1日	中央図書館祝日開館開始及び休館日変更 名称変更 中央文化センター図書室→桜通り図書館 生涯学習センター図書室→生涯学習センター図書館	
平成13年 4月18日	中央図書館開館時間延長	
平成13年 6月 1日	西府文化センター耐震工事完了 西府図書館新装開館	
平成13年10月22日	図書館ホームページ開設	
平成13年11月 1日	DVD貸出開始	
平成14年 2月20日	中央図書館新利用者検索用端末設置	10台
平成14年 3月20日	中央図書館車椅子対応利用者検索用端末設置	2台

年 月 日	概 要	備 考
平成14年 6月 1日	稲城市と相互利用開始	
平成14年10月 1日	地区図書館新利用者検索用端末設置	13台(内1台 車椅子対応)
平成14年10月17日	府中市中央図書館あり方検討協議会から「府中市中央図書館のあり方について」の報告を受ける	平成14年6月3日～平成14年10月7日(全6回)開催
平成15年 2月 1日	国分寺市と相互利用開始	
平成15年11月	「府中市中央図書館改築に係る基本構想」策定	
平成15年11月	「府中市子ども読書活動推進計画」策定	
平成16年 3月 1日	武蔵台文化センター耐震工事完了 武蔵台図書館新装開館	
平成16年 9月	府中市市民会館・中央図書館複合施設整備事業実施方針公表	
平成16年12月	府中市市民会館・中央図書館複合施設整備事業をPFI方式により実施するため、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第6条の特定事業として選定	
平成17年 3月 1日	新町文化センター耐震工事完了 新町図書館新装開館	
平成17年 6月 1日	インターネット予約サービス開始	
平成17年12月	府中市市民会館・中央図書館複合施設整備事業契約締結	
平成18年 3月 1日	住吉文化センター耐震工事完了 住吉図書館新装開館	
平成19年 3月 1日	是政文化センター耐震工事完了 是政図書館新装開館	
平成19年 9月 1日	移転開館準備の為中央図書館休み(～11月30日)	
平成19年11月30日	桜通り図書館閉館・図書館学習室閉室	中央文化センター2階・第2庁舎1階
平成19年12月 1日	新中央図書館開館 新図書館情報システムへ移行 「大賀文庫目録—改訂版」発行(500部)	ルミエール府中 地下1階地上3、4、5階
平成20年 2月 1日	宮町図書館開館	旧中央図書館 1階
平成20年 3月 1日	紅葉丘文化センター耐震工事完了 紅葉丘図書館新装開館	
平成20年 4月 1日	京王線沿線七市相互利用開始	八王子、日野、多摩、稲城、調布、町田、府中
平成20年 9月	「第2期府中市子ども読書活動推進計画」策定	
平成20年11月 8日	中央図書館入館者100万人達成	
平成21年 3月31日	「渡辺文庫目録—改訂版」発行(200部)	
平成21年 3月	府中市立図書館市民懇談会から提言「府中市民の知の拠点をつくる」を受ける	

年 月 日	概 要	備 考
平成21年 6月15日	四谷図書館新装開館	
平成21年10月 1日	国立市・小金井市と相互利用開始	
平成21年12月 1日	宮町図書館「ふるさと府中歴史館(仮称)」耐震等改修工事に伴い休館(平成23年3月31日まで)	
平成23年 4月 1日	宮町図書館新装開館	ふるさと府中歴史館 2階
平成23年10月 5日	府中市立図書館サービス検討協議会発足	
平成23年11月 7日	東日本大震災被災地(岩手県大槌町)に図書約6千冊提供・復興支援	
平成23年12月18日	府中市立図書館開館50周年記念式典他開催	
平成23年12月18日	「府中市立図書館開館50周年記念誌 ～いままでも、これからもずっと～」発行(700部)	
平成24年10月19日	中央図書館入館者500万人達成	
平成24年12月 1日	図書館システムバージョンアップ利用開始	平成24年11月19日～30日臨時休館
平成25年 3月	「第3期府中市子ども読書活動推進計画」策定	
平成25年 9月 2日	押立図書館押立文化センター改築工事に伴い休館(平成27年2月	
平成26年 3月31日	生涯学習センター図書館視聴覚ライブラリー事業の廃止	
平成27年 2月 9日	押立文化センター改築工事完了 押立図書館新装開館	
平成27年 5月27日	府中市立図書館サービス検討協議会を府中市立図書館サービス検討会議に名称変更	
平成28年 4月 1日	東京農工大学図書館との相互協力協定締結、サービス開始	

第4期府中市子ども読書活動推進計画策定について

計画の目的

この計画は、市と市民が手を携えて、子どもの読書環境をより一層整備することにより、子どもが本に親しみ、読書する力を身に付け、個性豊かで、健やかに成長し、人生をより豊かに生きることを目的とします。

計画策定の目的

府中市では平成15年に「府中市子ども読書活動推進計画」を策定しました。そして、平成20年には府中市子ども読書活動推進第2期計画を策定し、子どもの読書環境を整備することにつとめてまいりました。平成25年からは府中市子ども読書活動推進第3期計画として、今まで以上に関係各所が連携を取り、効果的な施策を展開してきました。その第3期計画が平成29年度で終了することにより、平成30年度から実施する第4期計画を策定するものです。

策定スケジュール

年月	旬	内容
2月	下旬～3月初旬	(・サービス検討会議開催—アンケート案提出) ●アンケート案確定
4月	下旬	・アンケート内容最終調整および決定
5月		・アンケート実施準備
6月	上旬 中旬 下旬～7月初旬	・アンケート配付 ・アンケート実施 ・アンケート回収 ●計画素案作成
7月～8月		・アンケート結果集計および分析
9月		◎第4期計画案完成
12月	初旬～下旬	・パブリックコメント実施
平成30年1月		●計画策定
3月		◎「第4期府中市子ども読書活動推進計画」冊子完成
4月～		・関係各所へ送付

よりよい子どもの読書環境をめざして

第3期府中市子ども 読書活動推進計画

= つなげよう 広げよう 本の世界へ =

府 中 市

目 次

第1章	第3期府中市子ども読書活動推進計画の策定にあたって	1
1	計画策定の目的	1
2	第2期計画の成果	1
3	第3期計画策定に向けてのアンケート調査	3
4	今後の課題	4
第2章	計画の基本的な考え方	5
1	計画の目的	5
2	計画の性格	5
3	計画の視点	5
4	計画の期間	6
5	計画の対象	6
第3章	計画の目標及び目標を達成するための取組	7
1	子どものための読書環境の確保	7
2	子どもと本との出会いの機会の提供	8
3	読書推進体制の整備	1 2
4	人材の育成・活用	1 2
5	啓発・広報	1 3
第4章	取組項目の所管と実施計画	1 5
参考資料		
1	「第3期府中市子ども読書活動推進計画」に関するアンケート結果	1 8
2	府中市立新町小学校「読書教育の活動報告」	3 1
3	おはなしキャラバン	3 2
4	YA世代への取組	3 3
5	子どもの読書活動の推進に関する法律	3 4
6	平成24年度府中市子ども読書活動推進連絡会委員名簿	3 6
7	府中市子ども読書活動推進連絡会開催状況	3 7
8	府中市子ども読書活動推進連絡会設置要綱	3 8
9	子どもの読書活動推進に関する動向	4 0
10	「第3期府中市子ども読書活動推進計画」(案)パブリックコメント の結果について	4 1
	「第3期府中市子ども読書活動推進計画」策定によせて	4 3

第1章 第3期府中市子ども読書活動推進計画の策定にあたって

1 計画策定の目的

府中市では平成15年に「府中市子ども読書活動推進計画」を策定しました。そして、平成20年からは府中市子ども読書活動推進第2期計画として「市と市民が手を携えて、子どもの読書環境をより一層整備することにより、子どもが本を楽しみ、読書する力を身に付け、個性豊かで、健やかに成長し、人生をより豊かに生きること」という基本理念を引き継ぎながらも、一部の計画の見直しを図り5か年計画の事業展開を進めてまいりました。

わたしたちは、これまで蓄積した経験を踏まえ、次代の府中市を担う子どもたちにとって、より有効なそして効果的な施策を展開していく必要があります。そのために、今まで以上に関係各所が連携を密接に取り、計画的な子ども読書の推進が図られるためにも、平成29年までの5か年に長期的な目標を盛り込み、各分野に精査した体系的な計画を策定するものです。

2 第2期計画の成果

「わくわくどきどき読書の輪」という副題に沿った計画に基づき、読書の楽しさに触れることのできる身近な場所で、子どもに関係する部署が連帯を深め、子どもの読書活動を支援しました。ボランティアや保護者、職員など、多くの大人たちが関わって事業を展開してきました。

(1) 市立図書館の取組

定期的で開催している「おはなし会」「ちいさい子のためのおはなし会」は中央・地区図書館ともに徐々に定着してきました。中央図書館では、新たに「土曜おはなしの森」を月1回開始しました。

また、小学校4年生から6年生を対象としたブックトーク「よむよむ探検隊」を年5回（第3土曜日）始めました。市内の小学校図書室にポスター掲示、チラシ配布をして、さらなる読書への関心や意欲、読書習慣につながるよう働きかけをしてきました。

学校への団体・学級貸出については、要望に沿ったテーマのセットを追加して充実を図りました。

子どもの本に関わる市民を対象に、「読み聞かせ講習会」を始めました。また、協働で活動している図書館おはなしボランティアを対象として「ステップアップ講座」を定期的を開催することとしました。

(2) 学校図書館の取組

ア 市立図書館との連携

学校図書館では、児童・生徒により多くの本と出会ってもらうとともに、教科

等の学習と関連した図書資料を提供することを目的として、市立図書館と連携しました。具体的な連携としては、市立図書館の蔵書を1学級につき50冊6週間貸出できる学級貸出制度の充実を図りました。また、学級貸出制度については、学校図書館担当者研修会等を通して、学校図書館と市立図書館との調整を行い、一層の利用促進を図りました。

イ 学校図書館指導補助員

学校図書館指導補助員は、授業における調べ学習に際し、児童・生徒が図書資料等を通じた調査活動の相談を受け、学習課題にあった図書を提供するなどのレファレンスの役割を担いました。また、図書資料の整理や装飾、時事問題に関することや読書週間等に際しお薦め本コーナーの設置、職場体験活動等の学校の教育活動と関連させた本の特集等を行い、学校図書館が知的・心的拠点として中核となるようサポートしました。

ウ 読書活動の推進

学校における読書活動については、市立小・中学校全校で、朝読書等の読書活動を日常的に行いました。児童・生徒には、本に触れ、本の楽しさを感じさせるとともに、読書を通じた言語能力、感受性等の育成に取り組みました。また、学校図書館ボランティアの協力により、小学校における本の読み聞かせを充実させるとともに、魅力ある学校図書館への環境づくりを行っています。

(3) 乳幼児と絵本の出会いへの取組

福祉保健部健康推進課と図書館が連携し、おはなしボランティアとの協働で「赤ちゃん絵本文庫」「いち・ろく・おはなし会」を開催し、赤ちゃんと保護者に絵本との出会いを提供しました。また、中央図書館では、ちいさい子のためのおはなし会の後に「赤ちゃん絵本プチ講座」を実施し、乳幼児と保護者が本を仲立ちにした楽しい時間が持てるように支援しました。

(4) 保育所の取組

保育所では、日常の保育の中やおはなしボランティアの協力で、絵本の読み聞かせを行いました。

(5) 障害のある子どもへの取組

福祉保健部障害者福祉課と図書館が協働し、「子ども読書月間」に市立心身障害者福祉センター「きずな」で、布の絵本やさわる絵本の展示とパンフレットの配布を実施しています。毎年継続することにより、利用者の定着・拡大を図りました。

(6) 府中市子ども読書活動推進連絡会の取組

府中市子ども読書活動推進連絡会主催で、4月23日の「子ども読書の日」や秋

の読書週間の取組として、市民ボランティア「絵本だいすき」との協働で、保育所や美術館など市内の施設を巡る「おはなしキャラバン」を年2回開催しています。1・2歳児と保護者を対象に、手あそびうた、絵本の読み聞かせなど、親子が触れ合う交流の場を提供し、楽しんでいただきました。

3 第3期計画策定に向けてのアンケート調査

第2期までの府中市子ども読書活動推進計画に基づく事業展開により成果は得られていますが、現状を把握すること、第2期策定時との変化を捉えることなどを目的として、アンケート調査を実施しました。

アンケート調査の実施にあたっては、府中市立図書館サービス検討協議会の意見も十分に取入れたうえで設問を設定し、第2期策定時のアンケート結果との対比を意識した形で実施しました。

ここでは第3期計画策定に向けたアンケート調査結果のうち、第2期策定時と比較して興味深い項目についてのみ取り上げます。

(1) 保護者向けアンケートのうち保育所と幼稚園の対比

保育所に通う児童の保護者と幼稚園に通う児童の保護者にアンケートをしたところ、「本の読み聞かせなど子どもと一緒に本を楽しんでいるか？」という設問に対して「いつも」と回答した保護者が保育所では42.8%(第2期策定時比較9.7ポイント上昇)に対して、幼稚園では28.4%(10.1ポイント減少)と相反する結果となっています。また、「読書は子どもの成長に不可欠か？」という設問に対して「思う」と回答した保護者が保育所では98.3%(7.1ポイント上昇)に対して、幼稚園では89.7%(4.8ポイント減少)と、ここでも逆転現象が起きています。

また、「本を読む子を育てるには何が必要か？」という設問では「家庭での習慣づけや身近な大人の働きかけ」と回答した保護者が保育所では60.6%(10.4ポイント上昇)、幼稚園では52.5%(4.7ポイント上昇)と両者とも上昇傾向にあるものの、いささかの開きがあるようです。

(2) 「赤ちゃん絵本文庫」の認知度

「赤ちゃん絵本文庫をご存じですか？」の設問に対して、保育所の保護者は73.9%(第2期策定時比較22.2ポイント上昇)、幼稚園では71.6%(11ポイント上昇)が「知っている」と回答しており、大幅な認知度の上昇を伺うことができます。

なお、この数値は、子どもの年齢が上がるにつれて認知度は落ちており、今後の取組の必要性を示唆するデータとなっています。

(3) YA（ヤングアダルト）世代（中高生）のアンケート調査結果

中学・高校生へのアンケート調査結果については、中央図書館に配されている「YAルームを知っているか？」という設問、「学校図書館または市立図書館を利用し

ているか？」という設問に対しての回答は、「知らない」(70%以上)「利用しない」(60%以上)が著しく高い割合を占めています。しかしながら、「1か月に全く本を読んでいない」という回答は、22.9%で第2期策定時の39.3%に比べ16.4ポイントと大きく減少しています。これは何らかの方法を用いて本を入手し読んでいると考えられることから、YAルームの利用拡大をはじめ学校図書館や市立図書館の利用拡大を図る余地が伺える結果にも見えます。

(4) アンケート結果の利用

第3期計画策定に向けてのアンケート調査結果については、調査に協力いただいた学校や幼稚園、保育所にそれぞれの結果をフィードバックしました。この結果を各施設においては子どもの読書指導に役立てていただき、新たな取組が展開されればと府中市子ども読書活動推進連絡会では考えています。

4 今後の課題

この推進計画が策定されて以来10年が経過しましたが、今後も継続して市役所内部や関係機関との連携を図り、総合的かつ計画的に取組を進め、子どもたちへの多様な読書のきっかけを提供できる環境整備が主たる課題と考えています。

子どもが読書習慣を身に付けるためには、家庭、地域、学校が一体となって読書に親しむ環境を作ることが重要ですが、子どもたちが見つめる大人たちこそが率先して読書を楽しんでいるという日常の実現は欠かせないものであり、このことを踏まえて課題に取り組まなければなりません。

また、わたしたちには子どもたちをとりまく環境を敏感に捉え、その時々に応じた子ども読書活動推進計画の柔軟な方向転換も必要となります。その中には、今後広範に普及が想定される電子図書への対応などについても例外ではないと考えています。

そして、府中市立図書館サービス検討協議会などからも意見を聞き、より客観的な判断のうえ、乳児の保護者からYA世代に至るまで、きめ細やかな事業展開のための検討を加えながら、より効果的な取組を実践していくことが要求されています。

第2章 計画の基本的な考え方

1 計画の目的

この計画は、市と市民が手を携えて、子どもの読書環境をより一層整備することにより、子どもが本に親しみ、読書する力を身に付け、個性豊かで、健やかに成長し、人生をより豊かに生きることを目的とします。

2 計画の性格

この計画は、子どもの読書活動の推進に関する法律第9条第2項の規定に基づき、本市が策定する計画です。また、「府中市子ども読書活動推進計画」をさらに充実・展開させる計画として位置付けます。

3 計画の視点

(1) 子どもの自主性から生まれる読書

読書は、自由で個人的な営みです。読書を強制するのではなく、読書環境を整備することにより、子どもの自主性から生まれる読書を支援します。

(2) 子育ての中の読書

子どもの身体の成長にバランスのとれた栄養が必要なように、子どもの心の成長には、周囲の愛情や仲間との遊び、様々な体験や学習が必要です。その中の重要な要素の一つとして、読書を位置付けます。

(3) 習慣としての読書

読書が日常的な習慣として行われるよう、本に親しめる環境を整備するとともに、子どもの発達段階に応じて読書への働きかけを行います。

(4) 生涯学習としての読書

生涯学習における読書の役割は重要です。子ども時代の読書を生涯学習の入口と位置付けます。

(5) 情報社会における読書

小学校中学年以降には、学校においてパソコン教室が導入され、子どもたちもパソコンに親しむ機会が増えてきています。また、家庭生活の中でも学齢が上がるにつれて、パソコンのほかに携帯電話やスマートフォンなど様々な電子機器を経由し、インターネットを日常的に利用するようになっていきます。ここで、本や新聞、雑誌やテレビなどに並列し、インターネットという情報供給元が確固と存在しているのが現状でもあります。情報社会と叫ばれて20年以上が経過した今、子どもたちも情報の渦に巻き込まれようとしていることから、誤った情報の収集

や解釈などを最大限抑制できるよう、子ども読書の見地から検討していかなければなりません。

(6) 市立図書館と学校図書館の連携による読書

子どもが日常的に利用する学校図書館と市立図書館が、互いに資料の充実を図り、さらに連携をして充実した読書環境を整えます。

(7) 地域との連携による読書

読書環境の充実を広く図るには、市とボランティアや地域の住民との連携が必要です。活動の場の提供や様々な情報交換、交流などを行います。

4 計画の期間

平成25年度から平成29年度までの5年間とします。

5 計画の対象

0歳からおおむね18歳までの子どもと保護者を対象とします。

第3章 計画の目標及び目標を達成するための取組

1 子どものための読書環境の確保

市立図書館、学校図書館など、市内の子どものためのよりよい読書環境の確保に努めます。

(1) 市立図書館

中央図書館と12か所の地区図書館にサービス拠点をもち、多くの利用層に向けて資料提供などの役割を担っています。

ア 中央図書館

中央図書館はサービスの中核として、幅広い利用者のニーズに対応できる体制を整えています。

児童サービスにおいては、府中市子ども読書活動推進計画のもとに、子どもの読書環境を整え、読書に親しむ機会を提供することで、今後もさらに魅力のある図書館の運営に努めます。

イ 地区図書館

府中市内には、文化センターや生涯学習センターなどに併設された12の地区図書館があり、市内のほとんどの地域から1km圏内に計画的に地区図書館が配置されています。

子どもたちは幼い頃から保護者に連れられ、初めて行った図書館が地区図書館だというケースも数多いと考えられます。その後は子どもが成長するにつれ、ひとりで近くの地区図書館へ足を運び、身近な環境の中で本に親しむ機会を持つことができます。

また、昭和46年に地区図書館が開設されて以来、読書を日常生活の一部に感じてもらえるよう、興味を持ってもらえる魅力的な図書館づくりをめざしています。今後も引き続いて中央図書館とは異なる、地区図書館としての役割を意識しながら運営してまいります。（なお、平成25～26年度には押立図書館の増改築が予定されており、児童書を大幅に増やす予定です。）

子どもたちが、引き続き、本と出会い読書に親しめる機会を持てるように、幅広い資料の充実と読書環境の拡充に努めます。常に新しい情報収集に気を配り、調べ学習の利用、団体貸出や学級貸出においても円滑な対応ができるように努めます。

(2) 学校図書館

ア 施設・設備

学校図書館は、児童・生徒の豊かな心を育む「読書センター」としての機能に加え、自主的な学習活動をサポートする「学習・情報センター」として学校教育

の中核的な役割を担うことが期待されます。司書教諭や学校図書館指導補助員を中心に、書架のレイアウトを変更するなど、利用しやすく、子どもが集まる魅力のある学校図書館をめざした工夫を行い、施設・設備のモデル校的な事例を作っていきます。

イ 図書資料

学校図書館には、教育活動の展開に寄与し、児童・生徒の健全な教養を育成する「学習・情報センター」「読書センター」としての役割が求められています。そこで、学習指導要領や府中市採択教科書の内容及び郷土に関する図書資料の収集を積極的に行うことで、子どもたちが豊かに学べる場とします。

そのためにも、年間3回の学校図書館担当者連絡会を図書館運営に関する情報が得られる場とするとともに、学校図書館図書廃棄規準等を学び、蔵書の更新が行える研修の場として充実していきます。

ウ 子どもが利用したくなる学校図書館運営

学校図書館は、「学習・情報センター」であるとともに、「読書センター」の役割を担っています。そこで、司書教諭、学校図書館指導補助員をはじめとする学校図書館担当者が、子どもたちが利用したくなる魅力ある学校図書館を運営するために、それぞれの役割を明確にし、円滑に事務等が行えるよう学校図書館運営マニュアルを平成23年度に策定しました。今後は、同マニュアルをニーズや実態に合わせて毎年更新し、より魅力ある学校図書館づくりの手引きとなるよう改善していきます。

(3) 心身障害者福祉センター「きずな」、子ども家庭支援センター「たち」、保育所、幼稚園、学童クラブなど

子どもの自主的な読書活動を促すため、限られた施設の中でも読書コーナーを設けるなど、創意工夫により、本を楽しむことができる環境づくりを行います。

また、幼児期における読書の充実のため、保育所、幼稚園などでもさらに絵本の読み聞かせを行います。本が親子の仲立ちになるよう、子ども家庭支援センター「たち」の交流室やひろばを利用して、おはなし会で絵本の読み聞かせを行うなど、子ども読書の啓発事業を実施します。

全ての学童クラブには、読書コーナーを設置し、本に親しむ環境づくりを引き続き行います。

子どもが日常的に過ごす施設なので、身近に本がある環境を整備する必要があります。図書館から団体貸出を受けたり、リサイクル図書を利用するなどの方法で、常に魅力ある蔵書構成にしていきます。

2 子どもと本との出会いの機会の提供

家庭、地域、学校、図書館が連携して、子どもが読書に親しむ機会を積極的に提供します。

(1) 家庭の役割

子どもが読書習慣を身に付けていくうえで、初めに影響を受けるのが家庭です。絵本や物語などを読み聞かせてもらったり、子どもが読むのに周囲が耳を傾けたりすることなどから、子どもは本の楽しさを知ります。子どもの年齢に関わらず、家庭での関わりが大切です。読書のための静かな時間を確保するため、テレビをはじめ、様々なメディアとの関わり方を考える必要もあります。家庭の中で楽しい読書の時間が増えるよう、読書環境を整えようとする保護者への支援もしていきます。

(2) 「いつでも、どこでも、赤ちゃん絵本」プロジェクト

市民活動支援課、生涯学習スポーツ課、図書館、健康推進課、子育て支援課、児童青少年課が連携し、母親学級などを使って子どもの誕生前から家庭での習慣としての読書が根付くよう様々な働きかけを行います。

ア 3・4か月児健康診査の会場で「赤ちゃん絵本文庫」を開設し、赤ちゃん向け絵本の貸出や赤ちゃん絵本の紹介を行い、乳幼児と絵本の出会いの機会をさらに拡大していきます。健康診査の通知とともに、パンフレット「いっしょによもうよ赤ちゃんえほん」を送付し、読書啓発を行っています。「赤ちゃん絵本文庫」では、健康診査当日、赤ちゃんの図書館利用カードを作成し、文庫の本を貸し出すことで、その後の図書館利用への道筋をつくります。乳幼児健診の機会を利用して、絵本とのふれあいや読み聞かせのすすめを行っています。

また、子育て広場ポップコーンや児童館のキッズルームなどで絵本の読み聞かせを行うなど、様々な機会を捉えて複合的な働きかけを行います。ボランティアとの協働で、広く市内で実施している「おはなしキャラバン」では、府中市美術館や女性センターなど、普段おはなし会を行っていない会場も使い、年2回（春・秋）継続していきます。

イ 市立図書館では、赤ちゃん絵本のコーナーを充実させ、長く読み継がれてきたすぐれた赤ちゃん絵本を紹介します。パンフレットの配布や「ちいさい子のためのおはなし会」、そのおはなし会後の「赤ちゃん絵本プチ講座」などの親子で絵本を楽しめる企画を充実させ、保護者とともに楽しみながら行える読書環境の整備に努めます。

(3) 市立図書館における本との出会い

市立図書館は子どもが本と出会い、読書を楽しむ機会を提供する場所です。図書資料の充実や職員の専門知識を高め、子どもの読書活動を支援します。

ア 図書館は資料の選択、収集及び提供をするほか、子どもからの本の相談やレファレンス、保護者からの読書相談を受けるなど、子どもの読書活動を推進するうえで、重要な役割を果たします。そのための知識と技術を持った専門職員の配置の充実を図ります。

イ 中央図書館及び地区図書館で実施している「おはなし会」「ちいさい子のためのおはなし会」のPRを拡大し、より多くの子どもと保護者に周知します。また、開催回数や日時を検討し、参加機会を増やすように努めます。

ウ 子どもが生活する様々な場所でいつでも本との出会いの機会が持てるよう地域の読書グループ、学校、幼稚園、保育所、学童クラブなど団体貸出の資料提供の充実を図ります。また、出前講座などで絵本の読み聞かせについての指導や助言を行います。そして「読み聞かせに向く絵本のリスト」「読み聞かせに向く物語のリスト」「読み聞かせハンドブック」をさらに広く配布し、子どもと本との出会いの機会を様々な方面から支援します。

エ 児童・生徒が行う調べ学習の資料を充実させるとともに、図書館の利用や本の探し方を案内するパンフレットを広く配布し、利用者増加を図ります。

オ 中学・高校生へのサービスとしてYA（ヤングアダルト）コーナーの一層の拡充を図ります。平成24年8月にYAコーナーの配架部分を拡充することで、魅力ある蔵書構成の充実と広がりを図り、利用の拡大に努めています。

中学・高校生自身が作成した本の紹介やポスターなどの作品の掲示、学校案内の充実を図り、YAルームをより活用できるよう努めます。関心や興味につながるコミュニケーションの場としても活用し、豊かな時間が共有できる情報の発信力となる場として取り組んでいきます。大人への成長過程にある時期だからこそ薦めたい本や興味が持てるような幅広い資料収集に努めます。また、テーマ展示を行い、本に触れる機会を積極的に作っていきます。

カ 図書館のホームページを充実させて、子ども向けや青少年向けの催しやお薦め本等の情報を発信します。視覚的にも工夫をし、注目を集めるように作成します。

キ YA（ヤングアダルト）へのサービスの一環として、市内にある中学校、高校と連携し、団体貸出や本の情報提供などを積極的に行います。また、図書館を利用した調べ学習にも対応できるよう、資料の充実や職員の専門知識の向上に努めます。

(4) 学校における本との出会い

学校は、児童・生徒が日常的に本と接することができる場です。「読書センター」である学校図書館を中核とし、本と出会う場所と機会の一層の充実が求められています。

ア 学校では、国語科において読書に関する学習活動を行うほか、他の教科の授業においても学校図書館を利用した学習活動を意図的・計画的に行い、子どもが本と出会える機会を充実することが大切です。

これまで実施している「朝読書の時間」を継続・推進するとともに、小学校での読み聞かせの充実や図書委員会による読書集会等の全校的な取組により、子どもの読書習慣の形成を積極的に促します。

イ 学校図書館では、学校図書館指導補助員を中心に新刊本や季節に合わせた本、先生のお薦め本コーナーをつくるなどして、子どもたちが思わず本を開きたくなるように工夫をし、学校図書館の利用促進を図ります。

また、長期休業日中の開館を図書ボランティアの方の協力を得ながら進め、あらゆる機会に子どもたちが本と出会えるよう環境づくりを推進します。

ウ 読書週間等の機会を利用し、より多くの読書に挑戦する読書マラソンの実施や子ども同士による図書紹介等、本に親しみ、読書を楽しむ取組を実施します。

(5) 保健センターにおける本との出会い

健診時に、乳幼児やその保護者向けに「赤ちゃん絵本文庫」などを実施するほか、本との出会いの場を提供し、子どもの発達に応じた読書への働きかけを行っています。

また、妊娠期の母親学級や両親学級では、絵本の案内、図書館の活用などを盛り込むほか、育児相談等では健やかな子どもの情緒や言葉の発達を促していくために、読み聞かせなどを進めています。

(6) 児童館、保育所、幼稚園、学童クラブなどにおける本との出会い

子どもが日常的に過ごす児童館、保育所、幼稚園などで、絵本の読み聞かせや読書の時間を定期的に設けます。学童クラブでは、指導員による絵本の読み聞かせや読書の時間を定期的に設けるなど、読書に親しむ機会を提供します。

中央及び地区図書館から団体貸出を受けるなどの連携を行い、利用しやすくしていきます。図書館は、児童館等へ読み聞かせに適した本や長く読み継がれてきた本の紹介を行い、本との出会いの機会を推進します。

これらの施設は、「おはなしキャラバン」の会場としても利用されています。

(7) 障害のある子どもの読書

障害のある子どもが読書活動を行える環境を整備するため、図書館はさわる絵本や布の絵本、点字資料や録音資料などの整備・活用を図るとともに、点字図書館など専門機関や関連部署との連携を図っていきます。また、拡大読書器、音声読上げ機など障害者が活用しやすい機器の利用を促進します。

さらに、朗読ボランティアや布の絵本手作りボランティア、点訳ボランティアとの連携を図り、対面朗読や資料の収集・充実を実施します。学校、保育所、心身障害者福祉センターなどでは、図書資料を活用し、それぞれの子どもの発達段階に応じた対応を進めます。

障害のある子どもの図書館見学や職場体験を通じ、学校との連携を図り、図書館に親しみ、読書への興味や関心を引き出すことに努めます。

(8) 国際交流に向けての読書

地域に住んでいる外国人の子どもたち、外国語に関心のある子どもに対するサービスとして、外国語の絵本や児童書を収集して提供をしています。読書や多文化に触れる機会ができるように、原書と翻訳本を並べて展示するなど、関心や興味に沿った紹介をしながら、今後も様々な資料を収集し利用促進を図ります。

3 読書推進体制の整備

子どもの読書活動を支えていくために、子どもに関わる関係施設、関係部署及び地域などの市民団体が連携して、読書の推進を図ります。

- (1) 府中市子ども読書活動推進連絡会を定期的を開催し、関係部署が連携・協力しながら読書環境を整備し、子どもの読書活動推進を図ります。
- (2) 府中市子ども読書活動推進連絡会主催の「おはなしキャラバン」は、ボランティアとの協働で、市内の公共施設において年2回、手あそびうたや絵本の読み聞かせなどを行っています。
- (3) 府中市立図書館サービス検討協議会からの意見を聞くなどして、市民の意見も取り入れたうえでの子ども読書活動推進を図ります。
- (4) 「いつでも、どこでも、赤ちゃん絵本」プロジェクトや絵本の読み聞かせなどを家庭、ボランティア、NPOなど地域ぐるみで推進するため、様々な情報収集を行うよう努めます。
- (5) 学校図書館と市立図書館の連絡会を開催し、情報交換や図書館業務に沿った研修を行うなど緊密な連携を図ります。教諭の研修の場として、図書館を利用することで、より円滑な連携を図ります。また、PFI事業の中で、現在行っている学級貸出の本の配本サービスを効率的に運用し、学校が利用しやすいよう改善していきます。さらに、学校で利用頻度の高い調べ学習、野外学習の資料を学校図書館に備えられるよう、担当者間で協力していきます。

4 人材の育成・活用

市内各所で子ども読書活動の取組を推進するために人材を育成し、活動の担い手を増やします。

(1) 職員の養成研修

子どもの読書活動の推進を図るためには、子どもの本や読書活動に関する知識と技術を有する職員の配置や養成が不可欠です。職員の専門的な研修への参加や職場内で研修を行う体制を整え、活動の担い手を増やしていきます。

(2) 「読み聞かせ講習会」

「読み聞かせ講習会」は、図書館や学校をはじめ関係機関においてボランティア活動が高まり、活動の幅も広がりを見せているなかで、人材の育成及び活動支援の充実のための取組です。読み聞かせの意義や大切さを共有するうえで、大きな役割を担っています。

市民対象の「読み聞かせ講習会」などを実施し、絵本の読み聞かせやお話（ストーリーテリング）、ブックトークなどを行う人材の育成のための講習会などを充実させます。

(3) 市民ボランティアの仕組づくりと情報提供

地域で読み聞かせやおはなし会で活躍している方、優れた知識・技能を持つ方が、身近な場所でボランティアとして積極的に活動できる仕組を作ります。また、ボランティアを必要としている部署や団体への情報提供などを行っていきます。

(4) ボランティアとの連携

図書館で登録しているおはなしボランティアと連携し、図書館のおはなし会の拡充を図り、さらに、保育所や学童クラブなどで絵本の読み聞かせなどを実施します。ボランティアを対象にした「ステップアップ講座」を充実させ人材育成と能力向上に努めます。また、「布の絵本」の手作りボランティアと連携し、資料の充実を図ります。

5 啓発・広報

子どもの読書環境の整備を進め、読書の意義や楽しさについて、子どもやその保護者を対象に、啓発活動を行っていきます。

(1) 「子どもの読書月間」

毎年10月を「子どもの読書月間」として、関係部署が読書、子育て、遊びなどをテーマにした講演会や各種イベントなどを集中して実施し、子育てにおける子どもの読書環境の向上や読書の必要性について周知を図ります。

(2) 「子ども読書の日」の取組

4月23日の「子ども読書の日」には、「おはなしいっぱい会」「おはな

しキャラバン」「たびたびキャンペーン」など、子どもが参加できる様々なイベントを実施し、読書への関心や理解を深め「子ども読書の日」をPRしていきます。

(3) 推薦図書リストの作成、配布、情報発信など

赤ちゃん絵本の紹介や、夏休みに児童や生徒に薦める本のリストの作成・配布を継続していきます。「とっておきの本 100さつ 小学生」「とっておきの本 30冊 中学生」を作成・配布し、子どもたちがいろいろな本に手を伸ばしやすい環境をつくれます。また、「読み聞かせに向く絵本のリスト」「読み聞かせに向く物語のリスト」を定期的に改訂し、さらに読み聞かせの方法を紹介した「読み聞かせハンドブック」を配布して活用を促進します。

読書離れや図書館の利用が少ないYA（ヤングアダルト）世代の読書支援や図書館利用を促すために、YAサービスの充実を図り、コーナーの案内や取組などの情報を中学・高校生に向けて発信していきます。

(4) 図書館見学、職場訪問、職場体験の取組

図書館では、小・中学校が行っている図書館見学、職場訪問、職場体験などを積極的に受け入れます。現場で子どもたちに、図書館利用や読書についてPRしていきます。生徒による本の紹介や情報交換などのコミュニケーションを図り、読書意欲や興味・関心につながる体験学習の活用を進めます。

第4章 取組項目の所管と実施計画

※ 所管部署の項目で、「市民」は市民活動支援課、「児童」は児童青少年課、「子育て」は子育て支援課、「保育」は保育課、「障害」は障害者福祉課、「健康」は健康推進課、「総務」は総務課、「指導」は指導室、「生涯」は生涯学習スポーツ課、「図書」は図書館を表します。

1 子どものための読書環境の確保

(1) 図書館

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
中央図書館の読書環境の発展	図書	拡充	25～29 年度
地区図書館の読書環境の発展	図書	拡充	25～29 年度
図書資料の充実	図書	継続	25～29 年度
団体貸出・学級貸出資料の充実	図書	継続	25～29 年度

(2) 学校図書館

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
学校図書館の施設・設備のモデル事例	総務	新規	25～29 年度
市立図書館とインターネットによる連携	指導・図書	継続	25～29 年度
学校図書館担当者連絡会の充実	指導	拡充	25～29 年度
学校図書館運営マニュアルの活用	指導	拡充	25～29 年度

(3) 保育所、幼稚園、子育て支援施設、学童クラブ、心身障害者福祉センターなど

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
子ども家庭支援センターでの読み聞かせ	子育て	継続	25～29 年度
読書スペースの確保	保育・総務・障害・児童	継続	25～29 年度
身近に本がある環境の充実	保育・総務・障害・児童	拡充	25～29 年度

2 子どもと本との出会いの機会の提供

(1) 家庭の役割

(2) いつでも、どこでも、赤ちゃん絵本

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
母親学級での読書啓発	健康・図書	継続	25～29 年度
「赤ちゃん絵本文庫」等の実施	健康・図書	継続	25～29 年度
子育て広場ポップコーンでの読み聞かせ	保育	継続	25～29 年度
児童館での読み聞かせ	市民	継続	25～29 年度
赤ちゃん絵本コーナーの充実	図書	継続	25～29 年度
赤ちゃん絵本の紹介	図書	継続	25～29 年度
「ちいさい子のためのおはなし会」「赤ちゃん絵本プチ講座」の実施	図書	継続	25～29 年度

(3) 図書館における本との出会い

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
本の相談・レファレンス体制の充実	図書	拡充	25～29 年度
「おはなし会」の充実	図書	拡充	25～29 年度
「ちいさい子のためのおはなし会」の充実	図書	継続	25～29 年度
団体貸出・学級貸出資料の充実	図書	継続	25～29 年度
絵本の読み聞かせや本の選び方への支援	図書	拡充	25～29 年度
調べ学習や図書館利用の支援	図書	拡充	25～29 年度
Y A（ヤングアダルト）コーナーの充実	図書	拡充	25～29 年度
図書館ホームページの充実	図書	拡充	25～29 年度
市内の中学校・高校との連携	図書	継続	25～29 年度

(4) 学校における本との出会い

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
読書機会の継続と時間の確保	小・中学校	拡充	25～29 年度
読み聞かせの実施	小・中学校	継続	25～29 年度
学校図書館の利用促進	指導	拡充	25～29 年度
特色を活かした読書活動の展開	小・中学校	拡充	25～29 年度

(5) 保健センターにおける本との出会い

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
「赤ちゃん絵本文庫」等の充実	健康・図書	継続	25～29 年度
母親学級などでの読書支援	健康	継続	25～29 年度

(6) 児童館、保育所、幼稚園、学童クラブなどにおける本との出会い

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
絵本の読み聞かせや読書の時間の実施	市民・保育・総務・児童	拡充	25～29 年度

(7) 障害のある子どもの読書

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
さわる絵本・布の絵本の充実	図書	拡充	25～29 年度
点字資料・録音資料の整備	図書	拡充	25～29 年度
専門機関や関連部署との連携	図書	拡充	25～29 年度
障害のある子どもが活用しやすい機器の整備	図書	拡充	25～29 年度

(8) 国際交流に向けての読書

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
外国語資料の収集・提供	図書	継続	25～29 年度
外国語資料のPRと活用	図書・小中学校	拡充	25～29 年度

3 読書推進体制の整備

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
子ども読書活動推進連絡会の実施	関係部署	継続	25～29 年度
府中市立図書館サービス検討協議会の開催	図書	継続	25～29 年度
ボランティアとの協働・情報収集	生涯・図書	継続	25～29 年度
学校と図書館の連絡会の開催	指導・図書	拡充	25～29 年度
学級貸出の本の配送	総務・図書	継続	25～29 年度

4 人材の育成・活用

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
おはなしボランティアの人材育成	図書	継続	25～29 年度

5 啓発・広報

(1) 子どもの読書月間の取組

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
子どもの読書に関する講演会などの実施	図書・関係部署	継続	25～29 年度

(2) 子ども読書の日の取組

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
子どもの読書に関する行事などの実施	図書	拡充	25～29 年度

(3) 推薦図書リストの作成・配布、情報発信など

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
赤ちゃん絵本の紹介	図書	継続	25～29 年度
夏休みに薦める本の紹介	図書	継続	25～29 年度
読み聞かせに適した本の紹介	図書	継続	25～29 年度
YAサービスの充実	図書	拡充	25～29 年度

(4) 図書館見学、職場訪問、職場体験

取 組	所管部署	今後の展開	実施年度
図書館見学、職場訪問、職場体験の受入れ	図書	継続	25～29 年度

参考資料 1

「第3期府中市子ども読書活動推進計画」に関するアンケート結果

1 調査の概要

(1) 調査の目的

「第3期府中市子ども読書活動推進計画」の策定にあたり、これまでの子ども読書活動推進計画に基づく事業成果の確認や子どもの読書環境・読書意識などの現状を把握し、さらに読書活動を推進するための基礎資料として活用するために実施します。

(2) 調査対象

保護者

- ① 保健センター（1歳6か月児健診実施時）
- ② 市立幼稚園 3ヶ所
- ③ 市立保育所 3ヶ所

保護者と児童・生徒

- ① 市内の公立小学校4校（対象 児童6年生全クラスと全学年の保護者）
- ② 市内の公立中学校3校（対象 生徒2年生全クラスと2年生の保護者）

生徒

- ① 市内の都立高校1校（対象 生徒2年生全クラス）

(3) 調査票

- ① 児童・生徒用（小学生・中学生・高校生共通）
- ② 保護者用

※ ①②ともに記入しやすいように選択設問形式とし、第2期計画策定時実施したアンケートとの対比も想定した構成としました。また、アンケートの設定作成にあたっては、府中市立図書館サービス検討協議会の協力をいただいています。

(4) 調査方法

保護者用調査

保健センターでは、健診受付で調査用紙を配付して、健診終了後に回収しました。
幼稚園及び保育所、小学校、中学校では、調査用紙を自宅に持ち帰り記入していただき、後日回収しました。

児童・生徒用調査

小学校、中学校及び高校では、クラスごとに実施し回収しました。

(5) 調査期間

平成24年7月

(6) 配付枚数及び回収率

保護者

① 保健センター

保健センター		
配付枚数	回収枚数	回収率
	130	

② 保育所

保育所		
配付枚数	回収枚数	回収率
327	180	55%

③ 幼稚園

幼稚園		
配付枚数	回収枚数	回収率
295	176	60%

保護者と児童・生徒

① 小学6年生

小学6年生		
配付枚数	回収枚数	回収率
269	249	93%

*保護者回収枚数 851

(兄弟関係の場合は、家庭に1枚の
配付)

② 中学2年生

生徒・中学2年生			保護者・中学2年生		
配付枚数	回収枚数	回収率	配付枚数	回収枚数	回収率
520	495	95%	520	333	64%

生徒

① 高校2年生

高校2年生		
配付枚数	回収枚数	回収率
235	216	92%

2 調査結果

調査結果を集約するのにあたり、内容から5つのグループに分割することにしました。

- (1) 本への興味
- (2) 子どもたちの読書実態
- (3) 保護者の考える子どもと読書の関係
- (4) 施設の利用状況
- (5) 認知度調査

保護者へのアンケートと子どもたちへのアンケートを全て集約し、上の5グループの分類にあてはめた形で調査結果資料を作成しました。

第2期推進計画を策定した平成19年のアンケートと比較できるものは、対比できるように表記しました。また、資料中にアンケート結果のグラフなどとともにコメントを付加しています。様々な発見や課題の発掘できる資料であるため、一考察として記載しました。

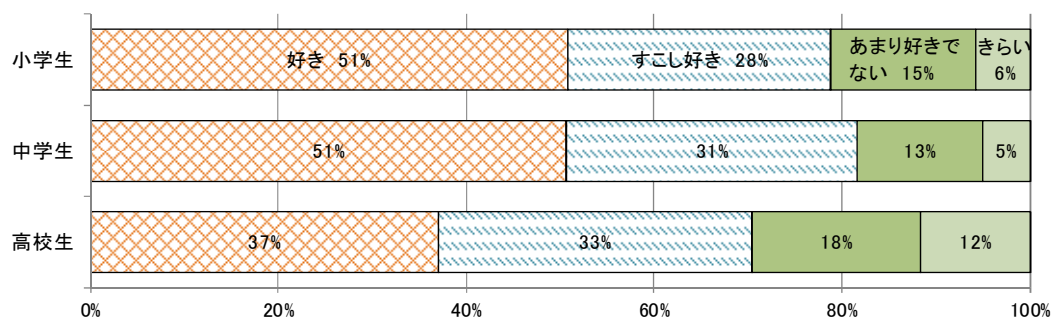
なお、グラフなどで構成した資料の後には実際の回答件数を掲載した一覧表を付け加えています。

子どもの読書活動についてのアンケート結果

《本への興味》

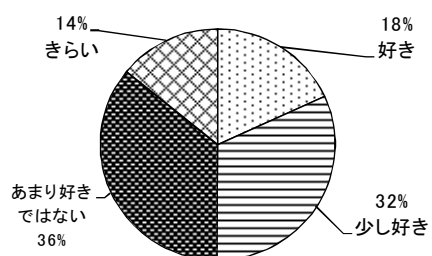
この計画を進めるうえで、現状把握して着目しなければならない取組が、「子どもたちと本との結びつき」といえます。読書と子どもたちとの関わりについて調査します。

① 本を読むことが好きですか？



「本を読むこと」については、小学生・中学生で共に約2割が好きではないという結果でしたが、高校生では3割に増加してしまいます。インターネットなどの情報源の拡大が大きく関わってきていると考えられます。

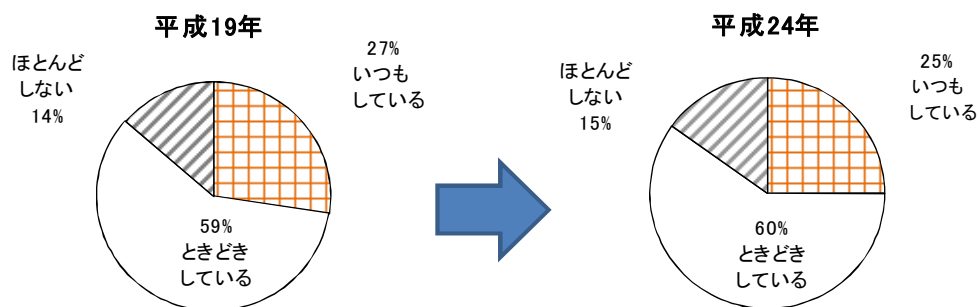
② 本を読んでもらうことが好きですか？ …小学生



設問①では、“読書”を約80%の小学生が好んでいる結果となっていました。設問②では、本を読んでもらうことについては約50%の小学生があまり好きではないようです。

今後、読み聞かせの取組を計画するうえでは、学年別の対応が必要と考えられます。

③ 子どもと一緒に本を楽しんでいますか？ …保護者のみ

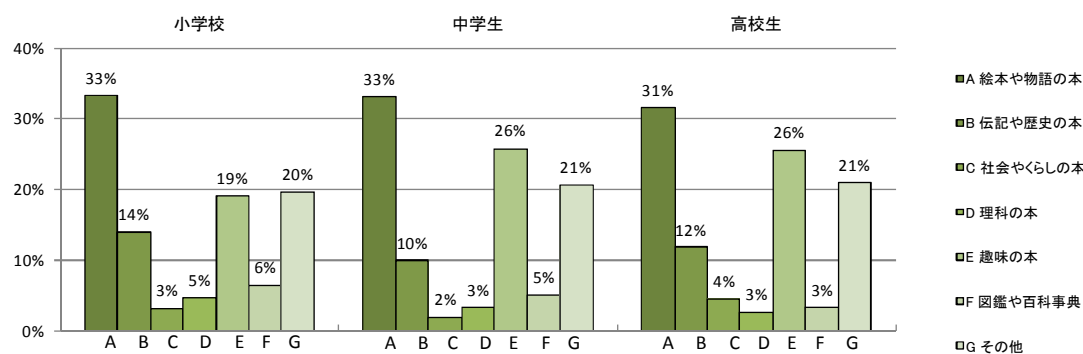


保護者の本に対する意識の高さが如実に出ている結果が出ました。本を仲立ちとして子どもとの関わりを持っている保護者は約85%に達しています。

《子どもたちの実態》

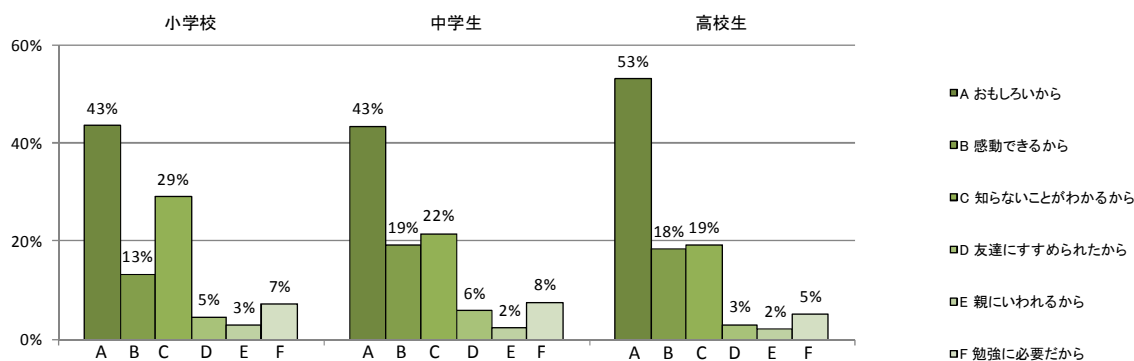
子どもたちの読書に対する考え方や、日常の実態についての調査をしました。

④ どんな本が好きですか？



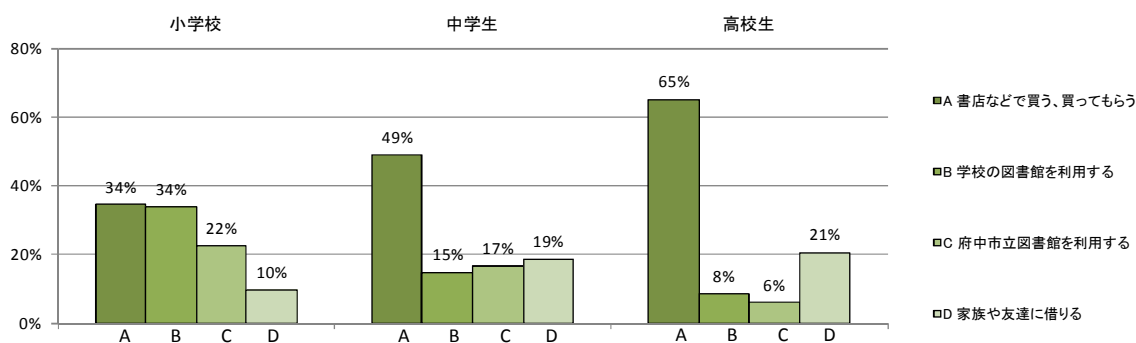
子どもたちが興味のある本は、絵本や物語の本以外にも趣味の本やその他など、小・中・高校生とも似た傾向が見られます。

⑤ どうして読むのですか？



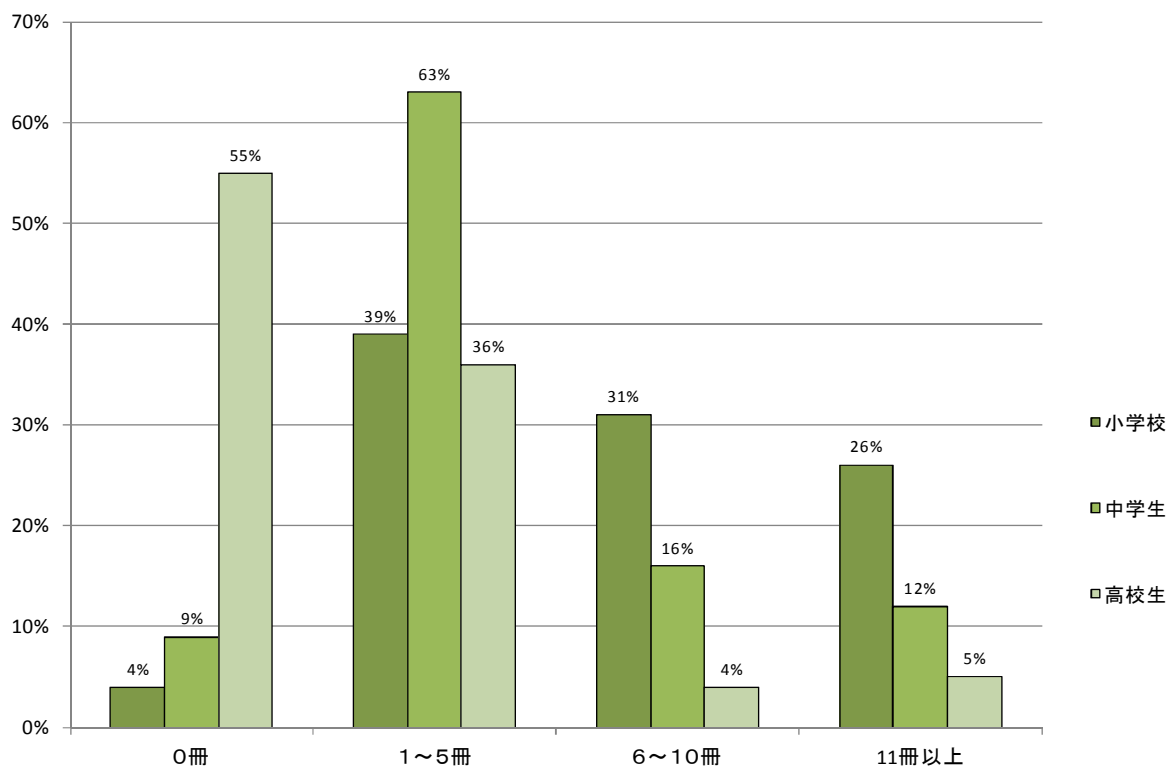
親に言われるのではなく、自らの意志で読書するという回答が90%を超えています。

⑥ どのように手に入れますか？

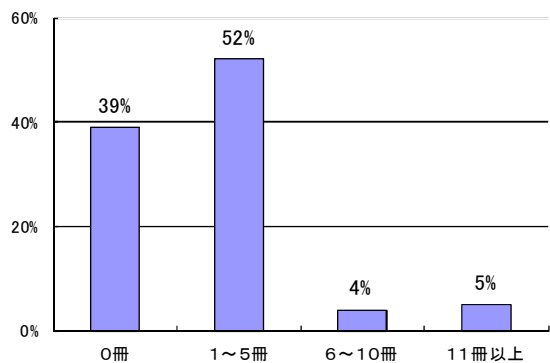


本の入手方法については年齢が上がるにつれて変化が現れます。小学生66%、中学生51%、高校生35%が借りるという実態です。本の特殊性も考えられますが、高校生が望む本を図書館などで借りることができるように環境整備を進める必要があります。

⑦ 6月中に何冊本を読みましたか？



※平成19年アンケート／この1か月間で何冊の本を読みましたか(授業中は除く)…高校生のみ



5年前のアンケート調査では、左グラフのとおり、高校生を対象に、類似の調査をしました。

今回の調査結果と比較すると、「0冊」と「1～5冊」の割合が逆転していることが分かります。

「0冊」と回答した高校生の全体比が39%から55%に大きく上昇している点を検証する必要があるようです。

《保護者の考える子どもと読書の関係》

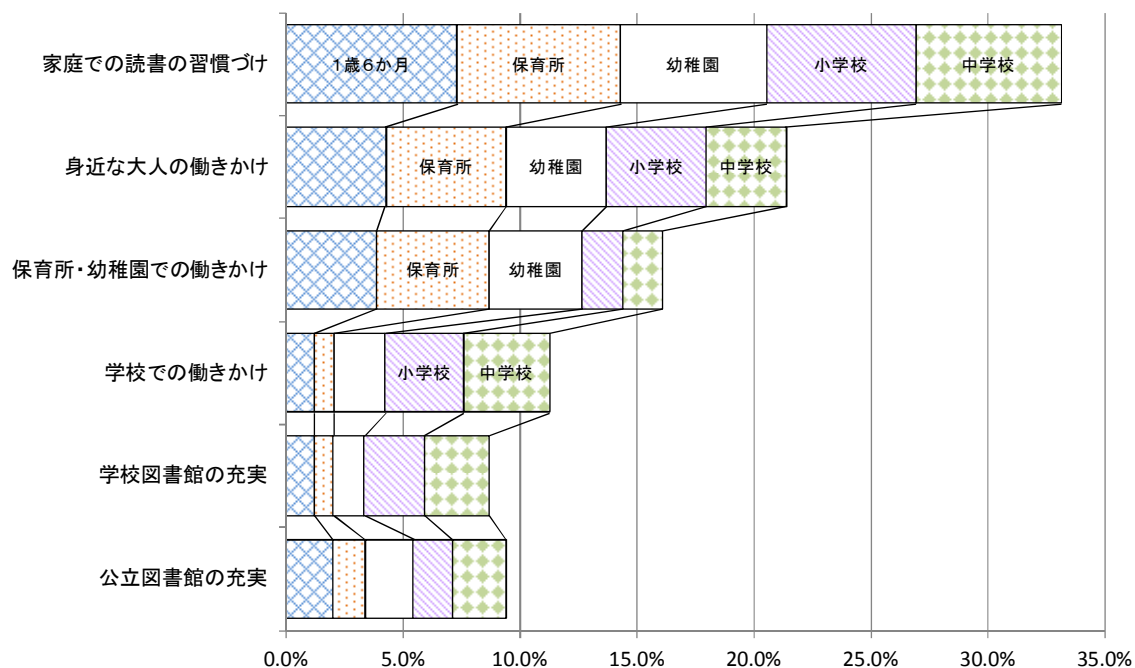
保護者は子どもの成長過程の中で、何を必要と考えているのかを調査しました。

⑧ 読書は子どもの成長に欠かせないか？

		1歳6か月	保育所	幼稚園	小学校	中学校	計
読書は子どもの成長に 欠かせないか？	思 う	127	175	156	803	310	1,571
	思わない	0	1	0	1	1	3
	どちらとも	3	2	18	44	22	89

読書は子どもの成長に欠かせないと考えている保護者は全体で約95%を占めており、子どもの年齢による違いは見られない結果となりました。

⑨ 本を読む子どもを育てるために必要なものは？（3つ選択で回答）



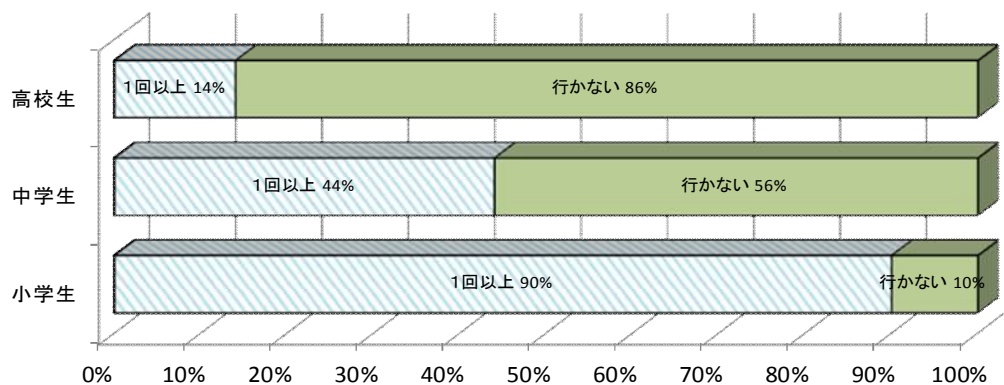
家庭での読書の習慣づけが重要と感じている傾向が読み取れます。就学前の読書へのアプローチの重要性を伺うことができます。

また、公立図書館の充実を選択した保護者が少ないことも、着目しなければならないといえます。

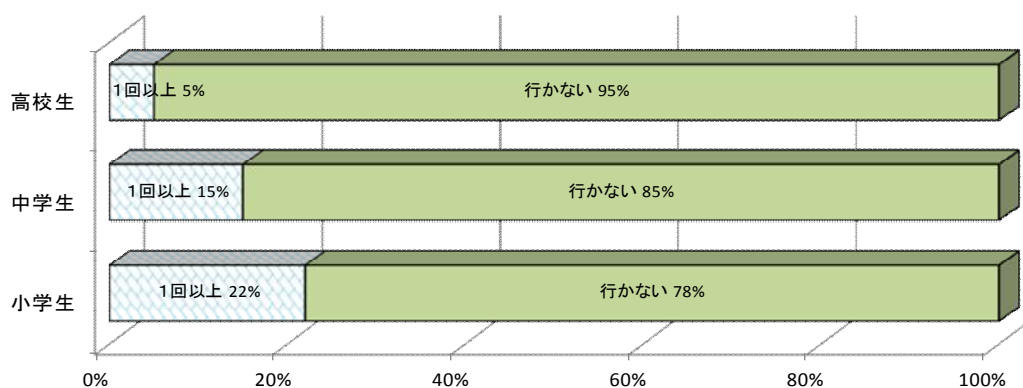
《施設の利用状況》

学校図書館、公立図書館など、子どもの読書活動を支援する施設の利用率の向上を図るうえで、子どもたちの現状を把握し、その動向を追跡することは欠くことのできない要素といえます。

⑩ 1週間にどのくらい学校の図書室にいきますか？

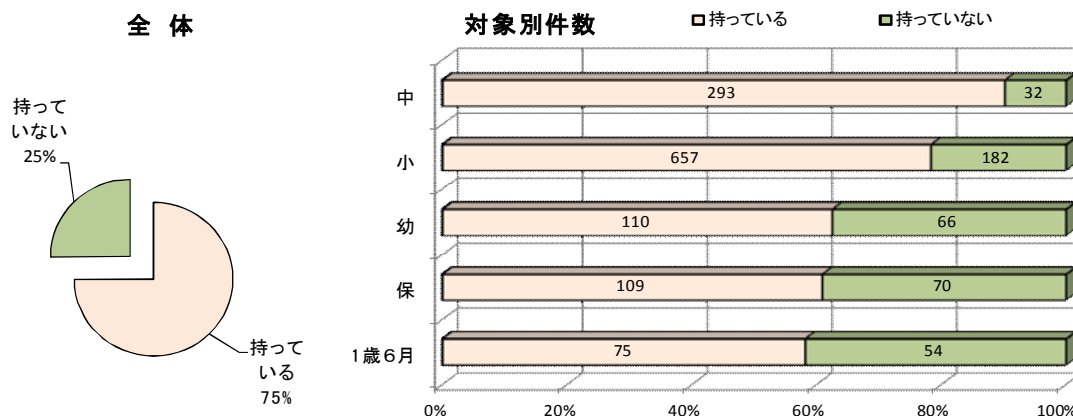


⑪ 1週間にどのくらい府中市立図書館にいきますか？

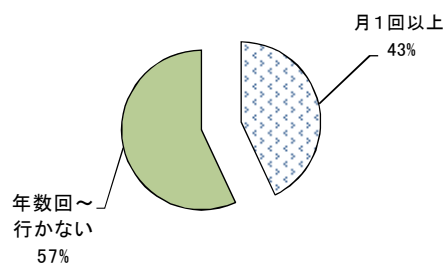


「⑨ 本を読む子どもを育てるために必要なものは？」の施設充実を望む割合をみても、府中市立図書館を利用する子どもの割合が非常に低く、問題視せざるを得ないといえます。

⑫ お子様は府中市立図書館の利用者カードを持っていますか？ …保護者（高校以外）



⑬ 府中市立図書館をどのくらいの割合で利用しますか？ …保護者（高校以外）

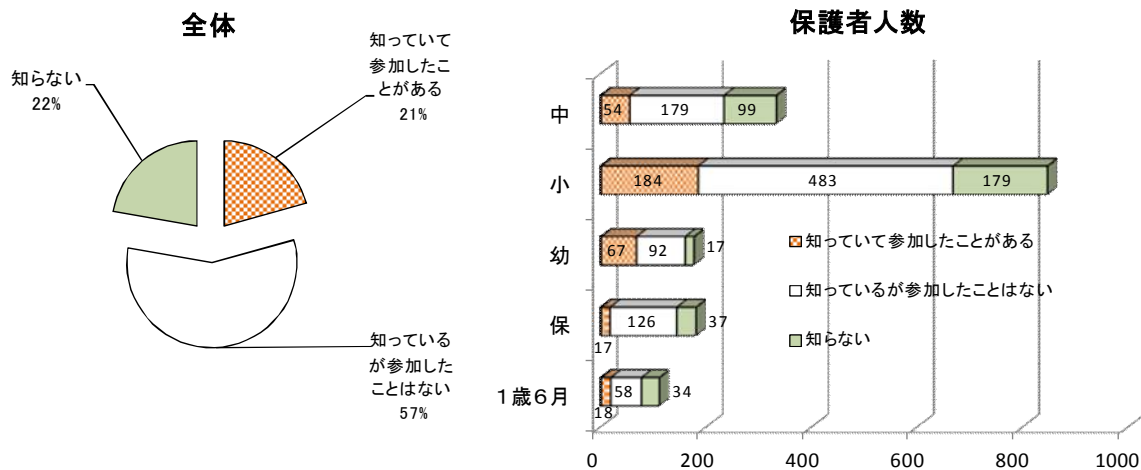


⑫の1歳6か月から中学生までの子どもたちの内、4分の3以上が市立図書館の利用カード所有者という事が分かります。また、⑬の保護者の図書館利用状況としては、「月に1回以上」という回答が43%に上っています。保護者自らが市立図書館の利用をしており、家族や周囲の大人の働きかけの必要性を重視した⑨のアンケート結果にも反映されています。

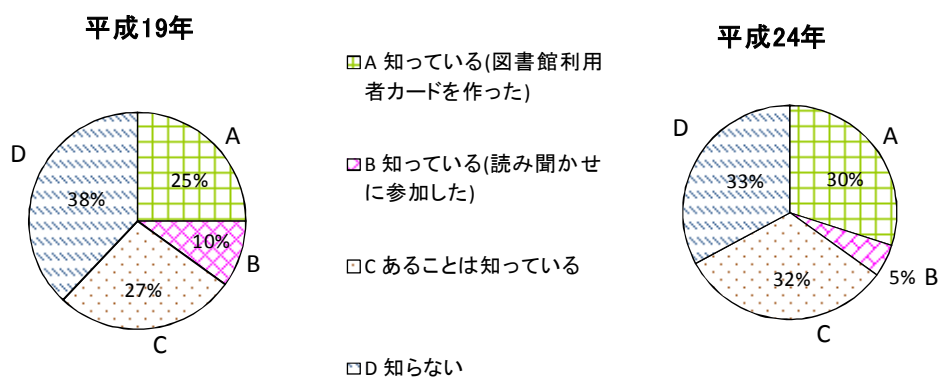
《認知度調査》

子ども読書活動を推進するのに、子ども向けの事業は数々ありますが、各事業の認知度を調査します。

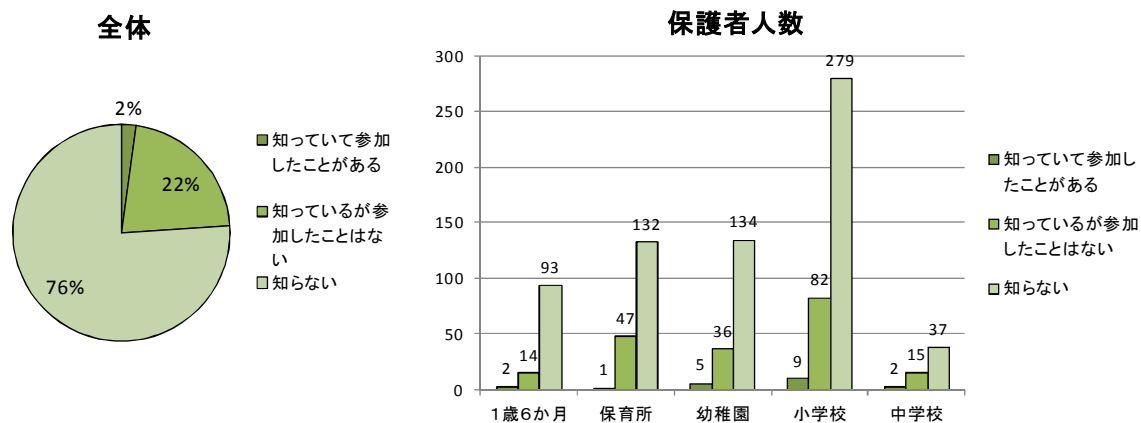
⑭ 市立図書館で開催する「おはなし会」を知っていますか？ …保護者



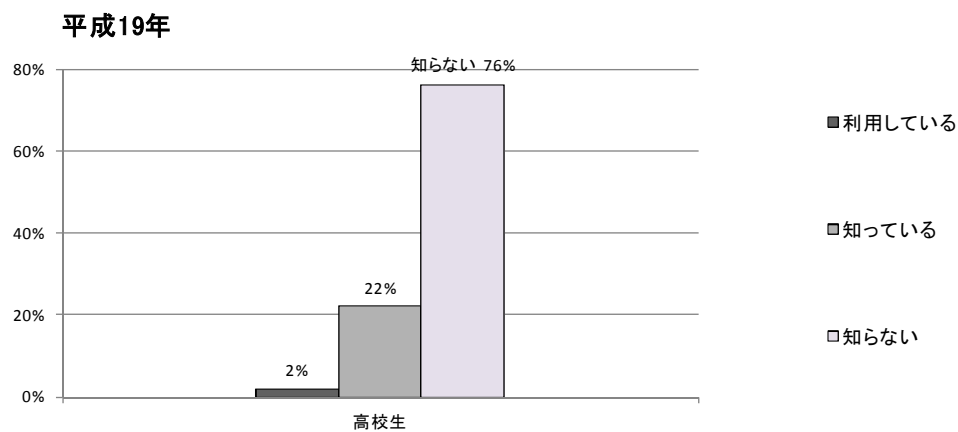
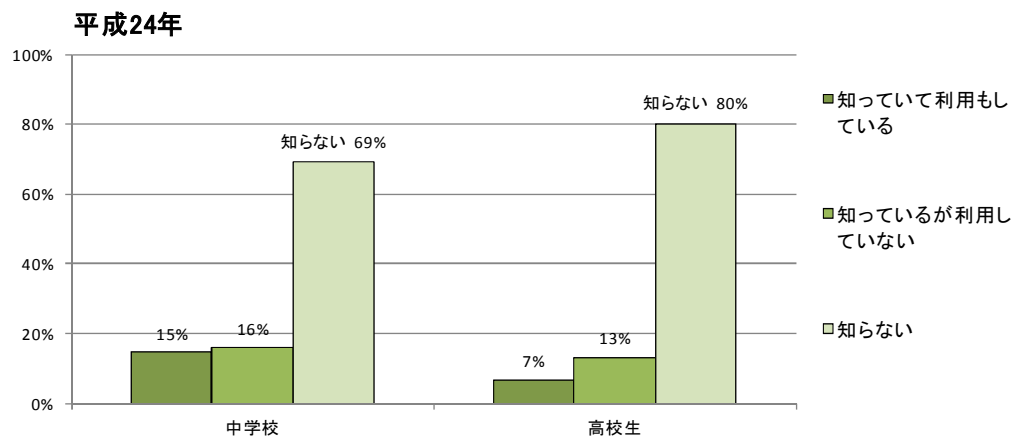
⑮ 「赤ちゃん絵本文庫」を知っていますか？ …保護者



⑯ 「おはなしキャラバン」を知っていますか？ …保護者



⑪ YAコーナーを知っていますか(中・高のみ)



YAコーナーを「知らない」と回答した高校生は5年前の調査時から4ポイント増加しているものの、「利用している」の回答では5ポイント増加している。

アンケート回答集計表

本への興味

質 問 項 目		小学生	中学生	高校生	計	小学生	中学生	高校生
Q1 本を読むことが好きですか？	好き	125	251	80	456	51%	51%	37%
	すこし好き	69	153	72	294	28%	31%	33%
	あまり好きではない	38	66	39	143	15%	13%	18%
	きらい	14	25	25	64	6%	5%	12%
		246	495	216	957	100%	100%	100%
Q2 本を読んでもらうことが好きですか？	好き	45			45	18%		
	すこし好き	79			79	32%		
	あまり好きではない	87			87	36%		
	きらい	35			35	14%		
		246			246	100%		
質 問 項 目		1歳6か月	保育所	幼稚園	小学校	中学校	計	割合
Q3 本を読みかかせたり、本について語り合うなどお子様と一緒に本を楽しんでいますか？または過去に楽しめましたか？	いつもしている	57	77	50	172	61	417	25%
	ときどきしている	65	96	111	541	183	996	60%
	ほとんどしない	8	7	15	134	88	252	15%
		130	180	176	847	332	1665	100%

子どもたちの実態

質 問 項 目		小学生	中学生	高校生	計	小学生	中学生	高校生
Q4 どんな本が好きですか？ ★こたえは3つまで	絵本や物語の本	178	316	107	601	33%	33%	31%
	伝記や歴史の本	75	95	40	210	14%	10%	12%
	社会やくらしの本	17	18	15	50	3%	2%	4%
	理科の本	25	31	9	65	5%	3%	3%
	趣味の本(手芸・スポーツ・音楽など)	102	246	87	435	19%	26%	26%
	図鑑や百科事典	34	53	11	98	6%	5%	3%
	その他	105	197	71	373	20%	21%	21%
		536	956	340	1832	100%	100%	100%
Q5 本を読むのはどうしてですか？ ★こたえは3つまで	おもしろいから	215	419	173	807	43%	43%	53%
	感動できるから	66	185	61	312	13%	19%	18%
	知らないことがわかるから	141	208	64	413	29%	22%	19%
	友達にすすめられたから	23	56	10	89	5%	6%	3%
	親にいわれるから	14	23	7	44	3%	2%	2%
	勉強に必要だから	36	74	17	127	7%	8%	5%
		495	965	332	1792	100%	100%	100%
Q6 読みたい本はどのように手に入れますか？ ★こたえは3つまで	書店などで買う、または買ってもらう	155	398	187	740	34%	49%	65%
	学校の図書館を利用する	152	118	24	294	34%	15%	8%
	府中市立図書館を利用する	101	134	17	252	22%	17%	6%
	家族や友達に借りる	43	149	59	251	10%	19%	21%
		451	799	287	1537	100%	100%	100%
Q7 6月中に本を何冊読みましたか？	21冊以上	14	22	5	41	6%	4%	3%
	16～20冊	16	10	3	29	7%	2%	1%
	11～15冊	34	28	3	65	13%	6%	1%
	6～10冊	76	78	8	162	31%	16%	4%
	1～5冊	95	310	75	480	39%	63%	36%
	0冊	9	44	117	170	4%	9%	55%
		244	492	211	947	100%	100%	100%

保護者の考える子どもと読書の関係

質 問 項 目		1歳6か月	保育所	幼稚園	小学校	中学校	計	割合
Q8 読書は子どもの成長に欠かせないと思いますか？	思う	127	175	156	803	310	1571	94%
	思わない	0	1	0	1	1	3	1%
	どちらともいえない	3	2	18	44	22	89	5%
		130	178	174	848	333	1663	100%

質 問 項 目		1歳6か月	保育所	幼稚園	小学校	中学校	計	割合
Q9 本を読む子に育てるためには特に何が必要と思いますか？ ★こたえは3つまで	家庭での読書の習慣づけ	120	169	149	717	269	1424	33%
	身近な大人の働きかけ	70	125	102	482	147	926	21%
	保育所・幼稚園等での働きかけ	64	116	95	195	74	544	12%
	学校での働きかけ	20	21	52	375	159	627	14%
	学校図書館の充実	20	20	31	288	120	479	11%
	公立図書館の充実	33	34	49	186	99	401	9%
		327	485	478	2243	868	4401	100%

施設の利用状況

質 問 項 目		小学生	中学生	高校生	計	小学生	中学生	高校生
Q10 1週間にどのくらい学校の図書室にいきますか？	ほとんど毎日	7	37	9	53	2%	8%	4%
	3回くらい	48	46	9	103	20%	9%	4%
	1回くらい	165	133	11	309	68%	27%	6%
	いかない	24	276	182	482	10%	56%	86%
		244	492	211	947	100%	100%	100%
Q11 1週間にどのくらい府中市立図書館にいきますか？	ほとんど毎日	1	9	5	15	1%	2%	2%
	3回くらい	17	11	3	31	7%	2%	1%
	1回くらい	36	54	5	95	15%	11%	2%
	1週間に1回は行かないが、年に数回	126	179	19	324	51%	36%	9%
	いかない	63	240	179	482	26%	49%	86%
		243	493	211	947	100%	100%	100%

質 問 項 目		1歳6か月	保育所	幼稚園	小学校	中学校	計	割合
Q12 お子様は府中市立図書館の利用者カードを持っていますか？	持っている	75	109	110	657	293	1244	75%
	持っていない	54	70	66	182	32	404	25%
		129	179	176	839	325	1648	100%
Q13 府中市立図書館をどのくらいの割合で利用しますか？	月に2回以上行く	17	35	64	211	56	383	23%
	月に1回くらい行く	25	38	36	172	62	333	20%
	年に数回行く	30	61	40	335	152	618	38%
	行かない	38	46	36	129	62	311	19%
		110	180	176	847	332	1645	100%

認知度調査

質 問 項 目		1歳6か月	保育所	幼稚園	小学校	中学校	計	割合
Q14 全ての府中市立図書館では「おはなし会」を定期的に開催しています。ご存知ですか？	知っている(参加したことがある)	18	17	67	184	54	340	21%
	知っているが参加したことはない	58	126	92	483	179	938	57%
	知らない	34	37	17	179	99	366	22%
		110	180	176	846	332	1644	100%
Q15 保健センターで3・4か月健康診査の際に開設している「赤ちゃん絵本文庫」をご存知ですか？	知っている(図書館利用者カードを作った)	38	59	58	104	7	266	30%
	知っている(読み聞かせに参加した)	2	14	10	15	3	44	5%
	あることは知っている	45	60	58	109	13	285	32%
	知らない	24	47	50	141	30	292	33%
		109	180	176	369	53	887	100%

質 問 項 目		1歳6か月	保育所	幼稚園	小学校	中学校	計	割合
Q16 子ども読書活動推進連絡会が市内の各施設で実施している、春と秋の「おはなしキャラバン」をご存知ですか？	知っている(参加したことがある)	2	1	5	9	2	19	2%
	知っているが参加したことはない	14	47	36	82	15	194	22%
	知らない	93	132	134	279	37	675	76%
		109	180	175	370	54	888	100%

質 問 項 目		中学生	高校生	計	中学生	高校生
(中学生・高校生のみ)						
Q17 中央図書館の中・高校生を対象としたコーナー(YAコーナー)を知っていますか？	知っている(利用もしている)	72	14	86	15%	7%
	知っているが利用していない	78	28	106	16%	13%
	知らない	342	169	511	69%	80%
		492	211	703	100%	100%

府中市立新町小学校(子ども読書活動推進計画の「読書に関するアンケート」を全児童で実施)

読書教育の活動報告

月1回ボランティアの読み聞かせ

毎月第2木曜日の朝学習の時間を、「読み聞かせの時間」と設定し、各クラスで、ボランティアによる読み聞かせ活動を行っています。

各学期に1回 全校読書会

各学期に1回、図書委員会を中心に全校読書会を開催し、図書委員会による読み聞かせ、おすすめの本の紹介を行っています。

年に1回 教員による読み聞かせ

教員を低・中・高学年ブロックごとにわけ、全校児童を対象にし、少人数による教員による読み聞かせを行っています。

各学期に4週間 読書週間

朝学習の時間を読書時間として設定し、本とじっくり向き合うようにしています。



図書館司書教諭による読み聞かせ

週1回、司書教諭による読み聞かせや本の紹介を行い、子どもたちの選択する本の視野を広げる取り組みを行っています。

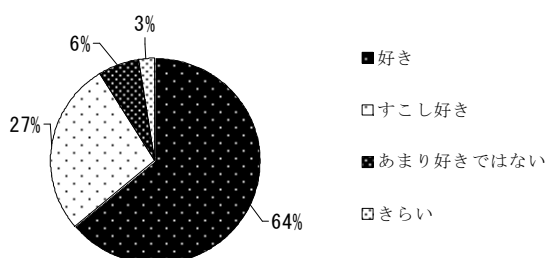


図書係の子どもによる読み聞かせ

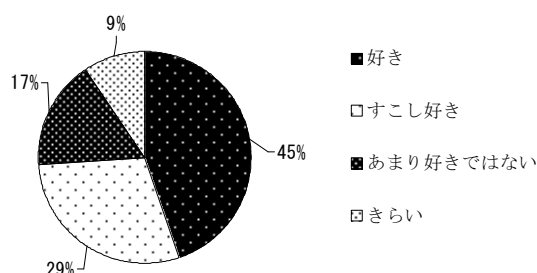
各クラスの図書係の子どもたちによる読み聞かせにより、子どもたちの選択する本の視野が広がっています。



本を読むことが好きですか



本を読んでもらうことが好きですか



読書活動の充実

新町小学校の取組として、他には下記の2つの取組がある。

- ① 読書郵便（自分のおすすめの本の紹介を手紙にして送る）
- ② おすすめの本の紹介（読書週間中に読んだ本について、おすすめの本の紹介を作る）

子どもたちが「本を読むことが好き」と答える割合が91%を超えている理由は、読書活動に対する様々な取り組みがあるからだと認識している。

知識や考えを広げる読書活動

学習指導要領では、各教科を貫く重点事項として言語活動の充実が掲げられた。読書は言葉の習得や言葉を駆使する能力の育成を支える行為であるとともに、思考力、認識力や集中力、持続力だけでなく、想像力や探求心を培う上でも重要な役割を果たしている。読書は、子どもたちの知的好奇心をかきたて、能動的な動きを呼び起こすものであり、図書資料により理解の幅が広がり、子どもたちの思索を深めることができると考えている。

参考資料3

おはなしキャラバン

府中市子ども読書活動推進連絡会が主催の「おはなしキャラバン」は、毎年4月23日の「子ども読書の日」の前後と秋の「子ども読書月間」に合わせて、市内の公共施設6か所の会場で、1・2歳児と保護者を対象に手あそびうたや絵本の読み聞かせなどを行っています。

府中市立図書館に登録しているおはなしボランティアグループ「絵本だいすき」の協力をいただいて実施している事業です。

親子が触れ合い、楽しみながら本に親しむ交流の場となっています。



(府中市美術館 講座室)

- ★ みんな夢中になって、絵本を見つめています。

- ★ 大勢の親子が、ボランティアと一緒に手あそびうたを歌ったり、体を動かしながら楽しんでいます。



(子ども家庭支援センター 「たちち」)



(是政文化センター
ミルキールーム)

- ★ 春・秋のおはなしキャラバンは、毎年参加人数が増え地域に定着してきています。

参考資料 4

Y A世代への取組

Y A（ヤングアダルト）とは、中学生・高校生を中心とした10代を意味する言葉です。この時期は、心身の発達が著しく、生き方、進路、恋愛など様々な悩みに直面します。読書を通じての経験や感情を共有していくことで、読書は大きな支えとなり心を豊かにしていきます。

☆ Y Aコーナーには、この世代に人気のある本や進路選択の参考になる様々な分野の本を揃えています。

- ・ 話題の小説や様々なジャンルの小説
- ・ 人間関係や進路、恋愛、身体についてなど、悩み解決のヒントになるような本
- ・ スポーツや料理などの実用書
- ・ 進路や生き方を紹介した本 など



良質で多様な資料の充実に努め、調べ学習などの支援や情報発信を図るなど、利用の促進につなげていきます。

☆ Y Aルーム（中央図書館内）は、グループ学習や情報交換などのための部屋です。

- ・ 多摩地区の、高校・大学などの入学案内、オープンキャンパス情報などを随時更新しています。
- ・ 図書館で薦める「とっておきの本・30冊（中学生）」のリストの配布と展示を行っています。



POP 表示



☆ 中学生職場体験の実施、学校への団体貸出、夏休み向けブックリストの配布などを行い、学校図書館との連携を図っています。

☆ 地区図書館でも、Y A世代が気軽に手に取れる様々な本を積極的に紹介しています。

子どもの読書活動の推進に関する法律

(目的)

第1条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

(基本理念)

第2条 子ども（おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

(国の責務)

第3条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

(地方公共団体の責務)

第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

(事業者の努力)

第5条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

(保護者の役割)

第6条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

(関係機関等との連携強化)

第7条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

(子ども読書活動推進基本計画)

第8条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県子ども読書活動推進計画等)

第9条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

第10条 国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、四月二十三日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

第11条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附 則

この法律は、公布の日から施行する。

(平成13年12月12日法律第154号)

参考資料6

平成24年度府中市子ども読書活動推進連絡会委員名簿

No	氏 名	所 属		職位
1	林 光夫	市民生活部	市民活動支援課 (片町文化センター)	所長
2	和田 信行	文化スポーツ部	生涯学習スポーツ課	係長
3	岡田 禎夫	文化スポーツ部	図書館	地区図書館 担当主査
4	福田 恭子	福祉保健部	障害者福祉課	精神保健担当主査
5	横道 淳子	福祉保健部	健康推進課	健康づくり担当副主幹 (兼) 母子保健係長
6	加藤 泰幸	子ども家庭部	子育て支援課	係長
7	松丸 博文	子ども家庭部	保育課(本町保育所)	所長
8	阿部 美佐	子ども家庭部	児童青少年課	係長
9	市川 しのぶ	教育部	総務課	係長
10	国富 尊	教育部	指導室	指導主事

事務局 文化スポーツ部 図書館

参考資料 7

府中市子ども読書活動推進連絡会開催状況（平成23・24年度）

回 数	開催日	内 容
平成23年度 第1回	平成23年 5月25日（水）	・会長・副会長選出 ・平成23年度の実施計画について
第2回	平成23年 8月31日（水）	・進捗状況及び第3期計画の策定について ・子どもの読書月間について、秋のおはなしキャラバン
第3回	平成23年11月16日（水）	・進捗状況及び第3期計画の策定について ・図書館サービス検討協議会について
第4回	平成24年 3月 7日（水）	・進捗状況及び第3期計画の策定について
平成24年度 第1回	平成24年 4月18日（水）	・第3期府中市子ども読書活動推進計画アンケートについて ・平成23年度の実施計画進捗状況について
第2回	平成24年 5月30日（水）	・第3期府中市子ども読書活動推進計画アンケートについて 最終調整 ・平成23年度の実施計画進捗状況について ・春のおはなしキャラバンの実施報告
第3回	平成24年 8月29日（水）	・第3期府中市子ども読書活動推進計画アンケート集計結果について ・第3期府中市子ども読書活動推進計画（案）策定のスケジュールについて ・平成23年度の実施計画進捗状況について ・秋のおはなしキャラバン計画について

府中市子ども読書活動推進連絡会設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、府中市子ども読書活動推進計画（以下「推進計画」という。）

第3章の3の(1)に基づき、本市の子どもの読書活動の推進を図るため、府中市子ども読書活動推進連絡会（以下「連絡会」という。）を設置し、その組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 連絡会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 推進計画の取組の実施方法に関すること。
- (2) 推進計画の取組の実施年度に関すること。
- (3) 推進計画の計画期間終了後の子ども読書活動の推進体制等に関すること。
- (4) その他子どもの読書活動の推進を図るために必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 連絡会は、次に掲げる課に所属する係長及び係長相当職の者により組織する。

- (1) 市民生活部市民活動支援課
- (2) 文化スポーツ部生涯学習スポーツ課
- (3) 文化スポーツ部図書館
- (4) 福祉保健部障害者福祉課
- (5) 福祉保健部健康推進課
- (6) 子ども家庭部子育て支援課
- (7) 子ども家庭部保育課
- (8) 子ども家庭部児童青少年課
- (9) 教育部総務課
- (10) 教育部指導室

(運営)

第4条 連絡会に、会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選による。
- 3 会長は、連絡会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 連絡会の会議は、会長が必要に応じて招集し、会議の議長となる。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければこれを開くことができない。
- 3 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させ、意見、助言等を求めることができる。

(活動期間)

第6条 連絡会の活動期間は、推進計画の期間とする。

(事務局)

第7条 連絡会の事務局は、文化スポーツ部図書館に置く。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、連絡会の運営その他に関し必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

この要綱は、平成16年2月20日から施行する。

付 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

付 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

参考資料 9

子どもの読書活動推進に関する動向

平成 11 年 8 月	子ども読書活動を国を挙げて支援するため平成 12 年を「子ども読書年」とする衆参両議院決議
平成 12 年 5 月	国立国会図書館の支部図書館として「国際子ども図書館」開館
12 月	子ども読書活動の推進のために、「子ども読書活動振興法案作成プロジェクト」設置
平成 13 年 4 月	「子どもゆめ基金」が創設され、民間団体の子ども読書活動等の助成開始
12 月	「子ども読書活動の推進に関する法律」施行
平成 14 年 8 月	「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第 1 次）」が閣議決定
平成 15 年 11 月	＊「府中市子ども読書活動推進計画」（第 1 期）策定
平成 17 年 7 月	「文字・活字文化振興法」成立
平成 18 年 12 月	約 60 年ぶりに「教育基本法」改正
平成 19 年 12 月	＊ 府中市立中央図書館がルミエール府中内に移転
平成 20 年 3 月	「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第 2 次）」が閣議決定
9 月	＊「府中市子ども読書活動推進計画」（第 2 期）策定

参考資料 10

「第3期府中市子ども読書活動推進計画」（案）パブリックコメントの結果について

1 意見募集概要

- (1) 期間 平成24年11月1日（木）から11月30日（金）まで
- (2) 周知方法 広報ふちゅう11月1日号、府中市ホームページ、府中市立図書館ホームページへの掲載並びに中央図書館及び地区図書館、各文化センター及び市政情報センター窓口での閲覧
- (3) 意見受付方法 電子メール並びに中央図書館及び生涯学習センター図書館、各文化センター及び市政情報センターの窓口

2 受付意見

- (1) 提出者数 10人（電子メール8人、窓口2人）
- (2) 件数 46件

3 意見の内容及び件数

「計画は確実に推進されている」との意見もありましたが、原則として、これまでの推進計画の取組への感想に類するものや、子ども読書と関わりの希薄な事項などを除き次にまとめました。

項目		意見の内容	件数
推進計画	1	具体的な成果を目指すのか数値目標で明確にする	1
	2	アンケートの日時・方法・サンプル数などの資料を示す	1
	3	「取組項目の所管と実施計画」を掲載する	2
	4	パブリックコメントの結果を掲載する	1
市立図書館	5	図書館に行かない子どもを誘う活動を進める	1
	6	出前講座やブックトークの実施をする	2
	7	YAコーナーの充実と居場所づくりの検討をする	1
	8	読み聞かせ講習会の継続	1
	9	市立図書館に学校ボランティア担当の窓口を	2
	10	図書館ボランティア登録バンクの活用は廃止か	1
学校図書館	11	小学校・中学校の発達段階に即した取組の詳細を示す	1
	12	中学・高校生に身近な学校図書館の具体的対策を示す	1
	13	学校図書館指導補助員の配置や雇用環境の充実	8
	14	学校図書館パソコンの導入・データベース化	7
	15	学校間での本の相互貸借の実現	1
	16	学校、保護者出席で先進校の取組を学ぶ会開催	1
	17	長期休暇中の学校図書館業務対応は補助員が担うべきでは	3
	18	学校図書館運営マニュアルの活用	1
	19	朝読書に学校ボランティアの協力が想定されているなら一文を	1
	20	学校図書館の施策として長期的視野で予算化の充実	2

	21	学校図書館指導補助員の育成の重要性	2
	22	学校図書館指導補助員の日常的な仕事内容の記載がない	1
学童クラブ	23	学童クラブへの司書配置	1
推進体制	24	おはなしキャラバンの開催地変更	2
	25	サービス検討協議会で現場を聞き取る場を設けてほしい	1

4 意見への回答

ご意見への対応につきましては、事業などの導入要望のうち、すでに導入済みの場合などは回答を割愛いたします。また、計画につきましては、再検討のうえで対応させていただきました。環境改善などのうち諸般理由により実現の予定が困難なものは計画の設定に適さないと考え、計画からは除いています。なお、項目ごとの概略は次のとおりとなります。

[推進計画について]

計画の目標を数値化することはとても有効だと考えられます。定期的なアンケート調査の実施によって数値目標の設定が実現できると思われますので、連絡会での検討を加えていきます。また、資料編のアンケート部分には実施の概要を掲載しました。「取組項目の所管と実施計画」「パブリックコメントの結果」は第2期計画同様掲載しています。

[市立図書館について]

読書活動推進計画に基づき、子どもたちが図書館に来るように働きかけを進めています。その取組の一つとして、「依頼に基づく学校へ出向いてのブックトーク」などはすでに実施しています。中央図書館のYAコーナーは平成24年度に規模を拡大してリニューアルしました。また、読み聞かせ講習会の拡大については効果的に取り入れていきたいと考えています。

[学校図書館について]

児童期の読書支援を担う小学校とYA世代に属する中学校の図書館では、それぞれの環境に適応した取組がなされています。しかし、第3期子ども読書活動推進計画では学校図書館という全体の視点での取組を表記させていただきました。

また、本文中の表現が意図する内容で、ご意見の内容を含んでいると解釈できる場合には、表記方法の変更はしていません。

[学童クラブについて]

学童クラブ事業自体は福祉施策であり、司書の配置など人的な行政支援は困難です。ただし、育成室に配置する児童用図書を選書する時点で市立図書館などの司書に協力を仰ぐことは、今後とも継続できることと考えます。

[推進体制について]

おはなしキャラバンの開催場所は変更を予定しています。

府中市立図書館サービス検討協議会は、図書館サービス向上を目的として公募市民と図書館に関する専門知識を有する方で構成した団体であるため、計画策定に際して意見をいただきました。

連絡会では皆様からの貴重なご意見を今後の活動に活かす事ができるよう、さらに検討を加えていきたいと考えています。ご協力ありがとうございました。

「第3期府中市子ども読書活動推進計画」策定によせて

「子どもの読書活動推進に関する法律」には、子どもの読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくうえで欠くことのできないものと位置付けられています。

子どもたちは、読書を通して言語活動を充実させることになり、言語力の向上は思考力、想像力を高めコミュニケーションの基本的な力をはぐくみ、感性や情緒といった心の発達を促してくれます。

また、子どもたちが情報社会の中で、様々な物事について自ら考え、判断し、主体的に生きていく力を身に付けていくうえでも、読書は大切な役割を果たしています。

子どもたちを取り巻く大人は、すべての子どもたちが、本の世界の楽しさ、すばらしさを発見し、体験し、自らの読書との関係を築くことができる機会をいろいろなかたちで提供できるように連携していくことが大切です。

「第3期府中市子ども読書活動推進計画」では、子どもの読書活動の重要性を踏まえ、豊かな人間形成につながるように推進していきます。

なお、アンケートを実施するにあたり、多くの保護者の方々、小学生、中学生、高校生、また幼稚園や保育所、学校など各施設の職員みなさんに多大なご協力をいただき、資料が作成できました。ここにお礼申し上げます。

府中市子ども読書活動推進連絡会

第3期府中市子ども読書活動推進計画

発 行 日 平成25年3月

編集・発行 府中市 文化スポーツ部図書館

〒183-0055 東京都府中市府中町2丁目24番地

電話 042-362-8647



市政情報センターでの取次業務開始について

7月14日にオープンする府中駅南口再開発ビル「ル・シーニュ」5階に開設される市政情報センターにおいて、図書の返却と予約した図書の受取りを開始します。

1 サービス開始

平成29年8月1日（火）午前9時から

2 窓口業務時間

平日 午前8時30分から午後7時30分

土日祝 午前8時30分から午後6時

3 ブックポスト開設時間

平日 午後7時30分から午後10時

土日祝 午後6時から午後10時

4 休館日

年末年始及びル・シーニュの休館日（2月第4月曜日）

5 業務内容

府中市内所蔵資料の返却及び貸出（視聴覚資料及び借用資料除く）

市政情報センターの窓口で、図書館の本の受取・返却が可能に！

府中駅南口の再開発ビル「ル・シーニュ」の5階に開設される市政情報センターの窓口で、8月から予約した図書館資料（視聴覚資料除く、市内所蔵図書のみ）の受取と返却ができるようになります。

* 市政情報センター（図書取次）でできること *

- 府中市立図書館所蔵の図書の受取
（視聴覚資料不可）
- 府中市立図書館所蔵の図書の返却
（視聴覚資料不可）

▽利用開始日

平成29年8月1日（火） 午前9時

▽利用時間

＜図書の受取・返却＞

平日 午前8時半から午後7時半

土日祝日 午前8時半から午後6時

ブックポスト返却時間 平日 午後7時半から午後10時
土日祝日 午後6時から午後10時

▽ご利用方法

- ・予約時に、受取窓口を「情報センター」にご指定ください。
- ・視聴覚資料および他自治体からの借用資料は、市政情報センターでは取次はできません。
- ・ご用意ができた後の受取館の変更はできません。

- ・資料の受取の際は、予約されている方の「図書館利用カード」を必ずお持ちください。カードのない方はご利用いただけません。
- ・受け取った本を当日中にご返却の場合は、必ず市政情報センターにお返しください。
- ・（インターネット登録をされている方へ）本の配送の都合上、インターネット上の表示より本のご用意が一日程度遅れる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

▽問合せ

中央図書館（午前9時～午後7時）

掲示板

■今年もぜひ！ 地区図書館の雑誌リサイクル

お知らせ
その1

保存年限を過ぎた雑誌を、市民のみなさまにご提供します。

▽ 日時 7月2日（日） 午後1時から4時

※ 4日（火）から16日（日）は、初日の残りの資料を各館内でご提供し、なくなり次第終了です。

▽ 会場 各地区図書館にお問い合わせください。

▽ 持ち帰り冊数 おひとり12冊まで。
手さげ袋をご用意ください。

※ 初日混雑時は、先着順に時間を区切って入替制とします。



■休館のお知らせ

お知らせ
その2

▽蔵書点検のため、次の日程で休館します。

	館名	日程
9月	押立	4日（月）～5日（火）
9月	四谷	4日（月）～6日（水）

▽保守点検ため、次の日程で休館します。

	館名	日程
9月	生涯学習	23日（土）

お問合せ

府中市立中央図書館
〒183-0055 府中市府中町2-24
TEL 042-362-8647
ホームページアドレス
<http://library.city.fuchu.tokyo.jp>

府中市 図書館 だより

第42号

平成29年6月30日
発行 府中市立図書館

10!



新中央図書館 オープン 10 周年！

今年はルミエール府中に新中央図書館がオープンして10周年。これを記念して、図書館では様々なイベントの開催を予定しています。
7～9月は夏休みならではの企画も盛りだくさん！
どうぞお問い合わせでご参加ください。

科学あそび

煮干しの解剖とチリメンモンスターをさがせ！ ～生物多様性ってなあに～

海の牧草と言われ、他の魚や人間に食べられているイワシを使う実験です。カタクチイワシの煮干しから、脳、心臓、肝臓、水晶体、背骨等を取りだして動物であるヒトと比べます。その後、ちりめんじゃこと一緒に水揚げされた無選別の物から、カニやエビの幼生や、魚の赤ちゃんを探し出して台紙に貼り、日本の海が生物多様性のスポットと言われることに触れていきます。自分だけのチリメンモンスターを探してみませんか。

日時 8月10日（木）午後2時から4時
講師 坂口美佳子氏（科学読物研究会会員）
場所 ルミエール府中1階第1・第2会議室
対象 小学生 先着40人（事前申込制）
申込み 7月11日（火）から受付開始
午前9時から午後7時に中央図書館へ電話または来館（5階）



昨年の参加者に宇宙についてわかりやすく説明して下さった坂口氏

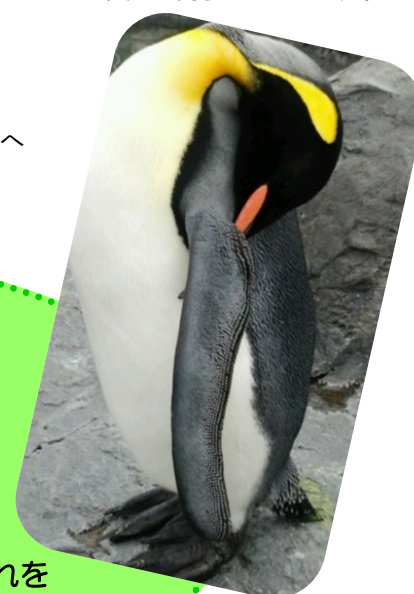
図書館講演会

地球はどうぶつでいっぱい ～あべ弘士さんと動物の絵を描こう！～



日時 7月22日（土）午後2時から4時
講師 あべ弘士氏（絵本作家・元北海道旭山動物園飼育係）
場所 ルミエール府中 1階
コンベンションホール飛鳥
対象 小学生以上 先着150人（事前申込制）
持ち物 鉛筆・消しゴム
申込み 7月1日（土）から受付開始
午前9時から午後7時に中央図書館へ電話または来館（5階）

『あらしのよるに』などで知られる人気絵本作家あべ弘士さんは、国内でも有数の入園者数を誇る北海道の旭山動物園で1972年から25年間、飼育係として勤務されていました。講演会では飼育係しか知らないような動物たちの生活について、たくさんお話を聞きながら、動物の絵の描き方も習います。参加される人は、必ず鉛筆を一人一本、ご持参ください。



●催しは予約制です

中央図書館の行事予定

7月	22日（土）	図書館講演会 「地球はどうぶつでいっぱい ～あべ弘士さんと動物の絵を描こう～」
	26日（水）	図書館探検隊
	29日（土）	よむよむ探検隊「本からきこえる音と声」
	30日（日）	図書館員体験ツアー
8月	3日（木）	夏のおたのしみおはなし会
	5日（土）	朗読だから面白い！真夏の怪談話
	10日（木）	科学あそび 「煮干しの解剖とチリメンモンスターをさがせ！～生物多様性ってなあに～」
	20日（日）	図書館員体験ツアー
	23日（水）	図書館探検隊
9月	2日（土）	レファレンス講座 「おかえりなさい、隊長！！ いま南極はどうなっていますか？ ～観測隊長が見た南極の世界～」
	17日（日）	図書館ガイドツアー
	23日（土）	バリアフリー映画会

OPAC検索案内のお知らせ

館内の検索機（OPAC）のご案内です。触ったことのない方でも大丈夫！マンツーマンで行います。
検索機は資料探しに欠かせません。入力のコツなど、質問内容に合わせて15分程度のご案内をいたします。
毎週水曜と最終週の日曜、午後2時～3時半の間に3階の総合カウンターへお申し出ください。

ぶっくんが行く!!

身近な図書館訪問記①

府中市内には全部で13館の図書館があるよね。でも、府中市に住んでいる人なら、他にも利用登録ができる図書館があるのを知ってるかな？今回は、京王線に乗って行ける3つの図書館をご紹介します！図書館へのアクセス・利用詳細は、各館のホームページを参考にしね。



【調布市立中央図書館】

<http://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/>

調布といえば、撮影所などの映画関連企業が集まる「映画のまち」。中央図書館には映画資料室があって、たくさんの関連資料が並んでいたよ。



映画のポスターも閲覧可能。ポスターをみて心惹かれたら、視聴覚資料室で映画鑑賞もできる。そして館内には映画の他にも漫画家の水木しげるさんやFC東京のコーナーも！

調布市立図書館は昨年の6月に開館50周年を迎えたんだって。その時に生まれた図書館キャラクターの「じろ」と会うことができたよ。



泊まっていきたいくらい、見どころたくさん図書館だね。

じろと一緒に！

【日野市立高幡図書館】

<http://www.lib.city.hino.lg.jp/>



かつて日本の公共図書館の先駆的モデルとなった日野市立図書館は、1965年1台の移動図書館から始まった。そして、移動図書館のサービス開始の翌年に開館したのが高幡図書館なんだ。今、ぼくたちが利用できるのは、1980年にできた新館だよ。館内には、日野の移動図書館「ひまわり号」のペーパークラフトや新聞の切り抜きもあったよ。

その土地のことを調べたい時は、地元の図書館に行くのが一番。地域の図書館は、その図書館を利用する人たちが利用しやすいように様々な工夫をしているんだ。

どこの図書館も地域の歴史や文化を知ることができる資料を特に力をいれて集めている。地域の文化を守るためには、まずはよく知ることから始めないとね。

【八王子市立生涯学習センター図書館】

<http://www.library.city.hachioji.tokyo.jp/>

京王八王子駅より徒歩5分。八王子市立生涯学習センターは、講座情報のような学習するための情報、講座を自分で開くための情報が集まっているだけでなく、実際に交流・発表の場としても使うことができる建物なんだ。同じ建物に



入っている図書館は、学習活動をするにはもってこいの場所だね。子どものためのおはなし会も充実してるよ。

今年は八王子市市制100周年を記念して、市内ではいろいろなイベント開催が予定されているから、参加する前に歴史や文化の下調べをしておくと、さらに楽しめるかもしれないね！



郷土資料として、新撰組関連の本も！



小さいけれど、「人間は本質的に知識を求めるものだ」という信念を持って地域の人たちに寄り添ったサービスを提供している、あたたかい雰囲気図書館だったよ。

府中の近くにある図書館なのに、知らないことがたくさん！それぞれに特長があって楽しいお出かけだったよ。
次はこの図書館に行こうかな。
byぶっくん

2—3

■ 夏のおたのしみおはなし会

中央図書館では、3歳～小学生を対象として読み聞かせを行っています。夏のおはなし会では、絵本や昔話、手遊びなど、いろいろ催します。手作りのプログラムの配布もします。当日、ぜひ会場にいらしてください。(申込み不要)

▽日時 8月3日(木)午後3時半～4時半
▽会場 中央図書館 3階おはなしのへや
▽対象 3歳～小学生



■ 夏の読書キャンペーン 「この本読んだかい？」

貝のかたちのカードに好きな本のことを自由に書いて掲示します。参加者にはぬりえのプレゼントがあります。あわせて、夏休みのおすすめ本の展示・リストを配布します。

▽期間 7月15日(土)～8月31日(木)
▽場所 中央図書館 3階児童室
▽テーマ この本読んだかい？

■ YA(中高生向け) 中央図書館夏休みイベント 「My Favorite Things」

葉の形のカードに、図書館や好きな本のことを自由に書いて、YAルームに設置してあるポストに入れてください。

▽期間 7月15日(土)～8月31日(木)
▽場所 中央図書館 4階YAルーム
▽テーマ My Favorite Things

■ 小学生のための ブックトーク 「よむよむ探検隊」

中央図書館では、一つのテーマを立てて、何冊かの本を紹介するブックトークを開催します。ぜひ、当日ご来館ください。

▽日時 7月29日(土) 午後3時～3時45分
▽場所 中央図書館 3階 おはなしのへや
▽対象 小学4・5・6年生
▽定員 先着30人
▽テーマ 「本からきこえる音と声」

■ 白糸台図書館 「夏のおはなし会」

夏のおはなし会を開催します。絵本やお話、手遊びなどを行います。

▽日時 7月16日(日) 午後3時～3時半
▽会場 白糸台文化センター 4階 第一会議室
▽対象 3歳以上～小学生
▽申込み 当日直接会場へ
▽問合せ 白糸台図書館(360・3443)

■ 新町図書館「やってみようかがくあそび」

うちわをつかって「べろべろおばけ」を作ります。

▽日時 7月29日(土) 午前10時～11時半
▽会場 新町文化センター 1階 ゆうぎ室
▽対象 小学生 先着30人
▽持ち物 のり、えんぴつ
▽申込み 新町図書館へ電話または来館
▽問合せ 新町図書館(360・6336)

おはなし会の日程7月～9月

ご案内

「おはなしの森」では絵本や昔話の読み聞かせを、「ちいさい子のおはなし会」では赤ちゃん絵本の読み聞かせやわらべうたを行っております。

〈おはなしの森〉

● 中央図書館

日時／

①7～9月の毎週木曜日 午後3時半～4時
②7月1日、8月5日、9月2日(土) 午前11時～11時半

対象／3歳～小学生(保護者同伴可)

● 地区図書館

日程／

紅葉丘・押立・宮町図書館 —7月5日、8月2日、9月6日(水)
白糸台・西府・片町図書館 —7月12日、8月9日、9月13日(水)
武蔵台・新町・是政図書館 —7月19日、8月16日、9月20日(水)
四谷図書館 —7月20日、8月17日、9月21日(木)
住吉・生涯学習センター図書館 —7月26日、8月23日、9月27日(水)

時間と対象／

午後3時半～4時／3歳～小学生(保護者同伴可)
(新町のみ午後2時半～3時)

〈ちいさい子のおはなし会〉

● 中央図書館

日時／7～9月の第2・4木曜日

午前10時半～11時

対象／1・2歳児と保護者

☆おはなし会の後に絵本のプチ講座も行います。

● 地区図書館

日時／地区図書館「おはなしの森」と

同日の午前10時半～11時

※四谷図書館のみ

7月19日、8月16日、9月20日(水)

対象／1・2歳児と保護者

